京城日報　夕刊　十月四日（木）

司法官會議
けふ本府にて開かる

司法官會議は各法院長、檢事長、……三十數名參列の上、四日から十日まで七日間（七日は休日）總督府第一會議室において開催されるが四日は午前九時から開會式、總督訓示、法務局長訓示、高等法院長訓示、覆審法院長訓示、……內務狀況報告などがあつた

總督訓示

茲に各位を會同し親しく所懷を陳ぶるの機會を得たるを欣幸とす司法に於ける司法機關は創設以來既に十年の歲月を閲し此の間或は制度の上に或は職員の配置等に幾多の變革あり其の事務益多端となるに至りたりと雖之に從事する職員は終始一貫奉公の誠を竭して能く司法權の威信を保持し民衆の信賴益厚きを加へ來れるが歲月の經過は更に所遭を繁くするの傾あり若部下の職員に於て司直の府に在ることを忘れ職務を等閑に付し安逸を貪るが如き傾向を認むるときは宜しく官紀の振肅に努め格勤精勵の美風を涵養し其の本眼とする法規の研究を怠らず且諸般の社會事情の研鑽に努めしめ常に溌溂たる元氣と緊張せる精神とを以て事務に當り能率の增進を圖ると共に自ら品性を高うし志操を堅うし以て一般の儀表たることを期せしめざるべからず此の如くにして始めて克く司直の職責を完うすることを得べし監督官各位は國家附託の任の重大なるを念ひ率先範を示し嚴格以て部下を統率指導し一層司法事務の實績を擧げられんことを望む

近來國民生活の根底を動搖せしめんとする危險思想は益濃厚の度を加へ時に或は國家組織を變革せんとするが如き言動を爲す者を生じ此の種思想流布の巡路は漸次巧妙に趣き且其の規模を大ならしめんとするの情勢に在り是れ道政當局が此の種の犯罪を防遏せんが爲緊急勅令を以て治安維持法の改正公布を爲したる所以なるも此等思想の禍根撲滅は獨り法令の力のみに頼ることを得ず一般社會的施設並に行政上の措置と相俟ちて始めて其の目的を達すべきものなり然れども一旦言動に發し犯罪を構成せる以上は公安保持の爲嚴正なる司法處分を爲さざるべからず而して思想に關する犯罪の處理に付ては今後益煩雜困難ならんとするの傾向に在るを以て常に緊密なる注意を拂ひ關係官廳との連絡を保ち思想界の情勢を審にして其の實相を窮め一度事件の發生を見んか與の疆域する所なく適に肯綮に中る處置に出るを要す

近時官公吏にして往往刑辟に觸るる者あるは洵に遺憾とする所なり惟ふに此等犯罪中には事輕微に屬し公益上訴追を要せざるものあるべしと雖多くは累を職務に及ぼし從つて公人の品位を失墜し一般の信用を損傷し延いて國民の正義を尚ぶの觀念を紊亂し風教上弊害の及ぶ所測るべからざるものあるを以て宜しく嚴正に摘發して之が根絕に努むべし檢察の任に在る者此の種の犯罪を認知したるときは能く其の影響の及ぶ所を考察すると共に關係官廳との協調を遂げ以て機宜の措置を誤らざらんことを期すべし

醇　菊美人　無比　金山　西山吟醸

明年度豫算總額 十七億三千萬圓見當
新規事業は不成立豫算に比し極く小額に過ぎぬ

【東京電話】明年度豫算總額は既定計畫によれば十六億五千四十九萬圓であるが新たに新規事業財源として繰入れらるべき剩餘金は最近稍々減少し現在八千七百萬圓に過ぎずこの內よりなほ
一、追加豫算財源一千萬圓
一、地租營業收益稅の昭和五年度に於ける減稅補塡一千七百萬圓
一、本年度の災害その他の責任支出財源五百萬圓
一、ドイツ賠償金繰入一千六百萬圓
一、郵便事務取扱費繰入百五十萬圓
等を控除するときは明年度豫算に繰入れ得る額は不成立豫算の一億三千八百萬圓に對し僅五千五百萬圓を出でない、その外新規財源としては
一、自然增收七百萬圓
計二千四百五十萬圓のみであつてこれ等を總計するも明年度豫算總額は十七億三千萬圓をこゆることを得ないとみられてゐる

外務省所管の新規要求は承認
內務省所管に移つた 三日の豫算會議

【東京電話】大藏省豫算會議は三日午後一時から前日に引續き開催主計局査定案を基礎として歲出豫算の審議に入りまづ外務省所管の新規要求たる
一、移民保護獎勵費
一、在外公館新設費
一、在支發展官充實費
等につき審議したが大體主計局の査定通り不成立豫算の範圍內において承認することゝなり次いで內務省所管に移つたがこれについては主計局案に種々異議あり幾分の修正を加へられたが政黨協定に基づく宏林水其他災害救濟を目的とする諸經費案はこれを承認することゝなり臨時部の審議に入るに至らず六時半散會した、しかして當日は既定經費の節約案も未だ確認せられず歲入見積りも確定を見ないので主計局の說明を聽取し大體の方針を定めたるに止まり最後の決定をなすに至らなかつた

國民政府の組織法
三日南京で公布さる

【南京電報】三日國民政府の公布した國民政府組織法は左の如くである

第一章 國民政府

第一條 國民政府は中華民國の國權を總攬す
第二條 國民政府は全國海陸空軍を統率す
第三條 國民政府は宣戰講和及條約を締結す
第四條 國民政府は大赦特赦及減刑の職權を行使す
第五條 國民政府は行政院立法院司法院考試院監察院の五院を以て組織す
第六條 國民政府に首席委員一名委員十二名乃至十六名を設け重要政務あるときは委員會を開く
第七條 五院々長副院長は國民政府委員よりこれを任命す
第八條 國民政府首席は國民政府を代表して外國大公使を接見し及び國際典禮に參與す
第九條 國民政府首席は陸海空軍總司令を兼ぬ
第十條 國民政府首席事故により職務を執行し能はざるときは行政院長これを代理す
第十一條 國民政府は國務會議を以て國務を處理し國務會議は國民政府委員これを組織し國民政府首席を國務會議の首席とす
第十二條 院と院との間に解決し能はざる事項ある時は國務會議これを議決す
第十三條 中華民國の法律命令は國務會議の議決を經て國民政府首席及五院々長署名公布す
第十四條 各院部は法律に準據し命令を發布することを得

第二章 行政院

第十五條 行政院は國民政府最高の行政機關とす
第十六條 行政院に院長一名副院長二名を設く
第十七條 行政院は各部を設け行政の職權を分掌せしむ、特定の行政事宜に關しては委員會を設けこれを處理することを得
第十八條 行政院各部に部長一名政務次官一名各委員會に委員長副委員長各一名を設け齊しく行政院長より國民政府に上申してこれを任命す
第十九條 行政院各部長は各委員會に院長は必要のときに國務會議及立法委員會議に列することを得
第二十條 行政院員は主管事務に關し議案を立法院に提出することを得
第二十一條 行政院會議は行政院長、副院長及各部部長各委員長によつて之を組織し行政院々長を首席とす
第二十二條 左の事項は行政委員會の決議を經るを要する
一、法律案、二、豫算案、三、大赦案、四、宣戰講和條約その他重要國際事項、五、高級行政官吏の任免、六、行政各部にて解決し能はざる事項
第二十三條 行政院各部委員會の組織は法律をもつて之を定む
第二十四條（電文缺）

第三章 立法院

第二十五條 立法院は國民政府の最高立法機關にして法律案、豫算案、大赦案、宣戰案、講和案、條約案、及その他の重要國際事務を議決する職權を有す
第二十六條 立法院に正副院長各一名を設く
第二十七條 立法院は委員四十九名乃至九十九名を設け國民政府これを任命す
第二十八條 立法委員の任期二年とする
第二十九條 立法院の委員は中央及地方政府の各機關の職務を兼任するを得ず
第三十條 立法院會議の首席は院長とす
第三十一條 立法院の決議は國民政府之を公布す
第三十二條 立法院の組織は法律を以つて之を定む

第四章 司法院

第三十三條 司法院は國民政府最高司法機關にして司法審判、司法行政、官吏懲戒、行政審判の職權を掌り特赦減刑及復權に關する事項を國民政府に提出しその批准を經て施行す
第三十四條 司法院に正副院長各一名を設く
第三十五條 司法院は主管事務に關し議案を立法院に提出す
第三十六條 司法院の組織は法律を以つて之を定む

第五章 考試院

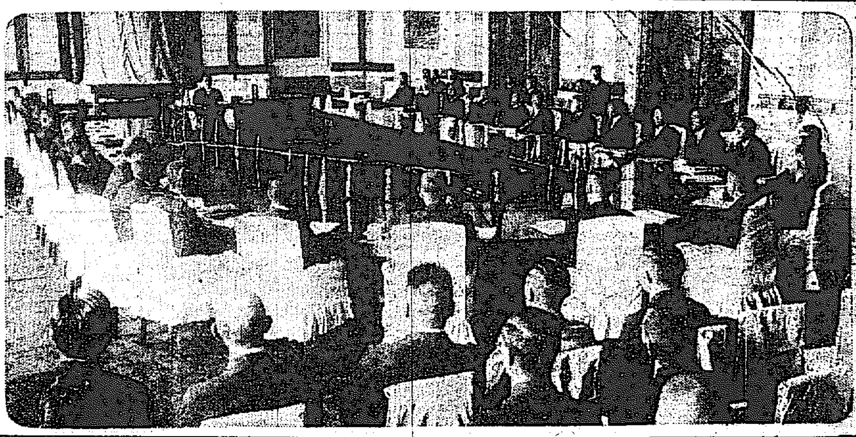
第三十七條 考試院は國民政府の最高考試機關にして政府の官吏は法律に依り考試を經ることを要す
第三十八條 考試院に院長副院長各一名を設け院長事故に依り職務を執行し能はざる時は副院長之を代理す
第三十九條 考試院は主管事項に關し議案を立法院に提出することを得
第四十條 考試院の組織は法律を以つて之を定む

第六章 監察院

第四十一條 監察院は國民政府最高監察機關にして法律により彈劾審計の職權を行使す
第四十二條 監察院に正副院長各一名を設く
第四十三條 監察院に委員十九名乃至二十九名を設く
第四十四條 監察院の會議は監察委員を以つて組織し監察院長を首席とす
第四十五條 監察委員は中央及地方政府の機關の職務を兼任するを得ず
第四十六條 監察院は主管事務に關し議案を立法院に提出することを得
第四十七條 監察院の組織は法律によりこれを定む

第七章 附則

第四十八條 本法は公布の日よりこれを施行す



司法官會議開かる

日本の好意の必要を感じ始めた支那側
財政難に苦しみつゝあるとが日支關係好轉の原因

【東京電報】國民政府の財政狀態は甚だしく疲弊し、行政費不足になやまされこれが救濟のため特に特殊消費稅、所得稅、相續稅等の內國稅に依る稅收の必要に迫られた稅率の公布は諸外國の態度如何に拘らず近く公布されるものと觀測されてゐる、右につき國民政府は日支交涉解決のため獨り日本のみならず列强の諒解を得ることに腐心してゐる狀況に鑑み、日本にして同調につき態度を變更するときは重大な結果を生ずべきことをおそれ、日支通商好轉を期待する形勢は益々顯著となりつゝある、しかして國民政府の財政部長宋子文氏は三日田中首相と會見に際しても、特に國民政府の財政狀態につき詳細に數字を擧げて說明し差等稅率實施による增收は軍費等に濫費すべきに非ず、行政費その他の建設費に充つるものにつき、關稅問題には好意を示されたいと切望したと傳へらる、かくて同政府の財政難は對日關係好轉の重要因子たるべしと見らる

議會召集期
來月始め頃詔書發布

【東京電報】第五十六通常議會召集期日については御大典以前の閣議にて決定する筈であるが召集詔書は來月はじめ頃公布となるはずであるが大體十二月二十四日召集され二十五日は大正天皇祭につき開院式は二十六日をもつて行はれることゝならう

郵務局罷業擴大
共產黨系の策動らしく 成行頗る注目さる

【上海三日發聯合】郵務局工人の罷工後郵務局從業員中にも二日夜來同情的態度に出づるものあり形勢如何によつては各郵工場の工人にも影響しそうなので各工場では警戒策を講じてゐる目下郵務局の從業員は外交人共總出で郵便物の整理をやつてゐる今回の罷工は數日來噂（られてゐる東國の擧事を期し非產的暴動をおこすとの謠言の片鱗たるの說もあるので支那當局は形勢と場合によつては斷乎たる處置をとる方針でこゝ數日の形勢が注意を要しようと

天津でも 同情罷業

【天津三日發聯合】上海北京の郵務局員ストライキに刺戟された天津郵務局從業員もいよ／＼蹶起することゝなつた天津郵務公會は二日より委員會を開き協議の結果上海北京郵務公會と聯絡し一致の行動をとるに決し右公會に電報聯絡した

盛岡へ行幸

【東京電報】天皇陛下には岩手縣下における陸軍特別大演習御統監のため四日午前八時御召列車で盛岡に行幸あらせられたが午後四時五分仙臺御着、同驛前行在所に御一泊、明朝盛岡に御直行あらせられる

日本一の 日本生命 基礎磐石

首相園公訪問

【東京電報】田中首相は三日午後四時十五分興津坐漁莊の私邸に西園寺公を訪問し對支外交その後の經過および國民政府の對日態度漸次好轉の情況並に內政一般問題につき詳細報告し五時半辭去した

朝鮮報德會 役員會則決定

朝鮮報德會に於ては昨報の如く第二回發起人會を開催し會則の制定を了し會の趣旨綱領を一般へ周知する事となつた同會の役員理事は左の如くである
▲肥塚正太▲石原磯次郎▲久保田六三郎▲韓聖洙▲金理旭

人

◇有賀光豐氏（殖銀頭取）四日朝安井秘書同行江界米穀大會へ
◇齋藤重治氏（本社經濟部長）來潤氏（同）同右
◇久米民之助氏（金剛社長）夫人同伴四日午前九時五十分着朝鮮ホテルへ
◇柴山昇氏（京城高商教授）十一日朝北京劉師培の遊に上るため挨拶に四日本社來訪
◇加藤常美氏（三越京城所長）上京中三日夜歸城
◇澤村九平氏（不二興業常務）湖南方面出張中の處四日歸社
◇中山太吉氏（辯護士）內地出張中の處三日夜歸城
◇新井克麿氏（鐵道省國際課長）三日夜入城朝鮮ホテル
◇工藤宏規氏（朝鮮窒素肥料會社技師）歐米視察の途四日入城天眞樓へ
◇中村岩次郎氏（大阪實業家）同◇藤平泰三氏（安東監督家）同上◇高橋章之助氏（京城辯護士）會寧成鏡線開通式列席の爲出張中の處四日歸城
◇若月保氏（東京帝大教授）四日朝入城龍山へ
◇齋藤久太郎氏 米穀關係者一行は四日午後十時發南行列車で江景穀物大會へ向け出發した

無私めがね

◇山本農相は政策本位を高調、政黨どもは老人の醜を見てウヘエとかしこまる。
◇稅制整理の延期を廢止するは、事拔本的にして人の問題がやゝこしくはならぬ。
◇農業が土地改良熱を起こさしめたに先驅近く十三年にあり、轉……
◇四十五歲の騎手、東京米國に……あらはる。この秋、とてもすごきかな。

窓

京城北部方面委員會 七日午後七時から梅洞普通學校に於て方面……

あすの天氣（5）

高氣壓は滿洲北部から朝鮮を掩て本邦方面に擴つてゐるが中部以南の氣壓配置はやゝ複雜である南鮮は曇りその他は大概天氣がよいが元山は雨が降つてゐる明日も天氣は良い方である

豫報 晴後曇
氣溫 四日正午 二〇・〇 最低 八・六

仁川滿潮時（十月五日）
午前八時四十分
午後九時十五分

妖鬼流血錄【36】
長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

宗旨を變へるおせん（9）

本願寺派の中堅、日蓮宗木村寺は立派な寺だ。

地藏堂を出た足で、通りがゝりの智行を通つて木村寺の前まで來たおせん、築地から降りは降りたが、壯麗なこの建物を見ては、さすがのこの女でも、氣遅れが出て、一寸はいる押しの膽さがない。

しばらくためらつたおせん、たうとう勇氣を奮ひ起こして、門の中へついとはいつた。夕べの勤行であらう、讀經の聲が靜かに流れて來た。

おせんは、敷石の上を靜かな足音にも氣を兼ねるやうに、庫裡と思はれる方へ進んだ。

と、折よくも、落取りと竹箒を持つた寺男が、やつて來た。

『もし……』おせんは呼び止めて、

『あの……、了圓と申す者が居りませうか……』

寺男は返事の代りに、この美しい訪問者を上から下までヂロ／＼と見てから、

『今お勤め中でがすよ……』と膝もない。

『あの……、修業の壻でございますが、會はせていたゞけませうか……』

いひながら若干か紙にくるんで與へる、その効能顯即。

『親類でがすか、それはそれは。ではお勤めの濟むまで待たつしやるが好え……』

寺男は、狹苦の自分の住居、といつても物置小屋みたやうな小屋へ案內した。女である以上、親類たりとも寺內では會はせられないのが本行寺の掟だ。

讀經の聲がパツタリ止んで、寺男はおせんに遠慮をすゝめたりしてから、急いで出て行つた。

しばらくすると、數馬の了圓坊が、若い顏をして寺男といつしよにやつて來た。寺男は匆々にまた出て行つてしまふ。こいつ話せる男だ。

『何か御用でございますか……』

了圓このかの字に力をいれる。迷惑だと迷惑をかの字にふくませてゐるのだ。

『……』

から改まつて出られては、おせん程の女でも、ちよいと取りつく島がない。

『御用がなくば……、まだ用事もございます故……』

『數馬さま、お詫びに參りましたのです……、あなたがからして生きかへられたから良いやうなもの、さうでなかつたら、妾はあなたを殺した大罪人でございます……』

『またそれを仰有る……、私はあなたを追ひかけて捕へようとしたことの間違つてゐたことを悟つてかつして佛門にはいつたくらゐです。そのやうな觀念は一切御無用に願ひます……』

正直な了圓、おせんのいふことを眞劍に受けて眞面目に應答する。何でこの、年增女の熱狂な話の婦が、自分に向つて燃えかけてゐるなどと、純潔なこの少年僧が知らうぞ。

それがおせんには焦れッたい。もうすこし露骨に出るより方法がない。

『數馬さま、還俗して妾といつしよに住んではくださいませぬか……』

人間、あんまり呆れると口もきけないもの。この時の數馬が恰度それで、ポカンとしておせんを眺めるのみだ。

『妾……、飛びぼしにあなたといつしよに住んで、あなたのお世話がしたいんです……ねえ數馬さま……』

むつちりとしたおせんの手首が了圓の手を握つた。了圓如何に年少純潔でも、此處に至つてはおせんの意のあるところを悟らないはずはない。

握られた手を、パツと振切ると怒りに顏を蒼ざめさせ、どこへか逃げてしまつた。

『畜生ッ……、覺えてゐやアがれ……』

おせんは、地團駄踏んで口惜しがつた。

◆講義は平易で學科は最新◆

速成 中學講義錄

最も優れた中學講義と定評あるこの講義錄で獨學せよ!!

この理想的 中學講義に依つて職業の余暇に勉強すれば僅か一ケ年で中等全科が習得できる! 講師は毎日中學校で實際に教授されて居るかた／＼で親切平易に講義されてある

卒業が早い から從つて學費が僅少です

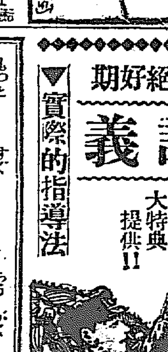
むこの講義錄の見本は今スグ「新聞名」記入の上（東京市神田區三崎町・帝國中學會）へハガキで申込次第詳しい內容見本無代送呈す

會長 文學博士 遠藤隆吉先生

新學期開始入會の絕好期

速成 實業講義

▼實際的指導法



大特典提供!!

現代は實力の時代!

この最新の實業講義に依つて立身成功の基礎を築かれよ

小學校を出て銀行會社等の方面の實務に從事せんとする諸君よ!自宅にあつて商工業の業に從事しつゝある諸君!諸君が!

立身の基を築く立派なる實力を短日月で容易に會得し得られる最新の實業講義!講義は極めて平易にして親切!詳細は今スグ「新聞名」記入して（東京市神田區三崎町・帝國實業學會）へハガキで申込次第內容見本無代送呈す。

記念大特典あり入會の絕好期

家庭女學講習錄

仕事の餘暇に勉強しながら立派な實力がつく

▼今評判の家庭女學講習錄は現代一流の先生十數名の方が極めて平易に講義されてあるからどなたでも安心で讀めて短日月に婦人として心得置くべき一切のことが面白い程早く習得が出來家庭ですぐ役に立つ最も進んだ通信教授法であります

內容見本無代進呈

裁縫こ!! 編物 手藝!

を始め、これからの衞生、活花、家庭經濟その他十數科目は現代婦人の必ず讀まねばならぬことばかりを講義されてあるのがこの（家庭女學講習錄）であります早く見本を取寄せて御覽なさい

今すぐ新聞名記入の上見本入用とハガキに書いて東京市神田三崎町 大日本家庭女學會へ申込みあれ內容見本無代送呈します

金剛山電氣の 久米博士が歸朝
三度目の歐洲行だつたと 頗る元氣で入城

七十八才の高齢でなほ矍鑠たる元氣を以つて、三回目の歐洲視察の途にのぼつた金剛山電氣鐵道社長工學博士久米民之助氏は二人の令息と共に八十三日の短時日で二萬マイルの旅路を突破し西歐十四ケ國を歴訪してシベリア經由歸朝の途中四日午前九時五十分京城驛着列車で入城、令息はそのまゝ歸京したが折柄東京から來城した登代子夫人と共に參觀の出迎へを受け朝鮮ホテルに入つた。五日は更に京城、金剛山の旅路にも突破する豫定であると、久米氏は水色まで出迎へた記者に聊か疲れも見せず元氣よく左の如き談話を試みた

七月の半、京城を發し西比利亞鐵道でモスコーに赴き、ドイツ、オランダ、イギリス、フランス、スペイン、スイスなど各地に歴訪したが、丁度盛夏劇暑を出發すると西比利亞で涼しくなり、スエーデンでは酷寒、英國は氣候よかつたがフランスは暑く更にスヰスは冬仕度で、丁度指折り數へてみると八十三日間の短時日に春、夏、秋、冬を旅行した譯で、その寒暑へだけでも大變だつた。何しろ時日がないので一八十餘日間、二萬マイルと云ふと一日二百五十マイル平均走つた勘定でほんとうに乘物の便をかりなかつたのは僅かに二、三日間だつたらう。蓋し西歐早飛脚の新記錄かも知れない旅行中最も愉快なことはアムステルダムからロンドンへと、ロンドンからパリーに渡る時は飛行機に乘つたが、その感想は實に愉快と云ふか、安全さにおいて、飛行機に乘つて心配は少しもない、速さも然り、歐洲では鐵道より速く安全であると云はれ利用者は頗る多い。鐵道の最もよく設備されてゐるのは瑞西で彼の有名な九マイルもある、シンプロントンネルやサンゴタン（十二マイル）の隧道を見たが列車がトンネル近づくに從つて巧みに迂廻し頗る巧妙なる工事を施してある。ケーブルなども莫大な資金を投じて十分の設備が行屆いてゐるなど驚く計りで明治二十年以來三回目の渡歐であるがその進歩は著しいものがある、今回の旅行によつて、頗る得る所多く、殊に世界一と稱せられる遊覽地の瑞西を見て、今回當社で計畫してゐる金剛山の遊覽計畫の如きも十分參考とし種々の計畫を樹てようと考へてゐる

寫眞は京城驛頭の博士夫妻

營庭に銃劍をとる 學生帽の兵隊さん
京城師範の五年生九十名が 軍事講習を受ける

「折敷ッ」「伏せッ」「狙へッ」など、服、背嚢、銃劍までスッカリ兵士とかわらぬたゞ帽子だけが學生帽の假造の兵隊さんが、龍山步兵第七十八聯隊の營庭に愉快さうに元氣よく教練を受け、そのはやい上達振に本物の兵隊さんを驚かしてゐる――これは京城師範學校普通科生徒五年生九十名で同校配屬將校大岩少佐に引率されて三日朝七十八聯隊第四中隊に入り十日朝まで一週間在營宿泊し軍隊教練や實地訓練を受ける有様である、最近漸く盛んになつて來た折柄であり、また規律が正しいので知られてゐる京城師範の生徒を大岩少佐が二ケ年半引續いて教練して來た生徒だけに各方面でその成績を注目しており、また聯隊側でも助教助手には特に本年度龍山步兵學校を卒業したばかりの優秀な兵士を選拔して臨み效果が十分擧がる樣に力こぶを入れてゐるが、大岩少佐は左の如く語つた

軍事講習の目的は『軍隊』といふあたたかい家庭内に宿泊して忠節、禮儀、武勇、信義、質素などといふ軍隊以外では容易に見られぬ美徳の中に起居させて精神上の訓育を生徒に施す一方嚴格なそして親切な教練によつて兵士としての基礎を培り上げることにある、殊に師範學校卒業生は在營年限六ケ月が五ケ月に短縮された關係上軍事講習が一層必要で、師範科になれば二週間の講習を受けさすことになつてゐる、この講習は昨年から始めてゐるが僅か一週間の在營でも生徒の態度が實に際立つて規律正しくなり、將來入營する者に非常に役立つばかりでなく、入營しない者にも國民教育をなす上に貴重な體驗となるものである。そして生徒は軍隊の規律嚴順、上下の和衷、服從の精神、元氣ある動作など兵營內に漲つてゐる良風に感服し『我等も斯くの如くあらねばならぬ』と異口同音に叫んでゐること、教練を元氣に愉快に續けてゐるのはまことに心強く喜ばしく思ふてゐると

なほ京城師範學校生徒六十名も同聯隊第一中隊内に三日から三日間在營宿泊して野外教練を受けてゐる

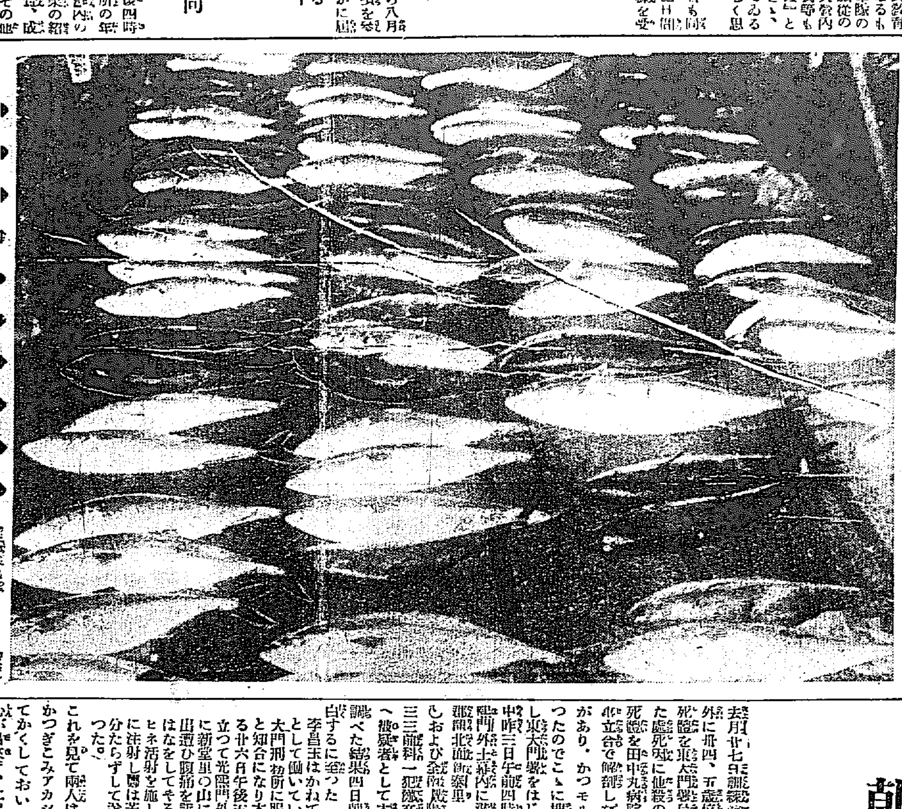
地方賜饌の 有資格者へ
早く屆け出をしないと 盛儀に參列が出來ぬ

來る十一月十六日（即位禮および大嘗祭後大饗第一日の儀の當日）各道廳所在地において賜はる饗饌の資格者は十一月十日までに十一月十六日現在の居所、召さるべき資格および氏名等を所在地の道廳に屆出づべきことになつてをるのであるがすでに屆出期日の切迫した今日に至るもなほその屆出をなさざるもの非常に多く京城府管內のごときは本月三日現在で屆出をなしたものはさきに本府で調査した資格者概數の四割に過ぎない狀況である或はまだこの屆出を必要とするといふことが一般に徹底してゐないのではないかと心配されて居るこの際屆出をなさない者については本府から宮內省に對して御召狀を請求することが出來ないから本人は折角の御盛儀に參列し得ないことになるのみならず御大禮終了後大禮記念章を下附せられぬことになるのであるから八月十六日の朝鮮官報大禮使事項を參照の上有資格者はこの際速かに屆出でられたいとのことである

高工の 展覽會
來る七日同 校內で

來たる七日午前九時より午後四時まで高工、窯工、中央試驗所の年中行事たる展覽會を開催し鮮內の工業に關する研究および事業の紹介、校、所內、實習場の展覽、成品の販賣並に陳設をなしその他種々の余興もありて一般の觀覽を大いに歡迎するとの事である陳品としては製陶實習十八坪二階家一棟、二十九坪二階家一棟、家具類、陶磁器、織物、漆器、ブトウ酒、香醇、石鹸、化粧品、紙、毬等郵便局澤山一般觀覽者に其食の便を計りすし、汁粉、うどん、洋食等の出張販賣店の設備もあるはず

北鮮からの初ブリ着く



咸鏡線全通について北鮮方面より初ブリが京城中央水産會社に着荷したので本府水産課眞技手その他京畿道廳より清水技手、櫻井、妹尾、田中氏、京城府より畑山、森氏その他の諸氏臨場したが鮮氏四尺の鮮度を保ちて九十個五百余本の着荷があつた、値段は十貫建十二三圓

郵便局舍の 新改築
全鮮廿餘ケ所

地方に於ける郵便局の廳舍の中には朝鮮式の隨分古い建物もあり又土地の急激な發展のため非常に局舍の狹隘を感ずる處も多く新改築又は增築等局舍の整備の急を要するケ所が少くないので、遞信局では年々これが整備につとめてゐるが本年度も新築工事竣工せるもの並に現に新築中のもの晋州、驪州、鳥山、外六ケ所、改築增築又は、その工事中のもの西大門、天安、光州外九ケ所におよんでゐる

引越し準備で 忙しい三法院
七日には落成式 十日から新廳舍へ

京城高等・覆審・地方の三法院は目下新廳舍移轉を目前にひかえ忙殺されて居るが四日より六日の三日間に落成式の準備をすまし七日は落成式擧行八日には新廳舍移轉につき現廳舍の形づけをなす事となつた、なほ九日には一般に新廳舍の觀覽を許すはずで十日から平日の五日間で移轉を終了し十六日より新廳舍にて執務する事になつた、十日より十四日の移轉中は民事、刑事事件、登記および事務は出來ぬが、民事、刑事の受附には當事者を置き受附をなす事になつてゐる。

奧元帥 小康を續く

【東京電話】奧元帥は腦炎併發のおそれありと發告されてゐたが昨夜は安眠をとり小康を續けてゐる食慾は進まぬが意識は明瞭で今朝親近者に冗談をいつたりしてゐる

賭博の果て の大立廻り

京城府明治町二ノ一〇三支那飯店工務洪（三〇）同勞働陳（二三）の兩名は八月十三日午後十時頃より外四名と共に賭博をやつたが結局喧け勝に對し三十五圓を勝ち、その後しばしく求するが金を出す模樣がないので怒を燃やし三日午後九時頃諒を八判洞山上に引ずり出し兇器を申し込大立廻りを演じ巡査の金警部補等に押へられ目下鍾路署で取調べを受けてゐるが雙方とも怪我はなかつたと

古墳盜掘中に 生埋となる
同僚を見殺しにして 二人の犯人は逃走

【平壤特電】平壤府外大同江面石岩里韓伴命（三〇）外三名は一日夜十時頃樂浪古墳盜掘中突然頭上の土塊が崩壞し韓は生埋となり他の三名はこれを見すて逃走したが二日朝に至り韓の妻よりの屆出により目下犯人嚴探中

明五日から 御大禮競馬
新馬も加はつて 東大門外の競馬場で

全鮮各俱樂部合同主催の御大禮記念競馬大會はいよいよ明五日から三日間東大門外の新競馬場で催される。四日間にわたる前の秋季競馬で出場馬の調教が充分進んでゐるが、三日の追切の結果は、ホールスキング、レーニー、トツカンマノウ、レデーフライ、セイテンある、カイモン、カシマ、ダイヤ、マルト、ホーオー、シンコイワイ等が優勝候補と見られて居るが新馬も加はることになつてゐるので一層の賑ひを見せるだらう、なほ競走開始時間は午前十時半からである

世界一の 難工事
丹那トンネル工事進む

【東京四日發電】世界一の難工事とされてゐる熱海線丹那トンネルの工事は一日平均一尺程度の掘鑿をもつて進行してゐたので工事の殘余七千余尺の掘鑿は頗る困難視されてゐたが最近工事の進捗と共に岩石小粒も減少し一日三尺工程程度となつたので今後工事も三四年で完成されるに至つた

サンベルト
海軍省指定工場
阪東式調帶合資會社
神戶市明和通二丁目
滿鮮代理店 京城驛前 サンエス調帶營業所
THE SUN BELT

溫突火事

京城府錦路二の五六李鎭勝方の溫突間より四日午前八時頃出火し天井、屋根、建物等を焼いて三十分後鎭火した、原因は溫突煙突の熱が壁の鼠穴を傳はり紙天井に引火したもので損害五十圓

京城運動場外に捨てた 朝鮮人男の怪屍體
他殺と判明、本町署の活動で 犯人二名を逮捕す

去月廿七日訓練院京城グラウンド外に卅四、五歲位の朝鮮人の男の死體を東大門署員が發見し取調べた處死因に他殺の疑ひがあるので死體を田中丸病院にかつぎ込み醫師立合で解剖した結果腹部に打撲があり、かつモルヒネ中毒者であつたのでこゝに捜索の端緒を見出し東大門署をはじめ各署極力嚴探中昨三日午前四時頃本町署員が光熙門外土幕內に潜入中の全北井邑郡龍北面衛寨里李昌玉（三二）および全南咸陽郡北面衛蓉里郭文化（三三）の兩名を嫌疑者として本町署に引致、取調べた結果四日朝に至り一切を自白するに至つた

李昌玉はかねてモルヒネ密賣者として働いていたもので去年西大門刑務所に服役中前記郭文化と知合になり本年二月出獄し去る廿六日午後五時頃兩名は連れ立つて光熙門外新堂里を徘徊中に新堂里の山に於て前記被害者に出會ひ腹痛を訴えたので李昌玉はなをしてやると金一圓でモルヒネ注射を施した處誤つて血管に注射し男は苦悶を訴へ僅か十分たらずして遂に死亡してしまつた。これを見て兩人は共謀の上死體をかつぎこみアカシヤの木の下に埋てかくしておいたがそれでも安心が出來ず、二、三回死體を移しも運んだあげ句遂に二十七日午前三時頃前記京城グラウンド外に死體をかくし何知らぬていで光熙門外の土幕內に潜入中を本町署員に逮捕されるに至つたもので過失致死、死體遺棄として本町署で取調べ中である

不良運轉手 にお灸

◇京城鍾路三丁目九海東自動車部朴才豆は四日京畿道知事から二ケ月の就業停止處分に附せられた理由は九月二十五日午後七時ごろ京城堤川に乘合自動車を運轉し堤上に向け行中堤川郡鳳陽面周浦里、周浦橋上において前側より進行して來た乘合自動車（忠北三六號）と出會し行き違ふ際避讓の度を誤り石橋上より墜落轉覆し乘客張明度外六名に重輕傷害を與へたためである

◇京城長沙洞一九九朝日組自動車部運轉手金泳培（二六）は四日京畿道知事から一ケ月の就業停止處分に附せられた同人は九月二十二日午前十時三十分ころ東大門より清涼里に向け自動車を運行中、往甫洞三五六番地先にて荷車を追ひこさんとして右側に方向を轉じたが前方の反對方面より自動車が進行して來たので更にこれを避讓するため側に轉じた際步行中の崎町六〇趙和先（三二）の背部に衝突し大腿骨骨折その他治療一月を要する傷害を與へたものである。

渡り鳥の標識
農林省から總督府へ 捕獲した際の依賴

農林省では渡り鳥の繁殖地、越冬地、經路、時期その他生態上の諸事項を正確に調査し以て有益鳥類の保護蕃殖をはかる參考資料として數年前から鳥類の足（脚部）に金屬製の標識をはめて放鳥の渡りの方向を調査中であるが內地より朝鮮各地に渡る鳥類も相當多數ある模樣で今回農林省より總督府農務課宛照會あつて右標識の回收方を依賴して來た、若右の樣な標識の附着して居る鳥類を捕獲した場合は左記事項と共にその標識だけ取はづして最寄りの警察官駐在所なり警察署なり又は道廳農務課或は總督府農務課へ屆出でゝ貰いたいとのことである

一、捕獲場所 一、捕獲年月日 一、鳥名

呑シウ ちがひ
郷里からの 答電で判明

京城府漢町二丁目巴城館で開業中の高島呑州について本町署では本人の供述により横濱市神奈川驛横濱高島易斷本部に照會中のところ三日同本部より『相違なく居住す』の旨の答電があり巴城館の呑州の本人の供述通り六年前より高島呑州と解號してゐた事が判明し一方の呑州には洲の字にさんずいがあり現在の呑州にはさんずいがない事がわかつて落着した

三坂通りに 町內集會所
御大典記念に

三坂通町內有志會で今秋の御大典を記念するため同町山の手の一部に四千圓で町內集會所を設ける事になり一千圓は町內基金から他は有志からの寄附を仰ぐ事になつた

3―1 明大勝つ
對法政一回戰

（東京電話）明法第一回戰は三日午後二時四十三分神宮球場に於て淺沼（球）池田（壘）兩氏審判の下に法政先攻で開始、明大は第一回一點四回二點を入れたるに對し法政は僅かに九回一點を報いて零敗を免かれ遂に三アルハー對一で明大が勝つた 閉戰四時二十五分

●●●● 大綱の謝恩賣出し 府內本町二丁目大綱吳服店にては本月が丁度改築滿三周年に當るので五、六、七日の三日間謝恩大賣出しのため特價を以て賣出す由である

水害 義捐金
（四日正午締切本社扱）

金五百五拾貳圓拾錢 毎日申報社主催北鮮水害救濟音樂會利益金

金參拾九圓七拾壹錢 忠南公州公立高等普通學校 生徒一同

金貳拾五圓 太平生命保險會社 京城支部社員一同

▲金八圓拾七錢 京畿道永登浦公立普通學校見習中

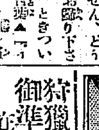
▲金八圓 群山公立高等女學校々友會

〈金參圓〉 黃海道海州郡席洞公立普通學校生徒一同

累計金 壹萬四千貳百參拾五圓貳錢也

人參湯

▲いかな下戸でも『少しぐらゐは』といひたげな晴れた小春の黄昏時のこと▲白水の表玄關にせうしやなセーラパンツをグツと着込んだ大男が三人▲『御免下さい』からだに似合はぬ小さな聲である▲折柄出て來たのが野球ファンでは先刻おなじみの肥滿女將『アラまあ、あなた方でしたの……』といふ御挨拶までは良かつたが『野球選手には絶對に御酒は差上げません、どうかお歸り下さい』ときつい御言葉▲『イエ、い、え、どうして』と頭を掻いたのは殖銀チーム切つての美男子狩野、高橋、小林の三君だ▲『おばさん、今日は飲みに來たのぢやない醉は少々お腹が……』といふことで一室に通された▲三君一本のビールに顔を赧くしたが、低聲、又低聲『實はおばさんわれわれには御大典記念貯金の勸誘を一人につき五千圓といふ使命を持たされてゐる、野球ぢやひけはとらぬがこの役目だけに……』▲と三君悲壯的しぐさよろしくよつてたかつて口說き落し、とうとう五千圓にこぎつけた▲女將嘆息していはく『これで今年はもう二回目ですよ、しかし選手は可愛いものだんな』（寫眞は白水の女將）



鼻病良藥
鼻病の 惡い人は西養寺の 療鼻湯を服用なさい

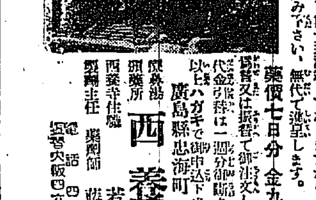
鼻病は……恐しい腦病の原因
鼻に熱が出て、しきりに鼻水が流れる、鼻がつまり匂ひが分らぬ、鼻汁が出來る、風邪から鼻を悪くして、臭い膿が溜り、頭痛苦しく、記憶力惡き人々は、早く鼻病を治さないと、遂ひに恐しい腦病や肺病等になる危險がありますから

鼻病に……合理的な方劑
効果顯著にして、信頼するに足る鼻病藥としてかつて大阪毎日新聞產業面に紹介した、西養寺の療鼻湯を一日も早く御服用になつて、全快なさい。本劑は朝鮮人參を主成分として、諸種の鼻病良藥を配劑して人体の元氣を充分養ひ、血行を完全せしめ、此と同時に鼻中の惡血を排出し、鼻中に集滯して、炎症を起し、鼻汁となり、充膿する病毒を驅逐して、自然に鼻病を全治せしむる良藥であります。

鼻病に……苦しむ人々の大福音
ハガキで御申込みになれば「療鼻の友」と云ふ鼻病四十數頁の美本を無代進呈します、此の本には鼻の生理作用、內服治療法、療鼻湯服用者が永年の病苦を除き、非常な滿足と感謝を表示せられ、心からの叫びである全快禮狀及報告書を、百數十通記載してありますから、今スグ御申込み下さい、無代で進呈します。

藥價七日分金九十錢
郵替又は振替で御注文して下さい 代金引替は一週分御斷り、二週分以上ハガキで御申込下さい

療鼻湯發賣所 廣島縣忠海町 西養寺
西養寺住職 藥劑師 若林豊圓
製劑主任 藥劑師 藤原光俊
電話 忠海 四〇番 振替 大阪四六四〇一番


鼻病の人に施藥する西養寺大伽藍

ジール
安心して使へる溫度計
小形 金一圓三十錢 中形 金二圓三十錢

銃砲と火藥
狩獵の季節へ 御準備は弊社へ 在庫豐富
カタログ御請求 京城南大門通 德本商事株式會社

小鳥 內・諸鳥、飼料 及附屬品御小賣
京城明治町二丁目 牧野小鳥店 電本三五〇八番

肺・大腸・腹膜・結核專門
古賀病院
九州線田代（トス驛前） 電話鳥栖五十番

花環、徽章 造花裝飾 圖案文案 店舖設計 電氣サイン 各種國旗
營業所 京城府本町三ノ六 電話本局三三六一
アサヒ商會
製作工場 京城太町三ノ三〇 電話本局一三六八

綿
布團綿 中入綿 蒲團 卸小賣
京城本町四丁目 岩見製綿所 電話本局一六〇二番
支店 京城本町二丁目 電話本局六三三番

優等清酒 登錄商標
原田吟醸
京城大和町 若狹支店 鍛冶酒店 本局二〇二番
京城黃金町 大脇酒店 本局二二九九番

確實懇切
太平火災
社長 安田善五郎
京城駐在所 京城府南大門通三丁目一〇六

平壤みやげ 樂浪文化を象徴せる
登錄商標 樂浪名菓
平壤下江 黃金堂 電話三三三

小兒科
醫學士 吉田得次
吉田醫院
診察 自午前九時 至午後二時
旭町二丁目十番地 電話光化門四八番

鮮産優良品
東洋ハム ソーセージ
京城本町二 東洋屋

京龍タクシー御用は 一円均一 京龍 電本三〇〇八番 大陸自動車へ

白粉の話（上）

成大講師 醫學博士 原弘毅氏講演

悪い白粉、即ち鉛の入つてゐる白粉をお母さんがお使ひになると、そのお子さんが腦膜炎となり遂に白痴となつたり、又眼がみへなくなつたりして、不幸な運命に陷るといふことは、すでに皆さんが十分御承知の事と思ふのであります。ここでは、そうゆうことをお話する必要はないとおもひます。この様な恐ろしい乳兒の腦膜炎の原因が、判るまでにはわれ〳〵の小兒科の先輩は凡て三十年間いろんな研究を積まれ非常なる努力が拂はれたのであります。それでも猶近年にいたるまでその原因が、判らなかつたのであります。斯らいふ譯なわけで、幾多の赤ん坊が病氣のために犠牲にならなければならなかつたのであります。然し最近に至りまして、その原因がほゞ判明致したのである。日常お母さん達がお使ひになる、白粉の中に含まれてゐる鉛があの恐ろしい腦膜炎を惹き起こす原因である、といふ事が判りまして皆さんのお母さんは大變幸福になつたわけであります。

こうゆう事をわれ〳〵が今から思ふといふと、一つの小さな發見の樣に思ひます。非常小さな發見に過ぎないのであります。然し研究といふものは非常なる長い期間の努力を要するものであるといふ事を皆さんが御承知下さいましたならば、本日の私の拙ない話も、聊か意義あることゝここに初めて申し上げるわけであります。

たゞ今は何れの白粉會社においても、この腦膜炎の要點といふ事を、考慮しましてその原料を精選しております。そうして無鉛の白粉をつくつてゐるのであります。そして自分の會社の白粉は無鉛で絶對安全であると宣傳してゐるのであります。そういふわけでありますから皆さんもこれを信じて安心してこれ等の白粉を使つていらつしやる事と思ふのでありますが、私は小兒科醫として一言これについて御注意を申上げたいと思ひます。

一體無鉛の白粉といふものは、亜鉛でつくるのでありますから鉛は入つてゐないはずであります。けれども原料なるものは純粹な亜鉛ばかりではありません、色んな不純物がまじつております。化學の實物を御覽になればわかります樣に、亜鉛なるものは、鉛、錫、アンチモ、その他いろんな不純な物がまじつておるのでありまして絶對に純粹なる亜鉛といふものはないのであります。そういふ點を考へて見ますといふと或る材料には非常に多くの鉛を含んでおるが、他の材料には割合に含んでゐない、即ち材料によつて多く又は少く含んでをるといふ事も考へられないことはありません。その鉛の少いものを作ると無鉛に近い安全な白粉が出來るのであります。でありますから白粉會社が發表してゐるやうな絶對無鉛である、といふ白粉でもわれ〳〵は安心して使ふ事は出來ないのであります。

魔法壜の牛乳は腐れ易い

ピクニックの注意

◇…魔法ビンは大へん重寶なものとして、ピクニック等には誰も携へるものでありますが、その使用法として心得て置かねばならないのは熱いお湯などは口の處まで一杯につめて置かないと冷え方が早いものであります。

◇…ミルクはくされやすいものでありますから魔法ビンにつめる時、あたゝかいまゝで入れて置きますと細菌が繁殖しやすいものですから危險であります。それで魔法ビンにミルクを入れて置く時は冷ましたのが無難であります。

◇…くされた肉類に中毒すると大へんです。それでその見分け方を知つて置く必要があります。魚類はあぎとが赤くて目がすんでゐるならば大丈夫、目が白くなつてあぎとの色がわるくなつてゐるものは古い魚ですから用心しなければなりません。」

◇…牛肉やブタ肉の色のあざやかでないものはいけません。そして指先で押して見て彈力のないものは古い肉です。ひどいものになると、にほひでもわかります。色とにほひと彈力で大體肉類の新しいか否かは分るものであります。

◇…遠足のあと足がつかれた場合にはつぎのやうにすればはやくなほります、即ち明礬と硼酸を一と二の割合によくまぜ是を半オンスばかりのものをバケツ等の微温湯の中にまぜて十五六分間浸してゐるとすぐ疲勞は去ります

和服向きの斷髪

額の邊までに切りウェーブを作る

近來、婦人の斷髪が普及されて來ました。あながちモダンガールのみが斷髪するのではありません。斷髪は結髮に比して時間も經濟であり衛生上にも宜しいでありますが西洋の服装は實はあまり感心いたしません。しかしこれも一つの流行ですから日本の風俗と日本化するやうにしたいと思ひます

◇…斷髪 は短い方よりあごのあたりまであてこてをかけたが和服の場合にも調和します斷髪で極短く切つた前はウエーブにかけないで出毛等に極く少しかけて先毛が丸く波打位にして額にかゝる毛を輪廓の線にの形へにさして形をつけておきます

長い斷髪は額にわけてウエーブをかけると馬蹄形にユーセルウエーブをかけてゆくと毛先の處に特に房くかけて毛を下から解いて逆毛を立て、丁度オールバックまげなしの樣な格好にするのであります。これは日本服の時でも調和します

◇…帽子 をかぶりましたら顏から出た毛はこくすこしづゝ毛先だけカールしていくつも重ね合したのとふわふわ毛をこしたのと單にウエーブを大きくかけて額にノの字にひき出したのと又大きなカールをして額なりに出しておくのとありますこれはカールしやうと思ふ毛だけ鏝で手にならべコテをやゝ熱く燒いて紙にあてゝ薄く焦がつくぐらゐの加減にして薄く上にして毛先をはさみくるくると内側に上げるた時上げし他の部分もその毛をおさへそのまゝそつと引出します。それを額なりに

◇…位置 を定めてピンで動かないやうにとめておきます

近ではわざ〳〵切らないでしかも洋裝した時帽子の下の毛に斷髪に見せる鬘の様なものが作られたものがあります。この時は總て帽子をとつてはなりません。

新映畫 戀のキャンプ

松竹キネマ特作

原作脚色監督…野村芳亭氏
撮影…小田濱太郎氏

=配役=

會社員木村進吾…島田嘉七
同 河田幸雄…清水一郎
同 山本勝二…結城一郎
カフエーの女節子…吉川滿子
妹 君子…八雲惠美子
實業家柏山圓三…武田春郎
妻 美佐枝…背山萬里子
令嬢 滿壽子…松井潤子
馬車挽き辰…菅野七郎
宿の女中お梅…若葉信子
運轉手…長尾寛
學生 黒田潤…岩田祐吉

梗概 會社員木村、河田、山本の三人は富士の裾野に夏をキャンプ生活に過した。この村の鰻料理屋の子はキャンプ生活の三人の處へ毎々野菜を賣りに來るのだ三人は皆君子を愛してゐた。君子は兄作二と二人切りで姉の節子は東京へ出てゐるのであつた。君子の家の木村は無頼漢の民と喧嘩を始めたが出來ぬ加勢で民をこらしめた。柏山一行はその地の遊覽に陸落ちついてゐたが柏山の令嬢滿壽子は木村を戀してゐた。柏山がさるカフエーの女をつれてゐるのだと噂々知つてる妻の美佐枝は黙つて出に電報を頼んだ「ギンコウトリツケアリ、シラス」旅館へ來た東京からの突然のこの電報は美佐枝が柏山を嚇かしたので直ぐ歸京したが柏山は何故かこの重大事に同行しなかつた。お君の家では東京から歸つた節子がお君も年頃だから東京へ出して働かせたいと誑つた。兄も無論それに異存がなかつた。かくて君子は姉と共に東京へ出ることになり柏山一行も急に歸京する事になつた。木村は柏山一行の出立間際にかけつけた。滿壽子の樂しキャンプ生活を樂みなさい君子さんによろしくといふ挨拶に木村は無言で挨拶した。やがて彼等のキャンプ生活も終りをつげ三羽へ歸る日が來た。かうして可憐な山の娘君子を繞る純情な戀物語りが漸く終りをつげた。（寫眞は岩田の黒田、惠美子の君子）（大正館上映）

ハジメテ ウソヲ イツタ オハナシ

キイ トウイチ

「タノシカツタ フタリ ノ ココロ ハ イマ ハ セメラレ オイタテ ラレル ヨウナ クルシミ ニ ナヤミ マシタ カミサマ ガ タベテ ナラヌ ト イワレタ クダモノヲ タベタ タメニ コノ アタラシイ クルシミ ト ユウモノ ガ ヒト ノ ヨニ ハイツテ キタノデス。

フタリ ハ テヲ タツサエテ クモ ノ ナカニ カクレマシタ。ヤガテ カミサマ ハ

『オイ オマエ タチ ハ ドコニ イル ナゼ カクレルカ?』ト オタヅネ ニ ナリマシタ マダム ハ

『ハイ ワタクシ タチ ハ ハダカ デ クラス ノ ガ ナンダカ キマリ ガ ワルイ ノデ カクレ マシタ』

『ナニ ハダカ デ イルノガ ミグルシイ? ハダカ デイル ノハ ヒト ダケ デハ ナイヨ ケダモノ モ トリモ ミナ ハダカ デ イルヨ オマエタチ。ノ ヨゴレタ ココロ ガ ハダカ デ イル ノガ ミグルシイ ノデ タベタ ニ ウソ ヲ イフ ノ ダロウ オマエ タチ ハ ハナ ガ フツク デ アノ クダモノ ヲ タベタ ノダ ホカ ニ オイシイ クダモノ ガ アリアマツテ イル デハ ナイカ ワタシノ イマシメ ヲ ヤブツタ オマエ タチ ハ モウ コノ クダモノ ノ タクサン アル ソノ デ クラスコト ハ デキマセン ジブン デ ハタケ ヲ タガヤシテ オクラシ ナサイ』

ト オツシヤツテ フタリ ヲ ソト ニ オダシ ニ ナリマシタ コノ オソロシイ オシカリ ニ フタリ ハ カオ ヲ オホウテ ナキマシタ ヤガテ カオ ヲ アゲテ ミルト ハヤ スミナレタ クダモノ ノ アル ソノ ハ ミエズ ヒロイ クサハラ ノ ナカ ニ タツテ オリマシタ イマデモ ワタクシタチ ハ イマシメ ヲ ヤブツタリ ウソ ヲ イツタリ シマス ト ココロ ガ イタン デ カミサマ ノ マエ ニ ハ モチロン ヒト ノ マエ ニ デル ノ モ カナカシク ナリマス。……(ヲハリ)…

（寫眞は鶴島一家の一、文二、鶴之助の諸氏）

金剛流演能大會

七日公會堂

京城金剛會主催の金剛流演能大會は來たる七日（日）午後一時から府内公會堂で開かれる。觀世流の外に止まつてゐる府内の能樂に刺戟をあたへるために關西の雄である斯界の重鎭である鶴島一家が家をあげ多數の弟子を引具して乘込み花々しく開かんとするのである、殊に往年に府内に訪れての大評判な技能に聽衆を魅かした際にわずか十七歳の少年鶴之助君も一行に加はり更に成長させる姿をステージにあらはさんとする。かゝる大仕掛の能會は府内で嚆矢でもあり各方面から期待される所多く當日は豫想以上の盛況をもたらすものとされてゐる

長唄五節會

秋季大さらひ

長唄五節會秋季大さらひは來る七日午後六時半から京城ホテルで開催、曲目は、鶴は千代、都島風の盤岸の柳、新曲かちく山、鶴亀、浮世獅子、六の花、新曲浦島、羅く寶、三番叟、五郎鞍馬山、菖蒲浴衣、

龜屋喫茶部

龜屋喫茶部金剛山では開店以來訪る人氣を博してゐるが今回の季節かはりから温い飲食物を用意して客の接待に勵する事になつた

JODK プログラム

拾月五日（金曜日）

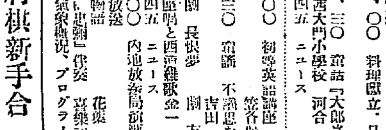
午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣實況
同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段
午後〇、三〇 童話『大郎さん』 西大門小學校 河合純一
同三、四五 ニユース
同六、〇〇 初等英語講座 笠谷保太郎
同六、三〇 童謠 不思議な補 吉田誠
放送劇 長恨歌 劇友會
京城座唄と西齋雜歌 金一 桑紅
同七、四五 ニユース
同八、〇〇 內地放送局 前橋中繼
試驗放送
晩猫物語 花葉 少葉
『丸ゝ忠臣』 作奏 音樂會樂部
時報 氣象概況、プログラム發表

將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 將棋新聞社

飛香落 △六段 村上眞一（大阪） ▲五段 久松英之輔（東京）

（圖は四七銀迄の局面）



持駒 △村上氏 ナシ ▲久松氏 ナシ

△三四歩 ▲七六歩 △四四歩 ▲一六歩 ▲五四歩 ▲四八銀 △五二金右 ▲一五歩 △四三金 ▲四六歩 ▲四二銀 ▲一八飛 △五三銀 ▲四七銀 △三二 ▲一四歩 △同歩 ▲同飛 △一三歩 ▲金 ▲一八飛 △六二玉 ▲五六銀（以下次號）

工費無料で電燈が點られる

復燈や增燭にも景品券を進呈する

此度の御勸誘の特典は新設、復活には工費無料、景品券、增燭には景品券および十月末日まで差料金無料といふことになつてゐる。これまでは電燈を新設する場合には工費と料金を前納しなければ電燈を取つける事が出來なかつたのが、工費は無料であり料金は後で差支ないのであるから申込をしさへすれば一錢の金も不要、その上府内ならば會社の負擔で電柱を建てて延長もして電燈をつけてくれるので需用家にとつては全く夢の樣な話である。只配線器具とかスキッチ取付とかの工費は有料であるので從來電燈を新設する時は器具取付工費だけは支拂はねばならぬ。しかし普通の時と比較すればほんの僅かの出費ですむのである。照明の光線即ち現在の電燈より明るい器具を要求したい等には電燈に景品券を贈呈した。しその上更に使ひ以前から十月まで替へ明を更せぬ以前の料金で支給しないといふのであるから大いに乘じて大なる特典といはねばならぬ。今夏の料金と比較して見ると次ぎの通りである。

定額燈 | 舊 | 新
十ワット 一圓〇錢 ...

こんなに低廉になつた上に從へば三十ワットを四十ワットに更したとすると同じ料金でも光が増してもなほ十三錢安いといふ事になる。なほまた十三の三十ワットを二十ワットに更すればワット料金とくらべて七錢の變更出費はつてゐるが僅の出費もこれを明るい電燈にそういだとすると明るいもの一個を增燭すると同じである。

數で約にすると

角砂糖一本の節約は三十ワットの一時間
キヤラメル一個の節約は十ワットの四時間
キヤラメル一箱二錢の節約は三十ワット一晩

お湯一杯の節約によつて二十ワット一晩…

ワット別	料金	一ケ月一夜
十ワット	
二十ワット	
三十ワット	
四十ワット	
六十ワット	
八十ワット	
百ワット	

三十ワットを六十ワットへ四十ワットを八十ワットへこんなに明るくする事が出來る。なほ又、電燈料金は高燭になる程割安である事は次ぎの表によつても知られる。

明るくなれば從つて料金は増して來るが、料金に比較して一燭當りの單價が非常に低廉になるのであるから結局燈光の大きい電燈を點けた方が得策である。この頃の樣に秋冷を強く覺ゆると細々燈下に親しみを覺へて來るのであるが、暗い部屋では何をするのも不愉快である。

人通りはどうしても明るい所には買手が多い。明るいお宅は愉快なお宅、明るいお店は賑はふといふ標語があるが、よいお店といふ感を起させる、して見て成る程と明るく愉快を感ぜらるゝ事であらう。

十人十色の好みを揃え
萬人向きのレデイメード

レデイメード標語 懸賞當選

レデイメード 大宣傳週間 七日迄 記念品贈呈

丁子屋洋服店
京城南大門通

耳の病 (みゝ やまひ)
官許 家傳藥
二十餘年來幾多の耳病者が滿足せられた家傳の名藥なり一度御試し下さい（キット治る）みみ逆き症カン難聽耳だれ耳なり耳痛中耳炎耳の腫物耳下腺炎如何に慢性でも速治す（病源の自由書中込みあれ呈す）
東京府下大森町大〇〇
阿波屋吳服店へ

七十頁結婚者限り當送賃壹册進呈
姙娠調節の書
東京市外柏木二六創始者 小川隆四郎

月經滯り相談
無効の品物を捨る前に當所に相談せよ 説明書進呈
右同所 母友社

寫眞は「ワタナベ」ヱ
本町一・電本三九二二

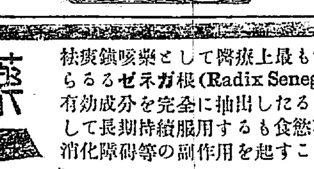
おまたせ致しました
恒例 ニヨリ
七日
新築記念
滿三週年
謝恩大賣出
賣出し中各商品破格…太割引提供致します
三日間
京城本町二丁目
大網吳服店
電本一二四五番

常設 發動機講習所 開設

クボタ發動機

發動機なくして農村の振興を許さゞる今日、その必須な發動機の構造、使用方法、其他を詳しく知つていたゞく爲に常設發動機講習所を開設いたしました。講師には特に選抜した優秀の技師を以つてし如何なるお素人にても容易に會得の行くやう最も明快懇切に指導いたします。直ちに入所して此新智識を收得し、以て農村機械化の新時代に先驅して下さい。

◆講習終了者には修了證を渡します◆
◆最寄の各地販賣店へ御申込下さい◆



杉山商店釜山支店
發動機講習所
釜山府本町三丁目
電話二四六四番

新發明 封筒 諸袋 機
特約店募集 東京下戸塚一百四十番地
材料賃與將來女兒職業手軽で確實 明治二十一年以來 見本設
東京誠幸堂

京城若草町大通り
內科 小兒科
普通病室 隔離病室
入院隨意
今村病院
電話 本局二一八六番 自宅用 本局三二六五番

祛痰鎮咳新藥
パラギン
祛痰鎭咳藥として醫療上最も賞用せらるるゼネガ根(Radix Senegae)の有効成分を完全に抽出したるものにして長期持續服用するも食慾不振、消化障碍等の副作用を起すことなし
急性及慢性氣管支加答兒、加答兒性肺炎及流行性感冒による咳嗽、氣管支喘息、百日咳

粉末	100瓦 ¥1.80	450瓦 ¥7.00
液劑	100瓦 ¥0.70	450瓦 ¥2.30
錠劑	50錠 ¥0.85	100錠 ¥1.50

製造發賣元 第一製薬株式會社
東京市日本橋區元大工町
大阪市東區平野町二丁目

離乳は
粉末 純乳 ラクトーゲン
是非共正しく行はねばなりません正しく離乳した場合、育兒に先づ失敗はないと申しても宜しう御座ゐます
生後六七ヶ月頃からは母乳の合間々々にラクトーゲンに重湯を混せてお與へ下さい離乳の準備として宜しいのみならず赤ん坊の發育振は又格別良好で御座います
販賣店全國藥店食料品店

10—A

金剛山公園 經營變更か

久米博士歸朝の結果

金剛山に特別の設備を施し自然の勝觀を損ずることなく世界一の公園にするべく計畫中の金剛山電氣鐵道會社は、今回久米社長の歸朝によつて計畫を變更することになつた模樣で、五日久米氏は金剛山に赴き實地檢分の上新計畫をたてるはずである。この結果運動場、ゴルフ・リンク、温泉場の新施設の外に登山ケーブルなどの新らしい施設をなし電鐵路のごときもトンネルに入る前に曲線を取入れて窓外の景觀を豐かにするべく一部の變更を見る模樣である

有望なる 内鮮カニ罐工業

鮮内におけるカニ罐工業は近年いちじるしき發達を示し、漁獲の容易なるのと價の低廉なるを以て主に歐米、滿洲方面への輸出を見、昨年度の生産は實に一萬箱に達し、その販路は歐米へ六千箱約十二萬圓、滿洲へ二千箱四萬圓、殘部が鮮内の需要をみたした譯である。然して從來これが漁獲に當たつては小舟によつて一々釣つてゐたものであるが漸時漁區が沖合へと出て最近は十四五マイル乃至二十マイルも沖合へ出なければ漁獲が出來ないのと原料および輸出方面の關係が稍る困難になつて來たに鑑みこれが一手生産に當たつてゐた府下忠清北道居では昨年からカニ工船を使用して益々大量生産をなすこととなつたが、然して現在使用の朝鮮カニ工船は内地産に比し設備は幾分劣るが製造工程にも粗雜な點もあつたので、これがカニ工船の使用のあかつきは品質も良好で價格も從來一箱四打入内地産三十二圓のものが朝鮮産は十七圓、八ダース入内地産三十七圓のものが朝鮮産は二十圓殆ど半額に近かつたが、更に値下が斷行し得られるので、これが成行は内地カニ工業者にも多大の影響を與えるので注目せられるに至つた。

昆明水利認可

咸鏡南道洪原郡昆明面新興里、新興里、金興里地内を蒙利區域とする昆明水利組合は九月廿八日付認可の運びあつた

米資金 警戒

親貸米激減か

本年は早秋つづきの後一時に降雨を見たので金肥が効き過ぎて、稍る北をはじめ慶尚北地方一帶に稻熱病の發生を見るに至り、殊に北鮮の如きしては警戒をゆるめないことになる模樣である

日銀券 十二億圓臺へ

十三億圓臺にあつた日銀兌換券は四日の週報によれば發行高十二億六千九百四十一萬圓、正貨準備十億六千三百七十三萬圓と前日より一千六百六十萬圓を減じ十二億圓臺に回歸された、而して限外發行も八千六百七十七萬圓、と前日より一千六百七十萬圓減、貸出高も六億四百二十萬圓とこれ又二百九十三萬圓を減じ、月初の回收振り頗る順調である

米屋さん 呉越同舟

大阪から來る

【釜山電話】慶尚北道で開催の米穀大會に出席するため、四日朝釜山を通過北行した阪神方面の米穀業者一行中の堂島米穀取引所理事長、白鶴嘉納太郎、大阪米穀商長庄野氏談として、米穀統制の問題は鮮米移出の改善を語る

本年の大會に提案する事項は別に新しいものはない、また實行されて居らぬ碎米の件、包裝統一、及六月以降の貯置期に入つた古米の再檢査を實施する等などが提案の主なものであつて、產米改良などに關しては提案しない。鮮米の格は問題も阪神取引所に於いて鮮米を虐待する等の非難があつたが、漸次認識を認められた結果、本年四月頃から米價を維持する樣になつたと語り（中略）鮮米を迎へるには小林吉松氏は「朝鮮の大會後は慶尚北道に滿洲を見る等鮮米の移出を發展するため阪神方面と交渉を開始する豫定である」と。なほ鮮米の本年度米作については内地米作の豐作と鮮米の多い點よりして米價は保合である。また鮮米の相場が不十分で軟弱であるなどの點より鮮米の格付を顧慮つてゐる。

（特に微細いちぢるしといはれ、地域による品質の低下と枡まち雜穀の如きは既年漸増の趨勢にあつた鮮米は特に檢査され本年の如き殘出粗惡を豫想されるに至つたしかして内地の不作も漸次見直して來たので、鮮米の不作で米高を加算することも出來ず米價に對し）

契約方法の更新 生命保險の新傾向

續々新らしい試み

生命保險會社は契約增進のため各社の競爭頗る激甚を極め、從來生保會社は相互組織と株式組織とに別れてそれぞれその特徴を以て加入を勸誘してゐたのが、昨今は契約方法を改めそれを巧妙に加入者増進をはかるに至つた即ち生命保險は特殊の徴兵保險を除き、何れも養老、終身の二種に別れてゐる。しかして養老保險に配當附と無配當に別れ掛金を臨時して加入者の利便をはかつてゐる。この他特殊保險など資金取入れを目的とした特殊保險もあるが、最近三井生命、明治保險などで團體保險の新計畫が試みられた。これは從來加入者は個人々々でそれぞれ社會の上に加入をすゝめてゐたのが、官廳、銀行、會社、商店などの團體を網め低額なる保險料で加入せしめ、それだけ手數を省くことになつたもので、相互組織と株式組織が互ひに鎬を削つてゐるのが漸次新保險に轉換したものといはれてゐる。なほ養老保險の配當附も今回日本生命では新らしい試みとして配當を現金で交附することになつたなど種々の新らしい試みが行はれて來た

煉炭値下

塊炭も軟調

燃料品は値下げされて來た

（石炭、燃料界を控えて石炭、煉炭は何れも需要の進歩増加で昨年に比し幾分安值を示してゐる。しかして三井物産では需要の勃進と共に十月一日より四孔煉炭一箱（千二百個入）從來二十三圓五十錢であつたものを一圓さげの二十二圓五十錢とした）

東京米取 立會中止

買手の策動で

【東京電話】前日不勢の氣先、各地一齊安に四日も買人氣で、當限卅三圓非錢と十五錢方、中限卅一圓と五十四錢方先限は卅圓九十錢と四十錢方何れも下放れ、而して第一節引跡に於て取引所は當限買占派の機關店主高垣氏を招致して當限に對し新規買を手心して貰ひたいと懇談せる振合があり、これがため第二節は約十分間立會遲れたが、立會開始となるや買方一派は當限に對し卅五圓買、四十圓買、四十五圓買の呼手を振出したため取引所は形勢不穩と見て立會を中止し、善後策を講ずるため取引所員、取引所の商議員會を開催するに至つた

濟州軌道創立

濟州島軌道會社（公稱資本二百五十萬圓四分ノ一拂込）はその一部事業として七十五萬圓を以て軌道敷設を行ひ、濟州島循環鐵道百二十マイル（軌間二フイト、動力はガソリン）を敷設し、旅客、貨物の運輸をなすもので、九月二十九日登記をすました、代表取締役は山下正雄氏で、朝鮮と提携の上城山浦および濟州等に發貨を集中し、また現在地で經營中の乘合自動車營業をも買收し同社の經營とするはずである。なほ敷設同の調査によれば同社の營業收入は一日一マイル平均收益金六十四錢で、建設費に對する割合は六分四厘となつてゐる

なほ石炭の取引は未だ活潑ではないが、京城府内持ち込塊炭は新鮮炭トン十五圓五十錢乃至十六圓、内地炭十八圓、撫順炭廿一圓と昨年より約五十錢安で、無煙炭は京城驛渡し十三圓五十錢を唱へてゐる

鮮米移出新記錄 七百萬石を突破

比前年百五十萬石の増加

九月中における米穀移出は三十萬七千五百九十七石にして十一月以降の累計は七百五萬二千八十七石と七百萬石を突破し本月（十月）中に於ける米穀年度においては總計七百四十萬石を豫想されるに至り昨年の總移出高に比較すると百五十餘萬石の增加である。其他米穀移入高及び粟輸移入高の詳細は左の通りである（單位玄米換算石）

米輸移出

	本年	前年
九月中	三〇七、五九七	三三一、八二五
十一月以降	七、〇五二、〇八七	五、五九五、一〇一

米輸移入

九月中	三〇、六八四	三二、三三八
十一月以降	四六八、八六七	八五九、八六〇

粟輸移入高

九月中	七六、三六八	七三、四四七
十一月以降	一、八〇一、一四三	一、三五七、〇六八

バタの需給

舶來品を壓迫

鮮内バタの需要は近年いちぢるしく多くなり、昨年度の如き約一萬八千斤の舶來バタの輸入を見たが最近これに代ふるに北海道煉乳會社製品が進出し漸時舶來品を壓迫バタの移入が漸時増加するに至つた。しかして北海道バタは北海道においても相助金の交附等による低廉なるので自然値段も低廉に舶來品よりてこれが生産の助長を計つて一ポンド二圓四十錢のもの北海道もの一圓四、五十錢で品質も舶來品を凌駕する狀態なので漸次舶來品を壓迫して來た

仁川移出入米

仁川税關調査、九月中の仁川港移出入米は移出七萬六千百八十九石移入五十一萬八千百石、合計總額二百三十三萬四百卅九圓で前月に比して十一萬二千九百餘圓の增加を示した。これは穀類出荷期に這入つたため今後益増加するものと見られてゐる。内譯左の如し（單位百圓）

移出米

▲玄一一三三▲精白米五四九二▲碎米一四七▲米其他穀一二

移入米

▲外國米六八▲米其他八

開城電氣 增資と擴張

瑞興にも送電

開城電氣會社は從來の大發電所を計劃中であつたが、いよいよ五十萬圓に增資してその拂込金を以て百キロワットの汽力發電所を新設し、瑞興にも送電する目的で工事を進めてゐるが、瑞興の [illegible]

棉花大豐作豫想

二割三分の增收か

總督府調査の本年の棉作狀況は京畿、忠北の一部を除き他は稀有の豐作で九月十日現在に於ける收穫豫想高は陸地棉一億二千四百九十二萬三千二十六斤、在來棉五千百六十二萬八千六百九斤合計一億七千百六十八萬七千八百五十五斤でこれを前年の實收高に比すれば三千八十三萬六百十四斤、即ち二割三分の增收を豫想されてゐる累計左の如し（單位千斤）

大正十三年	一三四、八五五、三六七
同 十四年	一三九、四一、九七
同 十五年	一四〇、六八七、三五
昭和 二年	一四〇、八七、〇一
同 三年（豫想）	一七一、六八七、八五五

大阪市中外棉暗へ

（前日比較）

ストリクト・ミドリング	同	不變
ブローチ	同	不變

株式（四日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三錢新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

短期	[illegible] 枚	累計 [illegible] 枚
長期	[illegible] 枚	累計 [illegible] 枚
當日	[illegible] 枚	

稍落

四日歸城した金剛山電鐵社長久米博士、オランダからイギリスにイギリスからフランスに飛行機旅行をした、▲君何しろ飛行機は安全なもので速く、トテモ愉快などの比較でないよと▲飛行機にのるとき決死の覺悟をしたものも昔のこと▲鐵道、電鐵、ケーブルなどを缺落して金剛山大遊園經營にも非常に參考になつたといふ▲金剛山の施設にケーブルを通すことになるかも知れない▲しかし久米さん激じていはく『何しろ金がないのでねえ……』▲金さえ潤澤にあれば金剛山を立派に世界一の公園にしてみせると力んでゐた▲各社の新築騒ぎさかん▲朝鮮鐵道は古市町に、土地改良は太平通り本町通に、土地經營、京城電氣は長谷川町にそれぞれ莫大な金で新築に決定▲京電は今年中に竣成の筈

海外經濟電報

倫敦銀塊	二十六片一八分五
紐育銀塊	[illegible]
英米為替	四弗八四分七
日米為替	四六弗一六分一
米棉	二十二五錢安
印棉	[illegible]
スチーナル株	一五九弗丁度
アナゴンガ株	八一弗八分三

鮮銀帳尻

（單位千圓）（三日）

		比前日
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻

（三日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール（四日）

無條件	九厘乃至	一錢一厘
翌日拂	九厘乃至	一錢一厘
普通	八厘五毛乃至	[illegible]

對外為替（鮮銀建値）

倫敦	一志一〇片一六分九
紐育	四五弗八分五
上海	七〇両八分一

綿系綿布

ペンデール　同同　[illegible]　不變

米棉二十五錢安と小戻落に三品一、二圓方小弱く一服見送り先米相場發表待ちの成行市中現物界は依然品薄カスレに相場強含み各店値頃には相當買氣落在模樣である

▲京城鑛合會三二一一二三▲大工二二三▲八多二二三▲鐘紡二二▲金剛山二〇六▲長鉄二〇六▲朝鐵二一一▲京取一八六▲東株一八八▲花施十三▲朝鮮信託一〇、三〇▲世栄島一二五▲新瑞一一、二五

株式 小戻りの保合

前場　昨三日後場不冴の模様を今朝は内地の寄付きを移して良好に寄付いたので相當の買物も現はれた、併し何分材料とてはないので アト續つかず結局小戻りに保合つた、かくて昨後場止に比し京取は同値大新七十錢高東新一圓六十錢高であつた

商内は閑散

後場　前場小戻りの機先、後場は内地の仲値みにダレ氣味となり寄合不申となり人氣は喰合みを示し結局味なく引けた、かくて昨後場止に比し京取十錢高大新二十錢高東新は前止と同一であつた

また小浮動の 高下を繰返か

米價惡落、貿易不振、支那問題の不安等に祟られて株式界は益々沈衰となり硬派の期待せし秋相場も飛翔となり只玉關係によつて小高下を繰返してゐた、然るに昨三日後場引け際から強化の氣配見え今朝は大阪東新の百八十三圓七十錢を誘因に諸株一齊に戻し東新は又過日の二回高に復歸した、これは内地廻紙の主力と目される宮川一派が強氣の良好を頻に通つたものと思はれてゐるが何分其處に確定的の材料がある譯ではないから散漫は自重して中々乘つて來ない、かくの如くなので此邊まだ上伸するものとは思はれず依然小浮動の高下を繰返すものと見られた

出動しても 興味は薄い

連日來睡眠狀態を繼續してゐた諸株も今朝は納會後を受けて買方の手振りとなり東新を中心に戻したので東新に對しては相當纏つた買物があつた、併し現在の相場の如く無材料では同一圈内の往來も致し

つよきよわき

株式　睡眠狀態を繼續してゐた相場も今朝は買方の踊りで盛り返した、然し過日の高値を凌駕しない所にまた妙味があるが、これが將近にハタシテ躍進するかは疑問である

▲相場は依然東新を中心として筋力強く保り難い處があるが、この裏取株に對して敏な筋の容筋ようく買ふ、一驚何を目標に買建んで居るが一般もとよりその取捨

期米　東京は又立會中止となつた

▲さきの立會停止は賣方が擬手を振攻し買方から逆手を擬つたといふのだから愛姫の盛り場いのに驚く

▲後に發表は買方がことごとく停會停止より買方の方が歩が惡い米を用意してゐるだけにさきの

▲ユウなるとどうで政商筋も化けの皮が剝けなきや納まりがつかないかも知れない

ひ臨でさへ既當が何か付とぬと

京取の買進は 腑に落ちぬ

京取株に對して地方筋から相當の注文入り込み今朝も廿五圓五十錢で正確要り上げの洗股買と手合せがあつた、洗股の京は金券と同一であるが今朝買方は何を目標として買進んで居るかと一般に知らず只頭振しても居る狀態である、併しても之等の目標が朝鮮取引所設立にあるならばそれは甚だ輕率と言はねばなるまい、何となれば資本金一千五百萬圓として朝取が出來三十萬株の一部を内地に流出しても彼等はその株に執着するのではなくプレミアムのみを狙ひアトは賣つて來るに違ひないさすればこの流出株も一時的となり如何にしても過剩するは論を俟つまでもないより明かである、然るに現在の朝鮮の財界で三十萬株を消化し得るかは甚だ疑はしく榮錢も思ひやられる又さらに引の如く増加してゐるからこの點理もお要だがこれもすう急には行はれまい、かくの如くなのでこの強いて買進むことは餘りに不審とする處であるとの向もあつた

方なく化粧が前へても一時立會を停止した事は出來ないからまだ整理せきず各が整理されたとしても取高の回復は良好に觀察されたにしてもそれ以上の伸びは困難であろうと見る向もあつた

松山買目立つ

主なる手口

永らくの保合狀態も買方の踊りにより今朝は東新を中心に跳ね返したので松山は目先は好轉するものと見越し買進んでゐたが、一般の人氣旺盛であつた、尚京取に對しても正確買りの洗股目が目立つた、かくて昨後場の出來高一七〇枚に對し今朝は京取一六〇、東新一〇枚大新四〇、東新三七〇合計五八〇枚であつた、このうち三〇枚以上の手口は左の如し

京取　賣方正確一六〇▲買方洗股一〇正確六〇

大新　賣方田中道三〇▲買方小口五〇市川五〇田中道四〇松山三〇▲買方松山二四〇大林六〇市川五〇

東新　賣方成清七〇大林六〇新田

期米

東京の立會停止で 人氣惡化し暴落

先限六圓〇五錢

前場　今朝は阪地の小戻しを受けて買方の利喰ひ急きに先物は二十六圓四十錢と手堅く寄付きたが節までは四十錢と保合つたが四節以降は東京の又將立會停止を受けて 阪地安と共に悲觀人氣を誘致し六節は更に六圓十一錢と慘落を演じ、アト阪地の引返しを受け二節より克く買戻みに十五錢と跳返したるも引際頓週の二十圓濫擲れに人氣忽ち惡化して六圓〇五錢と暴落して前場を終つた

東新代引激減

日歩八錢下げ

今朝の硬派の買煽りで、小戻りの場面を見せたが、一般人氣は未だ上らず、從つて代引尻東新を除外しては大した變化はなかつた 只京取は二千六百九十枚と七十枚をまた増加し、安取は二百枚と二十枚を減じ、東新は日歩六十四錢と八錢方引下げられ代引尻も一千八百枚と二百五十枚を激減した

東京悲觀に 阪地安で續落

後場　前場阪地の惡化を移して暴落したが、後場は地合益々惡く先限は二十五圓八十八錢と六錢を割つて寄付き、三節に更に六圓〇一錢に跳返したるも四節五圓七十九錢五節六十錢と叩かれ亂高下を演出した

解合は困難 まだ惡いか

問題の東京は一節當限卅三圓廿錢中物卅一圓丁度先限卅圓九十錢と寄付いたが、二節以降は再び立會

今後の成行 人氣と正米から見た

由來相場は人氣の赴く所と相反するものである、右も大勢に人氣が剛過した場合は其の限りではない、十中の九までは天底を形作るもので、玄人筋が乘出す際仕手側に細心の注意を拂ふもその邊の事情に基くものであると同時に、昨今の仕手關係を通觀すると値が低くなるに從つて人氣が益々買募ふ爲め玄人筋は賣りから出る向が多い現に阪地にせよ當所にせよ一方に有力者の顏振れが多くて仕手の上に多大の優勢を出して居る、斯の如き狀態では例令高値を呑む相場にしても自然買方の成力に壓倒されて伸び悩むこととなるのは已むを得ない許りか、當業は大災

停止となつた、其の理由に付き東米取は米氏の入電に依ると買方が擬手を振つた爲め一時立會を中止したと云はれてゐるが、由來亂手を振ると云ふ事は賣買何れを問はず追詰に攻め得れ苦しき場合に行ふ最後の手段であるから買方が如何に嚴服苦闘に陷つて來たかが是れに依つて證明されると同時に問題は是れが如何に解決すべきかである、即ち此の立會中止を以つて假ろに旨く解合が成立するものとせば買方の惡露玉は一掃されるので此の上大した暴落▲見込み難いかも知れないが、若し買方の玉が容く解合が成立しない時は益々悲觀人氣を誘化して居る際とて容易に解合が招致するに至らぬとも限らない、殊に時は新穀の出盛を目指に控へ賣方の持米を定期で處分するの外なき現狀から察すると解合は困難と見るべきで未だ惡いかも知れないと見る向が多い

たが今後は採算時代として米其物の實割を無視する事は出來ない、其の所へ古米は何所も潤澤を示し果然買過ぎの反動と正米崩れから見ても新穀の出盛に陷つて居る點から見ても買方の出盛に陷つて居る處に立直る事は不可能だと云ふ玄人筋が多い

◎よく賣る

前日米商が目立つてよく賣進んでゐるが、京城筋と地場正米筋の賣物が主で中には相當腰入深く乘出して居る主力筋があると見られてゐた

仁川（四日）

	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前日	
株	[illegible]	鐘紡 [illegible]
新	[illegible]	同新 [illegible]
銀	[illegible]	東拓 [illegible]
新	[illegible]	同新 [illegible]
銀	[illegible]	富士紡 [illegible]
新	[illegible]	日石 [illegible]
取	[illegible]	諸毛 [illegible]

安東株式

	前日	本日
前場	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]

大阪株式

	寄付	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株短期市場				

東京（四日）

	前場（先）	後場
（一）	立	立
（二）	會	會
（三）	停	停
（四）	止	止

	當限	中限	先限
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪（四日）

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）〜（十）	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合：引アト 五十萬石

兵庫　先限寄付　止め　前場 [illegible]　後場 [illegible]

大 豆

◎下關　外限寄付　止め　前場 [illegible]　後場 [illegible]

◎桑名　先限寄付　止め　前場 [illegible]　後場 [illegible]

◎鮮内延べ（前日）

◎釜山　（現物籾ケ穀良）（九ケ穀良）（出米高）

◎大邱　（現物穀良）（出神米）

◎群山　（現物丸七三等）（同出米）

◎大阪棉花　前場十限　先限　後場當限　先限

正米

大豆後場出來不申

京城正米

各地の清算米は引續き暴落を逝つてゐるが、市中は尖振り在荷閑散なるも殆ど強物だけでそれに新米は未だ極く小口の外出廻りなきに精米筋は陽透きの折柄良品は高値ながら買進み旺盛に泥搗玄米の値上げは二十五圓八九十錢で取引された、併し後半未り來らず三四十錢安氣配であつたは定期安に内地より入り注文漸擬

仁川正米

◉四日三等二十六圓十錢四等二十五圓六十錢◎四等二十五圓四十錢◎四等二十四圓八十錢精上物七圓三十錢在來種七錢一等白米丸仁二十八圓五十錢糙米組合一等白米二十八圓五十錢糙米先約今月渡二十六圓五十錢十二月勝手渡二十七圓七十錢前に比し何れも更に五、六十錢安なるが、買方は一齊見送つて居る狀態であつた

滿洲赤豆入荷

滿洲赤小豆は夏季以來極度な品薄に産地又極端に品斷り朝鮮赤小豆より常に二三圓方高値にあつたので入荷も一向無狀態を續けてゐたが、昨今新豆出廻り値段は鮮豆を下廻り十九圓八十錢で取引されたが例年からして滿洲赤小豆は朝鮮小豆より四五圓方安値にあつたものが今年は僅か一圓内外の安値にあるので未だ買氣振はず敢行であつた今日の雜穀氣配は左の如し

▲粟　滿洲十二圓三十錢通蒿十一圓六十錢鐵嶺十二圓十一錢▲小豆　朝鮮物二十二圓六十錢▲大豆　朝鮮物（新物）二十二圓五十錢滿洲物二十二圓二十錢▲大麥（下）五圓四十錢（中）七圓二十錢植上九圓二十錢▲小麥沙里院物十六圓八十錢信川物十六圓三十錢▲胡麻滿洲物二十六圓十錢▲高粱九圓▲蕎麥滿洲物十二圓九十錢▲粟朝鮮物新十八圓五十錢滿洲十二圓四十錢碎白米一等碎白米二十一圓四十錢鮮碎白二十圓五十錢並物十九圓五十錢

◎二十五センチメートル

◎大阪新絲　前場　後場

	寄付	同引	寄付	同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎横濱生絲　寄付　止め

◎現物最高　[illegible]

◎鎔絲　日　本日

大阪砂糖前場

京城手形交換高（四日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中米標準値

丸キ四等玄米	二十六圓二〇
白米卸値（百キロ）	二十二圓〇〇
仁川一等白米	二十八圓〇〇

本日の出來値

	當限	中限	先限
前場一節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式現物專門　大原現物店　京城明治町二丁目　電話本局一八九三番

後藤半四郎

俠人俠勇實錄

（14）

桃川如燕口演

野口紅厓畫

半四郎は三島の長崎屋といふはたごやに一泊することになつた。すると主人が主『これお客さまだよ。奥の六疊に御案内しな』半四郎は例の通り樣店員と共に足を洗つて座敷に通る、箱居のことですから木口も新らしい、從つて疊なども座つてほこりの立つやうなおそれはない、床の間をうしろに座した半四郎半『これ女、酒を一升持つて參れ、魚は有あはせでよろしい』女『かしこまりました、あの お風呂がわいておりますが』半『さうか、よしこれへ中に汗を流して來るかな』手拭を下げて風呂に出て行く、歸つて來ると今度は膳が出て行く。暫くして手拭で顏をふきながら出て來た○『旦那、いゝ心持ちでございますね、宿に沿いて湯にはいつた時ほどさつぱりするものは有ません』あゝ、さばくしました』半『さア酒がまつて居るぞ、早く飲め』○『有難い給仕をさして食事をする。膳をかしてすぐに寢床を延べさせ』○『旦那、お先にご免蒙りますよ、オイ姐さん、行燈に油をさしていつておくれよ、夜半に消えてしまふと困るからの、それから明日は六つに起しておくれ』デハ頼んだぞ』枕につくとこの男はそのまゝ寢入つてしまつた、半四郎も寢を延べさして臥せつたが、イヤこの醉人の寢癖のわるいこと、時々手を上げては半四郎の顏の上にバタリ……半『大變な癖だナ、コレ醉ひ醉ひにしろ』トロトロとするとウーム、と足をあげてドタリ……半四郎の腹の上に落す。その度每に目をさまして了ふから半四郎は眠れない、四つ（午後十時）の鐘の鳴るまでうつゝ責めにあつてしまつた、その中に段々と眠つて、よく眠る、その中に段々明近くなつて來ました。その時に聞いて居た醉

くさア旦那から一つ召上がれ、私がお酌を致します』半『よい酒を飲ませるナ、それは地でない下りであらう』○『なる程よい酒でございます、腑腸を通しては勿體ない位でございます。アゝ勿體ない所で旦那、貴方は上方へお越になりますか』半『貴殿の丸龜まで行くよ』○『ヘエ丸龜までお出になりましたか、ヘエ左樣で、ヘエへ有難う存じます。まだございますよ、オイ姐さんも一升持つて來ておくれ』半『醉つた、醉つた、姐様へ一升五六合入ると大分酔いて來る、どうだゴマ、貴様も餘程したやうである』○『旦那、どうか、ゴマだけはよしていたゞきたいものであり容が聞きつぶしますよ』半『よいではないか、どうも貴様の具目は目ではないぞ、折々ひとみを上にしてゾロゾロリと見渡す所はどうも一と癖ありさうだなアゴマさうだら』○『どうもりましたね、泥棒と間違へられては』半『アハゝ……さア酒でも飲め』○『もう旦那いけませんこの上飲むと酒が苦くなりますまづこの位でおつもりとして寢床をとつて頂きませう』これから女中にいふがヌッと眼をもたげて半四郎の寢顏をヂッと見てゐる、やがてあんどんを引寄せてタバコを一ぷく吸ふとズイと床を出て障子を開き、縁側の暗の戸を一枚あけてから庭にはいつて來た。そこにあつた腹帶をつけると行李の中から出した わらぢ、それをはいて荷物を背負あんどんのひを吹つ消して半四郎の寢て居る部屋のほうに廻つて來ました。そつと夜具をまくると左の手をふところに差入れ胴卷を抑へて結び目をとくと、キューとひく。所が金のはいつてゐる方が背中の方にはいつてゐるからなかなか來ない。それに半四郎は眠つてゐる。その背筋のくぼんでゐる所へ金のはいつた胴卷が來てゐるから胴卷がつかへて動かない。それをからくとするからコッソリと金が背中に當たるこゝろある武士は變夜に霜の降る音さへ耳にはいるといふ、それにどでもあるまいがこれだけ油斷のなかつたことをいつたものだ。一萬石の指南をする後藤半四郎だから、少しの油斷もない。フト眼をさましたすると誰か自分の胴卷きに手をかけそれを胴卷から とらうとしてゐます。

京城日報　夕刊　本紙十二頁

實業之日本　十月増大　活かして働け

渋沢子爵座談會

出席者　石井健吾　大橋新太郎　矢野恒太　堀越善重郎　六川平三郎　増田義一　中島久萬吉　山下龜三郎　淺野總一郎　外編輯同人

◎活かして働くの道＝増田社長
◎活かして殺して使ふ物＝新渡戸博士
◎我社では斯く待遇する＝東京瓦斯常務 鈴木寅彦
◎我社の活きた執務法＝東京電氣社長 山口喜三郎
◎仕事を活かして働いた實例＝三越取締役 林幸平
◎こんなは活きた報告だ＝國際通運社長 中野金次郎
◎ストックを活した實例＝三越參事 豊泉益三

活きた獻言の方／人を活して使た人々／物人仕事の活用法／己を活かす道／活きた敬意の方／活きて働ける世界／部下を眞に働かす道／どうして人を働かすか／私の地下時代／金を有難う使ふ時／活かした人の使ひ方／活きた物の見方

活きた執務法／寸暇活用法／資金運轉の度法／金を活かして使ふ法／愉快に執務させる法／活きた應對法／人の活きた使ひ方／活きた商用文／狹い店の活用法／活きた販賣法／活きた仕入法／生活の合理化

第一附錄　現代利殖大觀

利殖としての株式＝山一證券社長 杉野喜精
利殖としての信託＝安田信託常務 戸澤芳樹
利殖としての公社債＝日興證券社長 岩井重太郎
利殖としての郵便年金＝簡易保險局長 園田榮五郎
サラリマン向投資法＝記者
千圓あれば株式に投資＝東武鐵道社長 根津嘉一郎
千圓からの利殖法＝不動貯金銀行 牧野元治郎

執筆者

◎余が日銀の總裁となる迄＝土方日銀總裁
◎退職手當金制度改善案＝記者
◎私の實行しつゝある利殖法＝體驗六篇公開

第二附錄　頭腦明快法

頭を明快にする練磨法／頭を最も經濟に使ふ法／頭腦の疲勞回復法／頭を明快にする心氣轉換法／雜念妄想を除去する法／自讀の矯正と弊害療法
頭を害す鼻の病氣／頭を害す眼の病氣／頭を明快にする飲食法／頭に影響する酒と煙草／最も簡單な記憶増進法／頭のぼんやりする病氣

十二博士

病氣治療は天意に從へ＝醫學博士

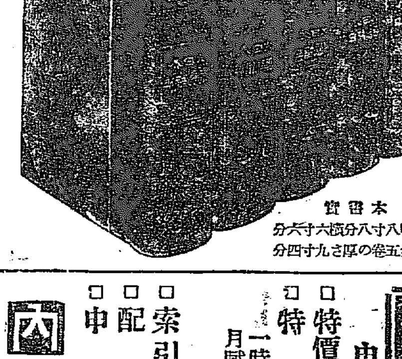
平凡出世物語＝五十三で奮起 馬越恭平
其日から賣上を増す宣傳法＝國際勞働會議 藤田謙一
金儲けの熱望は者用心＝茶前茶後 奎城生
關西電鐵經營マーケット巡禮＝大臣の所得税

本號六十錢　東京京橋　實業之日本社

大日本國語辭典

品位と實用を兼備へたる國民最高の典籍

文學博士 上田萬年
文學博士 松井簡治　共著



本書實寫
全五卷の厚さ九寸四分　竪八寸八分橫六寸六分

全五卷　本文四卷 索引一卷　六千頁

「大日本國語辭典」が、群籍の王にして、また眞に選ばれたる書籍たることは、その本文四卷完成當時(大正八年)わが國一流の新聞雜誌が試みたる批評紹介に徴して明らかである。曰く＝國民最高の典籍(時事新報)曰く＝我が國出版界の誇り(東京日日)曰く＝特記すべき國語辭書の權威(大阪朝日)曰く＝日本文化獨立統一の鍵(大阪毎日)曰く＝代表的最善の辭書(實業之日本)曰く＝天下屈指の大偉觀(太陽)等々、すべてあらゆる最大級的讃辭を以て遺憾なくこれを裏書してゐないものはない。

著者はその後更に「索引」の編纂校正に從事すること八年、書き又は話される一切の日本語を集成網羅して、茲に詳細驚くべき假名漢字兩索引六百頁の完成を見るに至つた。明治二十五年初めて「大日本國語辭典」の編纂に志してより前後通じて三十六年、人生の半以上を、殆ど不眠不休の超人的努力に終始して、文字通りの國家的大辭典を完成するに至つたその不拔の意志、絕倫の精力は實に偉なりといふべく、また全國民の感謝と賞讃に値する驚異的大業でなければならぬ。

今や大索引の印刷製本全く成る。恰も近く擧行せらるる曠古の御大典記念たらしむべく、わが社は震災以來絕版中の本文四卷を復興し索引と併せて堂々全五卷六千頁の「大日本國語辭典」記念普及版を發行し、特に一萬部を限り、一大破格の奉仕的廉價を以て茲に特價豫約募集を開始することとなつた。まことに昭代の盛擧、出版界としての光榮これに如くものはない。

學者書齋の權威、子女敎養の資源として、敎化ある家庭に必ず壹部を備ふべきは勿論、各學校・圖書館・官衙・軍艦・船室・病院・旅館・俱樂部・市役所・町村役場・銀行會社・新聞雜誌社等に必貯すべき品位と實用とを兼備へたる國民最高の典籍として、權威あり、生命あり、効用の無盡藏なること、本書の如きは斷じて他に存在しない。これこそ眞に國家的大出版として、何人も異論なきところである。

大特價豫約募集

申込規定

□特價提供部數　一萬部限
□特價　全五卷
一時拂 金五十五圓(送料別)
月賦拂 金五十八圓(送料別)
十一回分拂・詳細內容見本に
□定價金六十五圓
□索引分賣　特價金七圓(既版四卷御所有の方に限る)
□配本　索引及第一卷直ちに配本以下隔月毎に第二三四卷順次配本
□申込　ハガキにて本店又は御最寄書店へ(申込金不要)

內容見本進呈

東京九段坂下　冨山房　振替東京一〇五番

子供研究講座

賜天覽
賜台覽

本書ほど眞劍眞實の書他にありや？

何よりも子供への正しき愛を!!

◎父親よ　子供の敎育に無關心である勿れ。父親の考へ方が如何に子供に遠に重大な關係があるかを思つて下さい。
◎良妻賢母とは子供をよく敎育する母親のことです子供に無智なれば現代に母たる資格はありません。
◎愛兒の將來を思ふ兩親よ!!　現在の一圓二十錢を惜む勿れこの母を研究してお子樣を立派にお育て下さい。
◎女學生の間に眞面目な子供研究が盛んになりましたこれは日本のため悅しいことです。

圓本に非ず　原稿は眞に新しき書きおろしのみ

豫約募集　全十冊　一冊一圓廿錢

會長 文學博士 松本亦太郎
顧問 後藤子爵　新渡戸博士

兩親たることは世界最上の聖職です。この聰實をつくす爲めの知識と信念を本書に求められよ。

◎團体申込殺倒　各家庭學校は勿論婦人平和協會、日本女子大學櫻楓會、南滿鐵道株式會社、住友銀行、內外綿紡績、將校婦人會、寺院、敎會

涙ぐましきこの事實に見よ!!

諸名家、政治家、事業家の家庭殊に眞面目なる中產階級より眞實愛に溢るゝ申込殺倒す!!『家は貧しくとも子供だけは立派に育てたし』と申込む無產階級の親心の多きには只だ感激の外なし

今すぐ書店へ又は本社へ
〆切近し

規略
申込金一圓廿錢(最終の會費に充つ)◎毎月拂一圓廿錢全拂十一圓五十錢全拂には申込金不要・郵税六錢(市內)十錢(地方)毎月一冊刊行十ケ月完了第一卷目下配本中
◎締切　十月十日

東京・本郷・駒込・上富士前一九〇
日本兩親再敎育協會
先進社
電話小石川二一四四
振替東京六五二三八

商業登記公告　京城地方法院春川支廳
[illegible]

商業登記公告　京城地方法院裡里出張所
[illegible]

商業登記公告　全州地方法院
[illegible]

商業登記公告
[illegible]

商業登記公告　京城地方法院開城支廳
[illegible]

日本側の準備は既に完了された
外相の意思傳達のため 張群氏急遽歸國す

【東京電報】日支間諸懸案交渉開始の端緒を得るため田中首相兼外相は昨三日外務省に張群氏を招致し約一時間懇談を重ねた結果外相より

國民政府の五院制度確立し同院長の任命を見、名實共に國民政府の組織完備を來たすと共に、日本政府は過般國民政府の第二次通牒に對する回答を發し、同時に矢田上海總領事をして南京に王正廷氏を訪問せしむべきを以つてこの機會にまづ日支條約改訂交渉に入り、引續き濟南、南京、漢口各交渉に移るべくすでに日本側においては諸般の準備完了されてゐるから、この旨蔣介石氏並に王正廷氏に傳達されたい

との希望を述べた、これがため張群氏は大演習參觀の豫定を變更し四日夜急行にて上海に直行國民政府當局に外相の意を傳達することになつた即ち同氏南京着後日支間諸懸案交渉開始されん

日支關係は愈よ本筋に ◇……張群氏語る

【東京電報】右について張群氏は語る

日支間の諸懸案が好轉された由は日本側で頻に高調されてゐるが、好轉といふ言葉は修辭の反語で面白くない、然し日本側が好轉の機會を作られたことは兩國のため慶賀に堪えない、元來自分は軍人であり外交問題につき兩國政府の斡旋をなすべき位置にないが、局面打開の端緒を見出すべきことは南京において非公式の話合あり、三日も田中首相よりの招請を受け外相官邸で兩國關係改善のため眞心より意見の交換をなした次第で、少くとも兩國關係を現在のまゝ放置することは好ましからぬことであるから田中首相が國民政府の五院制度確立直後第二次回答をなしこれを交渉開始の機會としたいとの意向に自分も賛意を表したのである、首相から國民政府當路者に右の意向傳達方を希望されたので自分は今夜（四日）夜東京發上海に直行することゝした、濟南、南京事件については具體的意見の陳述はなかつたが、要するに條約問題交渉開始によつて日支間の全般的關係を回復するに至ること明かでこゝに日支關係が本筋に立歸ることは疑ひないと信ずる

六條より成る訓政綱領
組織法と共に 中央執行委員會から公布

【南京四日發】國民政府は組織法公布と共に中央執行委員會の名をもつて訓政綱領六ケ條を公布した

第一條 中華民國の訓政期間内は中國國民黨全國代表大會により國民を代表し國民の政權行使を指導す

第二條 國民黨全國代表大會閉會中は政權を國民黨中央執行委員會に委托しこれを執行す

第三條 總理の建國大綱に照らし選擧、罷免、創制、復決の四種の政權を定め國民を訓練し漸次これを行ひ憲政の基礎を立つ

第四條 行政、立法、司法、考試、監察に關する事項は國民政府に附託し總覽の上之を實行せしめ憲政時期に民選政府の基礎をきづく

第五條 國民政府の重大國務執行の指導監督は國民黨中央執行委員會政治會議により行ふ

第六條 中國國民政府の組織法の修正解釋は執行委員會政治會議これを決す

聖上陛下仙臺に御着

【東京電報】天皇陛下には岩手縣下における特別大演習に行幸の途次、四日午後四時五十分仙臺驛着宮廷列車にて御着仙、直ちに自動車にて行在所に入らせられた、五日午前十時十分仙臺驛發宮廷列車にて盛岡に向はせらる

組織法訂正

【夕刊既報】國民政府組織法内容中左の如く訂正および補充する

第二十三條 行政院各部及び各委員會は法律、命令を發布することを得

第二十四條 行政院及び各部、各委員會組織は法律による

白氏奉天へ
白日旗問題や 地盤交渉をやる

【奉天四日發】白崇禧氏は奉天行きにつき南京政府に對し請訓中であつたが、回訓が來たので兩三日中楊宇霆氏とゝもに奉天に來たり張學良氏と會見し、青天白日旗問題、地盤の協定、奉天軍關外撤退の問題、その他につき交渉することゝなつた、右につき奉天當局では白氏の來奉は確實であるが、時日および來奉の要務については明言出來ぬと語つた。」

總稅務司制度を廢止か

【北京三日發】國民政府は海關制度決策として明後年を期して總稅務司制度を廢止するに決したと確聞する

開通線工事に着手

【大連電報】本年六月實地踏査を終つた開通線（通遼開魯間）は目下工事開始の準備中であつたがいよく去月末日より起工し目下數百人の苦力を使役し土工を急いでゐる

郵便罷業沙汰止みか

【天津四日發】當地郵便從業員は命令一下罷業すべく準備をとゝのへたが、上海の形勢不利に陷つたため差當り三日郵便局の罷業に決した多分沙汰やみになるものとみられる

教科書でごたく

【仁川電話】仁川中華民國領事館は四日仁川稅關に對し先に支那國民政府から仁川支那領事館小學校に送つて來た三民主義を鼓吹した教科書の引渡し方を申し出でた、仁川稅關では法規に基づき一應内容取調べ中である

南方政府を速かに承認せよ
政界は先づ一段落 守屋代議士入城

四日夜入城松村土地改良部長その他知人等多數の出迎へをうけ松縣洞の同氏令弟德夫氏の宅に入つた代議士守屋榮夫氏は時局問題に關し次の如く語る

床次氏の脫黨以來民政黨はしばく脫黨騷ぎにわざはひされ最近又々東京市疑獄事件に三木氏のつまづきは反安達派の人々に脫黨の聲をさけばしめる樣になつたとはいへ政局には何等變りはない、勿論床次氏の行動は政界に一波紋を投じたがそれから以後の事實は民政黨には變りはあるが政界はそれと事情をことにする、政界の變化云々は今後政友會新黨の行動如何にあると思はれる、しかしそれが、どんな風に推移するか御大典を控へた今日何人の想像もつかぬ所であらうと思ふ、要は御大典後である、對支問題にたいして最近傳へられる所から判斷すれば南方もいよく五院制度を確立し全支統一への一路にむかつて邁進するとの事だが我國もこの際南京政府を承認しその上で滿洲の特殊權益を主張するのが至當であると考へる、滿洲のみ獨立させての行爲にいづれは對支政策は行詰るであらう

諸官廳ての萬歲は午後三時に奉唱する
地方饗饌のお召しも協議 きのふ次官會議で

【東京電報】四日次官會議は左の件を決定した

一、諸官廳は十一月十日午後三時田中首相萬歲奉唱時に萬歲を三唱す

一、金鵄勳章功七級佩用者は抽籤により一部を地方饗饌に召す

一、赤十字其他有功章佩用者も同樣一部を召す

一、地方饗饌には私立中等學校長をも召す

馮、閻握手か
山西派部内にも贊同するもの多數

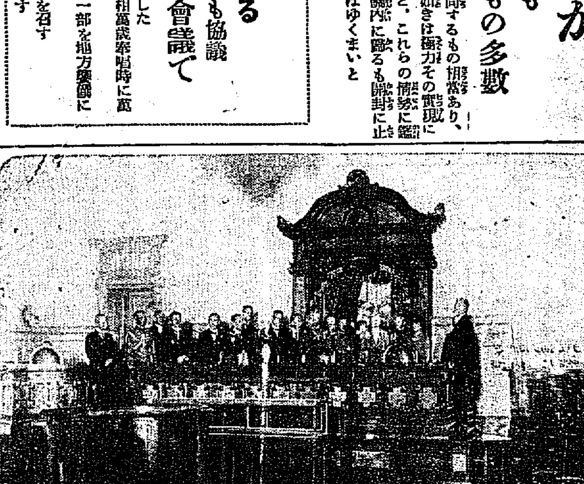
【北京四日發】支那側の情報によれば馮玉祥氏は馮、閻派の接近を提唱し最近閻錫山氏に親書を送り北方における共同行動により國家國民の福利增進を計りたしと希望して來た、山西派部内にも馮、閻の握手に贊同するもの相當あり、就中商震の如きは極力その實現に努めてゐると、これらの情勢に鑑み選は一旦關内に歸るも歸封に止まり南京へはゆくまいと

伏見大將宮 新潟へ御成

【東京電報】伏見大將宮殿下には四日午後八時半上野驛發新潟へ向はせらる

各宮殿下裁判所御見學

陪審法實施を機として一日一時天皇陛下の行幸を賜はつた東京地方裁判所では二日は各宮殿下が御見學遊ばされ司法當局ではこの重ねぐの光榮に感激してゐる（寫眞は陪審法廷にて右より二人目から東伏見宮妃朝香宮妃孚王殿下、梨本宮殿下）



五百名が脫黨聲明

【前橋電報】群馬縣無產黨の最大勢力日勞黨支部は中央執行委員須永好の專斷と左傾に不平を抱き同日勞黨首腦部黨員一千名中五百名は四日脫黨を聲明した脫黨組は社民黨に入り縣内右翼諸團體を糾合することゝなつた

し民政黨では目下頻にその是非得失に關して研究中であるが、差當り三日小川政務調査會長の名をもつて負擔輕減どころか將來は增稅となると政府案反對の意見を表明した

朝倉門下の一黨 出品拒絶を聲明
會期を目睫に 帝展彫刻部もめる

【東京電報】帝展會期も目睫にせまつた四日、彫刻部に大勢力を有つ朝倉文夫氏の一門六十余名が結束して出品拒絶を聲明した、この機運は今秋帝國美術院會員の改選に於ぎ審査員の顏觸れが決定した當時に胚胎してゐる、即ち昨秋朝倉門下から吉田三郎、安藤照、大岡貞藏三氏が審査員に擧げられたに拘らず、今年はわづか安藤氏一名が加はつたのみで他は北村西望派に占められたゝめ北村派のアカデミツクな傾向と主張をことにする朝倉門下は飽まで不滿とし、すでに五月に出品拒絶を申合せんとして朝倉氏に慰撫され今日におよんだのであるが、いよく帝展搬入期が迫るに睨點し、四日正午安藤照以下四氏は正式不出品を聲明した、かくて本年の彫刻界は、實に寂寥を呈しかるべしと豫想されるに至つた

二科、院展閉會す
賣約一萬二千圓に及ぶ

【東京電報】美術の秋にさきがけて開かれた二科、院展は四日をもつて閉會されたが今度は十六日から帝展がかはつて開かれる、二科院展とも會期中の總入場者は各五萬、賣約は院展八萬二千八百三十圓、二科二千五百圓約一萬圓である

獨逸賠償金を社會事業費に
會計法改正案を來議會に提出する

【東京電報】大藏省では獨逸賠償金收入金特別會計法の改正案を來議會に提出する事になつた、その内容は右の賠償金を國際聯盟事務費、移民事業獎勵費、航空用器設置費の三つに使用し得るやう條項を加へ一般社會事業費に使用せしめるといふにある

義務教育に補助費
毎年五十萬圓を支出

【東京電報】文部省は財政困難のため義務教育を受け得ざる約二十余萬の氣の毒な兒童を救濟する爲今回兒童就學獎勵規程を設け、毎年五十萬圓を地方に補助金として交附する事となつた、よつて各地方長官に對し三日通牒を發し施設を講じ就學の徹底を期せらるべきやう傳達した

政府案に反對聲明
民政黨の意見

【東京電報】大藏省の省議において内定した稅制整理案の内容に關し

褐炭の液化に海軍當局が力瘤
炭田開放中止を要求して 本府と交渉を進む

咸鏡褐炭の液化は滿鐵燃料廠が試驗を行ひ、その結果を待つて一千萬圓の姉妹會社を設立し一ケ年二十萬噸の液化事業を起こすことになつてゐるが一方海軍省においては液體燃料の不足から一旦緩急ある場合寒心すべき狀態に置かれるので早くも咸鏡褐炭に目をつけ先に七百噸の

咸南炭 を德山の海軍燃料廠に送付し液化試驗をなすと共に一方海軍省囑託にして日本燃料界の權威京大教授小松茂士を咸南北に派遣し實地踏査をなさしむると共に引續き海軍省艦政局長池田中將は自ら乘出して牧野海軍囑託、吉野海軍少將、平野燃料廠長をしたがへ咸南北兩道の褐炭田を視察するにいたつた觀察後本府を訪問今村殖產局長、田中鑛務課長等と種々何事か協議する所あり咸南北褐炭の液化事業は海軍省、本府、滿鐵が三巴となり何等か大計畫ありやに想察されてゐた折柄田中鑛務課長は五日から數日間の豫定で平壤に赴き直接海軍平壤鑛業部長吉野少將と咸南北褐炭について何事か協議する由でいよく咸南北褐炭の液化事業の官營說さへ傳はるに至つた、しかし聞く所によると海軍では日本の現狀が液體燃料に乏しく戰時外國より液體燃料の

輸入が 杜絶した場合に備へるため、すでに撫順の油頁岩から石油を搾取することを計畫し三十萬圓の補助金を支出してこれを實行してゐるがこれくらゐでは到底石油の自給自足をなし得ない所から咸南北褐炭の液化に目を付けたもので海軍省の要求としては咸南北の褐炭田中、未だ總督府で保留してゐる分も多數あるからこれを開放するにおいては將來海軍で褐炭の液化事業をおこす幾多の不便を生ずるので、この際保留炭田の開放は一切中止し將來海軍省で液化事業を起こす際の用途に備へて置いて貰ひたいと要求してゐるものといはれ、本府でも國家的立場からこれを諒として目下

交渉を 進めつゝあるものといはれてゐる

高橋翁の諒解を求む
田中首相訪問

【東京電報】田中首相は四日午後二時半高橋是清翁を私邸に訪問し對支外交最近の情況並に明年度豫算編成等に關し諒解を求むるところあつた

明政代議士會

【東京電報】明政會は四日代議士會を開き特別議會の決議した經濟政策三項の趣旨にのつとり、產業委員會制度を立法とすることならびに政治決議第一案の趣旨を具體化するため友黨と共同研究の上立案をなすべきことを申し合はせた

文政審議會總會第一日

【東京電報】中學教育改善案を審議すべき文政審議會總會は四日午前十時半より第一日を開會、田中總裁の挨拶、勝田文相の説明あつて質問を行つた

海軍妥協案長引から
消息通の觀測

【ロンドン三日發特電】英佛海軍妥協案發表問題につき英佛兩國政府は目下協議中であるが來週のイギリス内閣會議前には決定をみる事を得ないだらうと消息通は觀測してゐる

羅波軍事同盟調印近し

【ベルリン四日發】四日のベルリン、ターゲブラツト紙所報によればブカレストで進行中のポーランド、ルーマニア間、軍事同盟は近く調印を見るべしと、同盟の内容はウクライナ地方をロシアから解放するため進攻的役入をなし、北部ウクライナをポーランドに南部はロシヤ、ルーマニアの緩衝地帶とすることである

鮮農の彈壓吉林省内に深刻
赤化取締りを口實に 管外に驅逐を計畫

【大連電報】吉林における支那官憲の朝鮮人壓迫は依然として繼續されつゝあり、在住鮮農は何れも困惑してゐるが同省では今回勞農ロシア政府と連絡し、共產主義を宣傳する不良朝鮮人の取締りを口實に省内に居住する未歸化朝鮮人を調査して歸化を强制し應ぜざる者はこれを管外に驅逐し歸化により省内に移住して來た山東、直隸の移民をして富源の開發に當らしむることゝした

加藤鮮銀總裁 北鮮を視察

北鮮視察のため九月二十九日朝出發した加藤鮮銀總裁は一日羅南における咸鏡線全通式に列席したがその後の視察日程左の如し

▲二日羅南より淸津着 ▲三日淸津より雄基着 ▲四日雄基より訓戎着 ▲五日同所滯在 ▲六日琿春より會寧着以後の日程は未定なるも來る十三四日頃歸城の豫定

神宮競技の推薦委員會

朝鮮神宮競技大會に出場せしむべき籠球チームの推薦委員會は、四日午後七時三十分より府内長谷川町朝鮮體育協會事務所において開催、谷、村原、其他諸委員出席協議の結果左の諸チームを參加せしむる事に決定した

バアレーボール

女子 仁川高女、元山高女、京城第一高女、京城第二高女

男子 京城師範A組 京城師範B組 普成專門 第一高等普通學校

バスケツトボール

女子 京城女高普、淑明女高普、京城第一高女

男子 儆新高普、京城第一高普、京城師範

尙男子バスケツトボールチームはもう一チーム推せんする事になつてゐるが當分保留する事になつた。」

海運界活氣付く
下旬頃から貨物は輻輳

【東京電報】四、五月以來久しく不況に沈りんしてゐた我海運界も九月初旬より中旬にかけてのクリスマス用品輸出を皮切りとしていよく活況を呈するに至つた即ち

一、輸出品としては生糸を筆頭としてバスケツト、モールとの雜貨並に魚油北海道朝鮮產の豆類等の雜穀類その他歐州向罐詰等の歐米向輸出品

二、輸入品としては印度棉花等に至する所謂香港米の積取りの外ボンベイ北米よりの棉花及濠洲印度方面よりの羊毛輸入など

滿洲北米不定期船にありては濠洲の小麥大麥積取り等によつて殊に十月下旬から昨年三月末に至る後半期は著しく運送界も船腹の繁忙を極むる時期となつた

勸銀の復興債券發行

【東京電報】勸銀債券は御大典記念をして第十一回復興貯蓄債券を發行することゝなり、來る二十日發表するはずであるが條件は左の通りである

發行高一千萬圓 利廻り年四步（復利） 期限十七年 額面拾圓

納稅宣傳映畫會

府稅課では八日から十日まで長湍郡において納稅宣傳映畫會を催す

京城へ思想檢事

【東京電報】思想檢事出張命令は四日左の如く發表せられた

檢事 德江治之助

檢事 關 實

朝鮮京城覆審法院管内へ出張を命ず

司法書記官 黑川 渉

檢事 長谷川 寧

上海へ出張を命ず

檢事 南部 金夫

檢事 船津 宏

哈爾賓へ出張を命ず

檢事 平田 勳

檢事 小野 謙三

北京へ出張を命ず

辭令【東京電報】

總督府事務官 石川 登盛

同 檢事 堀 勘治郎

勅任官を以て待遇せらる（各通）

哩程を粁程に

鐵道局では十月十五日から工務事務所關係の哩程を一切粁程に改正することになつた、なほ營業哩程も粁程に當然改正する必要に迫られてゐるが營業哩程は連帶關係上鐵道省線及び滿鐵線と同時に改正せねばならず、また運賃改正の必要もあるので、實施までには兩三年を要すると

茶話

▲張宗昌君亡命して今仁川にありとは益世報の報ずるところ▲假爲の程はこれを張君に問いて見ざれば分らず▲されど惡投ずるに張君たるものまさかヂヤンクに乘て▲芝罘島沖に漂泊したとは假想もされぬ▲益世報子もまたそこは心得たもので▲彼張君は察島島に行つたかも知れず天津に去つたかも知れぬ▲と逃だしく語尾をにごして逃げ入の行方をくらまさしめて居る▲石を起こして草の根分けてさがし出さねばならぬ人物とは▲きのふけふなつて居るわけでなけれど▲とにかく八里の近くに支那動亂の余波が響き來たつたといふので▲一つ警務當局に伺ひを立てゝ見るかな▲警務當局といへば石川登盛警務課長はこのたび勅任を以て遇せらるゝこととなつた▲閣下を以て遇せられるので本格の閣下でなく▲こゝ許カクカ甚掛の感なきを得ぬが▲内閣の辭令明白にこれを報ずる以上▲茶話子賀詞をこゝより發射しても早すぎはしまい▲肝心の三本脚の腹ぎ心地

人

◇龍山料理屋飲食店組合秋季總會 四日午後三時から孝昌園で開催◇川村貞次郎氏（三井物產當務取締役）四日夜入城朝鮮ホテルへ◇守屋榮夫氏（代議士）四日夜入城松縣洞の同氏弟德夫氏宅に投宿

團體

▲下關鮮滿視察團 下關市會議員より成る同團は十月上旬入城の筈

經濟

植桑成績良好

昭和二年度植桑獎勵補助規程によつて植桑した桑田反別は根刈純桑田二千六百四十二町三反步、其の他九千五百二十四町步六反步合計一萬二千百六十六町九反步を算し桑苗本數は接木苗四千九百五十七萬一千七百九十本（價額百二十萬五千六百一圓十六錢四厘）實生苗一千二萬五千三百十四本（價額五萬六千三百二十三圓九十八錢五厘）合計五千九百五十九萬七千百四本（價額百廿六萬一千九百廿五圓十四錢九厘）を示した。此等桑苗の活着步合は一般に良好で最高成績の慶南及慶北は九割五分、最低の黃海道にても尙八割四分總平均八割九分の成績を擧げた而して反當植桑本數は二百本乃至二千七百七十五本で、桑苗の種類は魯桑多いが、劍持、良鼠返、市平、鼠之內、赤木市平等の内地改良種並錦桑、唐桑、秋雨等の朝鮮在來優良桑の栽植增加し植桑補助金も、國費補助の外地方費の支出に係るもの十四萬九百四十五圓面費の支出に依るもの二萬一千五百九十四圓郡農會（蠶業組合）の支出したもの三萬九十四圓合計十九萬二千六百三十餘圓で國費補助額の約五割八分に相當してゐる

取引所の利權屋排斥
安川堂取支配人談

【釜山電報】大阪堂島米穀取引所支配人安川雄次氏は四日朝の連絡船で釜山に上陸、五日より慶南北聯合米穀組合大會に出席するため一行二十二名と共に北行したが、同氏は大會終了後仁取、京取を視察する豫定であるが、朝鮮取引所設置問題に就いて過般朝鮮各地を觀察した農林省の島技師、永田事務官の兩氏が歸途大阪に立寄り、堂島取引所員と種々意見を交換したが、之に對する意見は取引所員側には別に纏つた意見はなかつた、而し大阪今日に於ては取引所問題を利權とする思想を排斥する傾向が濃厚であつて、單に京城に一ケ所のみ設置すると云ふ事は實際問題として遷延であるとのそしりを免れず益々時々と相背馳する結果となろうと、云はれてゐる

鮮銀總裁動靜

加藤鮮銀總裁は二日夜淸津發三日雄基一泊四日琿春を經て龍井村に入る豫定の旨四日本店に通知があつた當日は龍井村支店で元山、會寧、淸津、北鮮地方の各支店長が落合ひ打合せ會を開く筈である、なほ總裁は龍井村から局子街に行き鮮金融南以南の鐵道沿線を視察する意嚮であるが日程は決定して居らぬ

大株長期後引

久原	六〇、〇〇 五九、九〇
同新	二八、八〇

大株短期引跡

大新 九十三圓二 新 五十九圓六 東新 百八十二圓二

本玉

四日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

[illegible]

期米

各地期米後場止

[illegible]

海外砂糖市況

キユーバ糖 二弗八分一
ジヤワ糖 十月、十一月 三ギルダー六分七
倫敦糖 十月 一二志四片二分一

橫濱生糸後場引

[illegible]

市況

鮮魚續落

四日の京城鮮魚市中相場は昨三日より一割方低落した之は咸鏡線全通に伴れて北鮮地方から初ブリの出廻り豐富で近來にない大荷物に市場は頗る活況を呈しブリの取引は八百貫に逹し取引値は十貫十三圓見當であつた水揚高四千九百七十三貫六十錢

[illegible]

仁川

龍山連鎖十七圓長溶十六圓九十錢天安平澤十五圓前所であるが、品薄のため手堅き商狀であつた

大豆

出廻りは漸增一方なれど内地より需要引入往來らず商況さへ舊有で更に一、二十錢安であるの間屋筋亦先安入氣に買控へ龍山大豆古物十七圓十錢長溶連鎖新物十六圓八十錢

京城穀物組合建値

白米（以）	二九三五
同二斗入（袋）	一五三七
玄米（以）	一五二五
大豆（以）	[illegible]

仁川穀物出入（四日）

[illegible]

大阪市中在米高

四日現在高は百二十八萬四千五百六十三俵にして昨日の在米に比して一萬二千八百十五俵の増減である

仁川各店俵合（單位百石）

[illegible]

大阪期米喰合せ

[illegible]

群山米穀市場

[illegible]

大邱米穀市場

[illegible]

釜山米穀市場

鮮内延べ（四日）

本二七五〇 ▲大阪最終氣配五十四錢（四錢高） ▲引跡五十錢は五十四錢に訂正

[illegible]

財界の推移は順調

我國の金融界は去る上半期末前後において金融緩漫の最高潮に達したかの感を抱かせた。然るにいよいよ下半期に入つても一時期待された銀行の預金利下は一向にその氣配なく、時は漸次秋肥資金、米穀或は多物仕入資金等その他季々の資金需要期となつたので、遂に實現の機會を全く逸してしまつたが、折柄最近に至つて公債の暴騰を見、これは遊資の證券化を急いでゐた銀行筋並に一部證券業者等に可なりの傷手を負はせてしまつた。これがため一部には金融緩漫も漸く底をつき今や轉換期に遭遇したやうにおもひ、向きが現狀財界の前途に今更一種の暗影でもかざされたやうな悲觀說を往々なす向きが出て來た。

◇

然し、われ等の見解を以てするならば、我財界の根本における整理と回復とは依然順調な足取りで推移しつゝあるもので、これに對し徒に悲觀說を唱へ、然して今更の如く何等かの對策の必要を絕叫する者があるならば、その餘りな短見に對し嗤はざるを得ないのである。殊に最近の公債暴落に當面して俄に慌てふためき政府當局の救濟を要望するが如きは、斷然公債市場の投機性を取り除き公債の價格を確保するため今これまですでになされねばならなかつたことを今改めてこれをなすといふのでなく、單に一時的局部的のものに過ぎぬといふのであるならば、それは徒らに現財界の順調な進行と健全なる回復を阻むのみで、百害あつて一利をもたらさぬものであると謂ふのである。

◇

何となれば、目下資金需要期に入り、これは年末接近と共に益々旺盛の度を加へやうとして居るので、金融は何となく硬調を呈し金利のごときもその低落率はやゝ引上げられる趨きを示して來たが、是を觀察に現れた貸付或は民間預金の推移に徵すると特に金融硬塞の氣分或は窮縮の跡をうかゞふことは出來ない。否、民間有力銀行の手許を見ると彼等は新資金の需要が依然乏しいので猶も遊資を抱きその處分に惱してゐる。從つて又一部には無擔保のコール放出さへ敢行する向きがありこれが非難されてゐる所もある程である。

◇

これを要するに、財界或は金融界の抵抗が最近時に變化或は鬪ひ漸く的の轉化を來しつゝあるとは認められず、寧ろ順調なる歩調で回復しつゝあると見られたのである。しかして回復しつゝあるがゆゑに最も緊要なるもの、即ち時に先んじて現れるところのみの證券界の如きは或は遠からず影を潛めて商品界及產業界の活況に與じてくるかも知れぬ――すでにその萌しは見えてゐる――が、かうした推移に對しては或時には生みの惱みが又或時は伸びんがために屈することを免れぬものである。然るに、その一曲節一曲節の變化に戶惑ひして恒心を失ふが如きことは財界人の最も戒心を要するところである。われ等は財界人が飽までも財界に對する確實なる認識に基づいて嫌々しく焦慮せんことを希ふてやまぬ次第である。（齋藤生）

鼻ッ柱の強い郭道甫
呼倫貝爾問題の中心人物
今後の成行は一にかゝりて彼の行動にあり

【ハルピン發】コロンバイル事件は三ケ月にわたつて、なほ支那側當局の間に善後解決問題の成行如何は、北滿に勢力を有する日本をはじめ列強の注目するところとなつてゐたが、東三省保安總司令張學良氏は、萬福麟黑龍江省督辦をしてコロンバイルの鎭定的討伐を試みると威嚇し、飛行機九臺を動員し、武力示威をとり一方において外交部奉天省長劉尚清氏および東北交涉委員長袁金鎧氏を蒙古側に遣はし和平交涉を重ぬるにいたりこの交涉に當たつてはコロンバイル側の主張を容れることに決し

一、呼倫貝爾の行政刷新に當り地方民を主體とした自治制を敷くこと
一、呼倫貝爾に議會設置をなし議員は民選たること
一、呼倫貝爾道尹（支那側）の自治的干涉を手心すること
一、呼倫貝爾事件による蒙古側の損失約三十萬元は支那側より支出す
一、今後呼倫貝爾の自治に關し必要と認められる經費は支那側より支出す

といふが如く、支那側は大體において讓歩するのやむなきに至つたこれがため、さきに張學良氏から奉天へ招致されてゐた、問題の中心人物たる郭道甫氏も、奉天に赴くこととなり、二十八日コロンバイル道尹趙仲仁氏およびハマンコロ司令榮忠甲氏、支蒙交涉代表金鑑有氏とともに奉天に赴いた、郭道甫氏が奉天に赴いたことはとりも直さず奉天側と蒙古側の間に妥協が成立しかゝらんとしてゐるもので、郭氏は奉天において、張學良氏が招致した蒙古王族と會見し蒙古問題に關し十月一日からの會議を開催されたハルビンを通過した際において郭道甫氏は

今回の事件は呼倫貝爾の完全なる自治を目標として起つたものであるから、背後に外蒙政府の關係は全くない、呼倫貝爾の自治に關しては何處までも突進する決心である、支那側との妥協が成立したと一部に傳へられたと聞いたが、今回においては何等妥協した點はない自分が奉天に赴くのは張學良氏から招待された爲めではなく、自發的に赴くのである

と語つた、郭氏のコロンバイル自治に關する意見は今なほ強硬であるため、奉天側が、郭氏を如何に說服するか、問題の解決如何は一つに、奉天側の郭氏懷柔如何にあるものとみられてゐる

金解禁問題と今後の經濟界……（九）
大阪每日新聞經濟部長　下田將美

私共がこの金の解禁について種々主張してゐますが、政府の方でも、即ち大藏省においてもまた財界の方でも皆々と同じ心持ちでこれが運動をやつてゐるやうであります。殊に大阪、東京の實業界の主なる人々の意見を聞いて見ますが、いよいよの時期が近づいてゐはしないか先づ本年あたりになりはしないかといふ意見がかなり有力になつて來たのであります。かういふ點から見ても先づ貿易によつて金貨が非常に流れ出てしまふといふ心配はまづ少くなつてゐると見なければならないのであります。」

かういふ貿易の以外に私共が金の解禁に對することについて人々がもしこれを心配する一つの新しい問題があります。それは何かと云へば金を解禁すればたゞ今申し上げました貿易上の入超とか或は貿易外の勘定差とかいふことでなくして金の解禁によつて流出する金貨はこの外に日本から方々の何れの外國にも金が飛び出してしまふものが可なりあるといふことは極めて心配すべき問題であります。これについて私共も相當に心配しなければならない、矢張りこの點であります。それは殊に金解禁を致しまするとして日本の貨幣の價値が回復して日本の貨幣の價値が上つて參ります。今までといふものは名こそ金本位でありましたが本當の金貨が自由に外國に出なかつたのでありますが、解禁になれば自由に流れ出るのでありますから從つて日本の貨幣の價値といふものがあがつて參ります。この貨幣の價値があがつて參りまする關係上金利問題に關係して參りますから海外に投資するものが澤山に出るかも知れない、又一面に今まで思惑をやつて日本に資金を投じてゐました外國の資金が正確に回收してしまふことになります。

更に日本に金が戻つて來て、即ち日本から海外に投資すると同時に金の流出が多くなつて詰りは日本から外國に流れ出るのであります。かういふ心配があるのであります。實に大いにあるのでありますしかしながら御承知の通り日本の今日の財界は非常にたぶくしてゐるのであります。これを今日の新聞を見ると判りますが日本銀行に民間が預金をしてゐる額が約三億四千四百萬圓になつてゐると書いてあります。かういふ譯で金が今たぶついてゐるのであります。この金は民間から預金されましたものを各銀行が自分の銀行において泥棒や何かで不安でありますから日本銀行に持つていつて無利子で預けておくその金が三億四千四百萬圓といふ大分が遊んでゐるのであります。この三億四千四百萬圓といふ大金を無利子でおくといふことは實にもつたいないことであります。この無利子で預けておく金を金の解禁によつてこの金を外國に投資するといふことに變つて參るのであります。（つゞく）

米國の對滿政策批評

【ニューヨーク二日發】プラザ・ホテルにおける内田康哉伯歡迎晩餐會で齋藤總領事がテーブルマスターを勤めた後タフト、ウイツカーシャム兩氏（既報）の外アメリカ・レヂオ・コーポレーション社長ハーボード、モルガン商會重役ラモント氏等がそれぞれテーブルスピーチを行つたがラモント氏は左のごとく述べた

内田伯の聲明は此の種聲明中最も滿足なものである米國民は日本の滿蒙問題に就いては日本に同情を寄せてゐることを保證する

英國側は發表見合せ

【パリ三日發】英佛海軍協定公表につきフランス內閣は英政府に照會を發したが、英政府は議會再開までは之を發表せざることに決定した

朝博協贊會決定役員

朝鮮博覽會京城協贊會の役員は先に總裁松村京城府尹以下顧問、副會長の決定をみたが、理事長以下の役員については馬野會長の手もとで詮衡中の處、四日左の如く決定した。

理事長　釘本藤次郞、理事　戶島佑次郞、李升雨、梁在昶、吉村傳、高橋源吉、中村誠、中屋重樹、肥塚正太、申升へ、金聖旭▲相

豫算閣議は十六日から

【東京電話】田中首相以下各閣僚は大演習陪觀のため來る四日より中國に旅行するものあるため、臨時閣議は五日および九日の定例閣議を休會することゝなつた、しかして田中首相は十日歸京、十六日の定例閣議より豫算閣議に入るはず

山本男の殘留組招待
一同を激勵す

【東京電話】民政黨脫黨組山本達雄男は三日夜自邸に殘留派の小橋、松田、小川、中村、櫻內、八木、田中、大麻、原、小坂、添田、桃、勝田、一宮各代議士、佐竹、石塚、清水等上院議員と會食懇談した際山本男より

自分は多年床次君を扶けて來たがその脫黨聲明書をみても小選擧區制のことを除いては民政黨と何等變りはないのに出られたのは頗る遺憾である、その後、引續き政友會系の間にも動搖が起り、世間の風說を面白からず考へてゐたが、最近に至り出るものは出る、留まるものは留つて大勢既に定まつたから、この際同志を結束して國家のため所信に邁進したい考へである、尙ほ諸君に望みたいのは吾々個人的の攻擊は絕對に避け、たゞ政策本位をもつて正々堂々と進みたい我黨は多少黨員をなくしても政策本意で進めば何等差支ふるところはない

と挨拶をなして一同を激勵した

學童の貯金調べ
朝鮮人は一圓五十三錢　內地人十九圓五十一錢

慶尙北道警務課事務課調査による學校兒童の貯金額を見るに普通學校生徒三萬九千二百二十人中貯金を實行してゐるもの一萬三千六百八十八人で全生徒の三分ノ一、金額は二萬四千五百八十九圓で一人平均一圓五十三錢であるが小學校兒童の總數五千二百余人の內貯金を實施してゐるもの二千八百三十余人で半數以上を占め貯金額も五萬五千二百七十余圓に達し一人平均十九圓五十一錢となつて居るのに比すれば殆ど普通學校の八倍にも相當する。これは貯金觀念の相異ると家庭經濟狀態によるが農村の疲弊もある程度まで知ることが出來るのである（大邱）

朝鮮神宮に天日鹽獻納

本年の氣候は天日鹽製造に適良なりし爲各鹽田はいづれも未曾有の豐收を見今回の記錄を示したので主安廣同では鹽田にて採鹽したるものを更に淸水にて洗滌し十分乾燥せしめ苦汁の爽雜物質極めて少き最優良品を十月四日廣田技手携行して朝鮮神宮に獻納し神前にそなへられた

神宮競技選

忠淸北道、淸州體育協會主催にて神宮競技豫選大會、淸州市民運動會は既報の通りさる一日淸州高等普通學校々庭において開催された當日は稀なる好晴にて人出多く鐵知事、湯村部長、立野面長等參會各選手の競技四十二種あり盛況を呈した（淸州）

三井の金郊木炭
製炭に着手

三井合名會社金郊出張所山林部は明治四十三年の創設で爾來茲林業に努めた結果漸く一昨年から造林の目的たるその第一期に達したので本秋から愈製炭に着手したが既に着手したものの總面積及び其において全く他の追從を許さざる點のものがある尙ほ所長野村氏の談によると現在植林町步は約一萬三千町步で樹齡を主とし十三ヶ年を第一期とし伐採を行ふもので現在直徑約三寸四尺長約四五十石位のものである製炭釜は現在新

三州歷訪
忠南一周
杉浦生

廿三、長項里

記者は有り體にいへば、今回の旅行において忠南一周に、最も大なる期待をかけてゐた。いざこれから大いに忠淸南道海岸方面を研究しやうと思つた矢先誦々夜、社から召電に接した。漸く一日の餘暇が出來たので、さてこそ昨日一日であんな無理な大旅行を敢行したわけである。

けふはいよいよ歸京せねばならぬ、が、これなり湖南線を通つて歸るに忍びず、單に群山、一行より離れ一足さきに、忠南を一周して見ることゝしたが、僅か一日の延期で、充分この力を入れた地方の觀察が出來なかつたことは殘念である。

午前八時谷口旅館を出で、群山渡船場より對岸舒川郡端島渡船場に渡る。恰度退潮時と見えて潮流はすさまじい勢ひを以て沖の方へ流れる、船も可成り流された樣子、僅十分で對岸に着く。もう忠南である。自動車の出發までにはなほ一時間の餘裕があるといふので、京南鐵道の終點と決定した長項里附近にその築港決定地を觀察した。十分間で自動車は當局豫定地に着く。その本館前の小丘に登れば、眼界をほしいまゝにすることが出來る。

京南鐵道の終點驛と決定したところは、現在の群山行渡船場から西へ約二十町ばかり、防潮堤で保護された干拓地で、片桐氏の所有にかゝる畓である。この片桐氏の所有地三十萬坪の內、四萬坪が驛敷地として寄附され、殘り二十六萬坪が市街地となるわけださうで、すでに小區や道などの區劃が打たれて、驛の位置や市街地などが表示されてある。片桐氏所有地の隣が、東拓と宮崎氏の所有地ださうである。

この驛一帶數千町歩にわたる畓で、北および東西に山を負ひ、南に錦江を控へてゐる。市街地として適當な地勢であらうし、又これだけの平坦な土地があれば、立派な都市計畫もなしうることであらう。おまけに錦江もこの附近が最も深く、六千噸級の船の出入も自由だといへば、二百間ばかりの突堤でも築造したならば、六千噸級の船がそのまゝ繫付になしうるであらうとのことである。

京南鐵道では、現在の終點廣川から〔長項里〕までの線路三十マイルの中、先づ廣川と大川間十三マイルの敷設に取りかゝり、殘三ケ月間には長項里から工事を始めるさうである。廣川と大川間は工事比較的容易で明年末頃には工事完成の豫定ださうだが、大川と長項里間には四個のトンネル工事あり、その內には一マイルにもわたる長トンネル工事もあつて、なかなか難工事だから、この間の工事完成は昭和六年頃になるだらうといはれてゐる。

いづれにせよ、この線路が完成すれば京城から天安乘換で長項里まで六時間半で行かれるといふのであるから、今まで湖南線を經由して群山に出た交通路に、大なる革命がおこることは明かなことであらう。こゝに群山府としても、留めこれに備へておかねばならぬ必要が生じるわけである。」

京南線の驛址關係者はかういふ。

京南線完成後といへども、群山行きの貨物と、長項里出の貨物は常に經由ふ。群山は全北平野の物資移出港で、長項里は忠南方面の貨物のはけ口である。從つてその經濟的に與へる影響は蓋し僅少なものであらう。

成る程、長項里が忠南唯一の物資移出港となるのは論をまたないが、現在忠南への大はけ口が、ないために、その物資の八九分通りまで仁川港に出してゐるが、この港の完成と共にその物資の大部分がこゝに集まるのは見易い道理である。しかしこれが經濟上群山に大なる影響を與へないといふのはどうか。

まづ港を比較して考へる必要があらう。長項里港は六千噸級の船が碇泊しうるに比し、群山港がせいぜい三千噸級の船しか荷役が出來ないとしたならば、その將來は如何に。まして地勢、潮流等の關係を考慮したならば、甚だ心細い限りがないでもないと輿論者はいふてゐる。」

記者は今俄に斷定は出來ないが、內地における下の關と門司との關係もあり、それに長項里港に對してはたゞに京畿、忠南のみならず、忠淸道としてもうんと力瘤を入れるに相違ないから、われわれは只一日の長ありとのみ高くとまらず、群山港としてもその將來について深く考へおく必要があると思ふ（長項里にて）

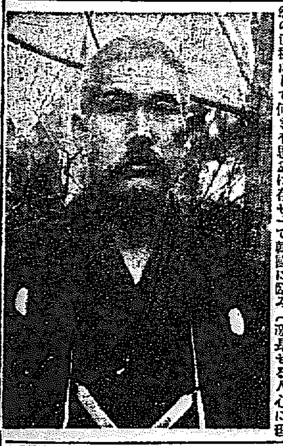
熱心な氣焰

群山埠頭に歸る途中バツタリ赤松會頭に出會ふ▲埠頭に案內される途すがら▲いはく群山の水道擴張、曰く取引所問題、曰く鐵道問題、曰く飛行場、長項里築港問題▲赤松さんは盛んに群山の繁榮策をまくし立てる▲いつもながらその熱心さにはホトヽ感心（S生）

韓末の頃……（24）
保護條約の成立と大韓自強會の創立（一）
大垣丈夫氏談

今を距ること廿三、四年前と思ふ明治卅八年十一月であつた伊藤博文公は日本の特派大使として堂々と京城に乘り込み來たり、時の韓國政府と折衝の結果日韓協約なるものを締結した。世人はこれを呼んで保護條約と稱し、日本人は宗主權の確保を祝し喜色滿面なるに反し、韓國人は上下悉く色を失ひ物情騷々たるものがあつた。

一體韓國には往昔より兩班なる階級があつて庶民の上に位し、文武の官吏たる特權を有し、農商工などの庶民は恰も奴隸同樣の悲境なる地位にあつたが兩班中儒生といふ階級の士は或は政治を論議し、或は宮中に上奏し、或は王侯大官に接見する等の自由を有し、最も儒士的國風ある國柄であつたから、保護條約の如き未曾有の出來事に遭遇しては、前後の思慮もなく一時に騷ぎ立つるはもとより當然の事態にして何等不思議は存せないのであるが、事實その當時はそれ等兩班儒生入り亂れて悲歌慷慨の聲を放ち、條約調印の五大臣を五賊と稱してその首を斷つべしと上書する者あり、或は激文を地方に飛して暴徒蜂起を激發する者があつて人心の激昂殆どその極に達する狀態であつた。しかし統監は日露戰勝の餘威を以て隱然として韓國に臨み、激昂せる人心に宥和を與ふるとか緩和の手段を講ずるとか、何か指導の考按あるべきはずであるのに、唯韓國政府を激勵して兵隊巡査等に嚴重の施設を講ぜしめ亂を鎭め民心の如何を顧慮せざるものゝやうであつた。



（寫眞は當時の大垣氏）

◇

この狀況をみるにおよび、當時四十五歲の壯年であつた私は衷心に顧られ堅く自らの心に期するところあり、當時屈指の人物たる尹致昊、李源兢、張志淵、尹孝定、鄭雲復、李沂、沈宜性、洪弼周、柳瑾、太明軾、李鍾一、林珍洙、金相範等の諸人と相議し、茲に國民指導の大旗を樹て、以つて熱狂せる民心を統一するの必要を說き、光武十年即ち明治三十九年四月一日大韓自強會の創立總會を開いたのである。その日會する者二百八十余名、何れも錚々たる名の人物にして各自熱誠せる態度をもつて出席したもので、まづ趣旨を說明し規則を議定したる後、役員の投票選擧を行ひ、組織の終了後、直にこれを世上に公表したところ、人心の對する警鐘となし京城相應じて賛成を受くるに至つた。左に當選した役員の姓名と趣旨聲明の檄文を掲げて同會の趣旨目的を明かにしたいのである。但當時極端に日本黨を標榜する一進會の外に本會が成立したので今に至るまで本會を以て排日派と思惟するものがあるが、本會の綱領の或る所は決して左樣な排斥意味のあるものではなかつた

會長尹致昊、副會長李源兢、顧問大垣丈夫、總務尹孝定、（幹事五名評議員四十名の姓名は略）

開講急迫！

第二回新入生を募集中の本講義は愈々十月十日第一號を發刊する。申込遅れの方は速刻當部へ申込みあれ！　此の好機を逸しては再び入學の好機を掴む事は出來ない。

早稻田大學　電氣工學講義　見本進呈

選試第二種第三種の理想的準備機關

顧問　淺野應輔
監修　稻田三之助　山本忠興

科目及講師
工業數學　帆足竹治
電氣磁氣　堀見秀夫
電氣測定　宮部宏
交流理論　黑川兼三郎
直流機械　川原田政太郎
交流機械　大隅菊次郎
整流子電動機　上田輝雄
發電配電　吉田良太郎
火力發電所　前川幸一郎
水力學　服部鐵二
水力原動機　松本容吉
水力發電所　池谷武雄
電氣鐵道　山本五郎
電燈照明　上田輝雄
電氣化學　門倉則之
電話學　大森丙
電信學　池田武智
無線電信電話　金原淳
工學大意　澁澤元治

申込金一切不要
▼活版九ポイント精組
▼紙質優良印刷鮮明
▼挿畫圖表數千頁
▼每月一回發行
▼全十二冊壹ケ年修了
▼學費每月一圓五十錢

電氣工學豫科講義
小學卒業程度の電氣工學獨習者の爲に特に必要なる基礎學科を網羅して本學に對する豫備知識を與ふ。
一冊二三〇頁每月一回發行　學費每月八十錢六ケ月修了
東京牛込　早稻田大學出版部發行
電話牛込三四五・三四六　振替東京一一二三

株式會社　山口銀行　京城支店
資本金　五千萬圓　本店　大阪市

小粒仁丹
貴藥サフランを倍加特製せる
消化素　口香料　仁丹　四博士責任劑　ポケット必携
大粒は益に改正し護身藥として愛用せらる
絕對に舶來品を凌ぐ　仁丹型體溫計
博士推奬の藥效的齒磨　仁丹ハミガキ
金言　親切は決して損失とならず（西諺）

全羅北道

御大典奉祝決定

群山官民有志協議會

群山に於ける御大典奉祝方法につき二日午後二時から商業會議所で群山府公職者および府協議員、學校組合議員並に各町總代を初め官民有志五十余名出席の上協議をなした前田府尹の挨拶について直に協議に入つたが殆ど異議なく左の如く決定した（群山）

協議事項

一、官民合同奉祝式

▲日時　十一月十日（紫宸殿御儀萬歲三唱の時刻より約三十分前より式を始むること）

▲場所　小學校庭（雨天の場合は校内にて）

▲式の次第追而發表す

二、同校生徒兒童旗行列

▲日時　十一月十五日

▲集合場所時刻行列の組織實施方法は別に各學校と協議

三、官民合同大奉祝宴

▲主催　群山府

▲日時　十一月十七日正午十二時の豫定（大嘗祭第二日の饗の當日）

▲場所　府營棧上

▲會費　一圓五十錢（外に一圓以上府より補助）

▲祝宴の順序等は追つて發表　今秋の御大典を記念すべく酒肴料理を盛る器物は徳利、盃及風呂敷等を會費中より支出して永久の記念にする事は滿場一致異議なく賛成し町總代にて人數の取まとめる事に依頼した

四、官民學校生徒合同提灯行列　提灯は各町に於て各自の任意に委す事となつた

▲日時　十一月十七日夜

▲集合場所、時刻行列の組織道順等は追而協議決定

五、煙火打上及市街の裝飾

▲煙火打上は府に於て適當に實施すること

▲群山府に於ては奉祝塔の建設及之が電飾のみを爲すを以て市街裝飾は各町友會に於て爲すこと

六、奉祝期間中一般の心得べき事項

奉祝塔は新築府廳官舍棧上一ケ所に爲すことに決定

一、十一月十日より十七日まで八日間を奉祝期間とす此間各戸國旗を揭揚し市民擧つて奉祝の誠意を表すること

一、市街地に在りてはなるべく各戸注連繩を張り奉祝燈を揭くること

一、十一月十日御即位禮當日より同十四日大嘗祭までは嚴格なる御祭御執行のことなれば一般敬虔の赤誠を捧げ靜謐裡に奉祝すること

一、國旗又は提灯行列其他諸種の催物は十五日より十七日まで間に於て開催すること

一、十一月十日及十四日神社に於ける祭典には官民學校生徒多數參拜、聖壽の無窮と國運の隆昌を祈り奉ること

一、十一月十日行はれる官民合同の奉祝式に參列し得さるときは其の場所に於て▲屋内に在る者は一同庭内に遙拜し、各れも京都方面に向いて遙拜し奉祝の誠意を表すること▲通行中の者は停止し

一、十一月十日紫宸殿前萬歳三唱の時刻を期し神社寺院、工場等の汽笛其他に依り市内一齊に奉祝方を周知せしむること

一、市内各町の奉祝催物に付ては各町毎にて協議を爲し不敬に渉らざる様注意して最も盛んならしむこと但し計畫內容に付ては主催者より警察署に提出協議し置くこと

各町共盛大に行ふ

群山府にては御大典奉祝の催し物は出來るだけ盛んに行ふ事となり各町より〳〵協議中であるが特別面白い奇拔な余興もの等には審査の結果補助をなすことになつてゐる

るので大々的に市内は大會場と化するであらう（群山）

金堤の御大典奉祝

御大典奉祝方法につき金堤有志は協議の結果左記の如く決定をみたが詳細にわたつては來たる十五日各委員協議會を開き決定するはず（群山）

委員長郡守木央、副委員長本山交男、會計宮本宇一郎、庶務菊田藤助、木村常吉、裝飾係菊田外一名、芝居係立石外一名、自轉車係栃谷外六名、角力係藤原外八名、煙火係武田、旗行列及提灯行列係小學校長、普通學校長、各府係木村外十名

群山の競馬　十三日から

群山競馬倶樂部にては今秋御大典を擬へ大々的に大會を開催することとなり十三日より五日間府外競馬場で擧行することに決し目下諸準備中にて前人氣を煽つてゐる尚群山競馬倶樂部では今回總督府より競馬公認の認可を得たので組織變更につき三日午後五時より群山公會堂において役員會を開催し倶樂部規則、役員選擧、收支豫算及び公認競馬倶樂部への組織の件其他にわたり附議した（群山）

湖南便り

◇其土地の健康地不健康地とにより土地の盛衰に大なる影響があるが最近金堤の死亡率は千分の二十二で普通とするも最近は衛生思想の向上により千分の十七乃至十八に低下せしに金堤は千分の三十一と云ふ數を示して居るので面當局も非常な對策につき研究するところあつたが金堤面としては懸案の問題である邑内を貫通する三筋の排水溝の改修工事を道地方費の補助を受けて決行するべく過般木谷、川崎、高田、箱田、姜泰浩及金堤邑長の六氏上京して知事長木戸眞氏等を訪問諒解を得て工事費一萬圓内六千圓を地方費より補助を受け金堤面に於て四千圓を負擔し是を二ケ年の繼續事業とする豫定である

◇金山郡では洪水損害復舊方法につき…一のため三日郡會議室に各面職員を招致し協議をなした

◇金山面では二日午後一時より面會議室に於て面協議會をひらき左の二項を附議したがいづれも原案通り可決

一、裡里下水工事費繼續年期及び支出方法變更の件

一、裡里下水工事設計一部變更の件

◇前年度に於ける金堤郡の狩獵免狀許可數は百一名で九月末には既に四十名に達してゐたが本年は僅かに十名である

◇金山面では八日より十一日の四日間秋季清潔法を施行する

◇裡里小學校運動會は來る十四日擧行

◇裡里奉秋倶樂部は來る七日井邑郡泰仁邑内に軍狩を催すはず

平安北道

拓殖鐵道の運動は中止せず

飽迄達成に努める　東上委員の經過發表

國境拓殖鐵道敷設促進運動のため東上中であつた東上委員神保、樋口兩氏は二日午後四時より府尹官舍において實行委員を招集し運動經過報告をなし三日午後一時商工會議所において記者團に對して左記の大要を發表した

◇九月廿二日午前十時府京車中に於て打合せた豫定案に基き先づ第一に麹町區内幸町の總督府出張員事務所を訪問し大村鐵道局長に會見來意を話した處局長も國境住民の熱望を多とし運動方法は草間財務局長と打合せ且つ近く上京せらるべき池上政務總監の指示をも受け遺憾なきを期すべしとのことであつた、それより財務局長に會見を求めたが先約があつて多忙のため遂に當日は會見出來ず翌日を期して中央朝鮮協會に行き理事入江海平主事中島司兩氏と會見した兩氏も贊成して極力盡援する旨を答へられた

◇九月廿三日々曜で各官省休業につき終日休憩

◇廿四日白川陸相および鈴木參謀總長を訪ひ協力その實現方懇願あらんことを懇願した所至極好感を以つて迎へ實現に努力すべき旨を答へた

◇廿五日委員三名の外植江氏を加へ四名同道池上政務總監を旅館六合館に訪問したが先客あつて秘書官に會見來意を告げた處當局としても努力する決心である寧ろ期成會組織の遲かつた事を感ずる位だとの答へであつた、それより總督府出張所で大村鐵道局長と會見し次で草間財務局長を訪問したが都合惡るく會見を得ず鐵道協會に國澤新兵衛氏を訪ね意見の交換を行つた

◇廿六日總督府出張所訪問池上政務總監および草間財務局長に何れ目許細當局方面の意向を承り且つ是非實現方を切望した處政務總監は之を諒とし首相藏相に對しその實現を力說すべきにより當局を信頼し萬事を一任されたいとの事であつたそれより小松朝鮮鐵道期成會長を訪ひ種々意見の交換を行つた

◇廿七日田中首相を永田町官邸に訪問したが不在であつたので秘書官に來意を告げて辭去したこれより首相始め關係各大臣を歷訪し陳情する豫定であつたが政務總監および財務局長の注意もあり又公債政策の一般方針も決定してないので今その時機にあらず更に本月末頃までの閣議の機會を擬み再擧するを可とす當局としても公債政策愈々不可なる場合は他の手段を執る必要あるにより慎重に考慮しつゝある次第であるによつて一應東京を引揚げたのであるが決つして運動を中止したものではなく飽くまでこれが達成に努力する覺悟である

◇加藤會長は十月一日の咸興線開通式に臨み總督府に立寄り更に陳情の豫定であるが場合によつては國境開發地より委員の出張を促し同道陳情の事となるかも知れない

右發表すると共に期成同盟會では更にこれが達成の促進運動を期する爲め第二段の促進運動計畫中である（新義州）

神宮競技派遣選手　十五名決定

平北の朝鮮神宮競技派遣選手は左の十五名と決定しこれに監督二名つき愈晴れの競技に向ふことになつた（新義州）

槍投、砲丸投、走高飛、走巾飛（山之口省夫）走高跳砲丸投、四百米（中島宏）百米二百米、四百米八百リレー（金鶴九）千五百五千米（金德用）五種競技（石原省三）四百米八百米（福元末春）百、二百、四百米、八百リレー（鄭萬鍾）走巾飛百米、八百リレー（李萬傑）千五百米、五千米（白元信）二百米四百米八百米リレー（鄭京根）千五百、五千米突（宋興國）千五百、五千（趙鳳瑩）走高飛、槍投砲丸投（藤松末八）百米砲丸投、槍投走巾飛、八百リレー（永田茂男）四百米千五百米、八百リレー（小林春市）

新義州校大運動會

新義州公立新義州高等小學校の秋季大運動會は一日校庭で盛大に擧行されたこの日は朝來快晴にて些の風だになく眞に絶好ましい運動日和であり父兄保護者は早くも開會時刻までに所定の席を埋め來賓席も不足をつくるほどの人出を見せさすがに廣い校庭もこの日ばかりは人を以て埋められた競技は我妻校長の開會の辭に續いて直に開始され約六十回の番組を終つて盛會裡に五時頃散會したが來賓競爭や一年生と職員の綱引その他興味津々たる斬新奇拔な競技も多く競技毎に喝采を博したが今年ほど多數の人出を見たことはなかつた（新義州）

5―2　滿倶捷つ　對新義州戰

新義州野球後援會主催滿鐵倶樂部對新義州實業團の野球試合は三日午後三時廿分安東滿鐵倶樂部球場において主審天瀨、壘審酒井、高柳、線審森谷兩氏で先攻王子製紙神戸工場代理始球式で開始、劈頭に滿倶一點を得新實二回に更に滿倶一點をかへ新實二點を削ひ四回に滿倶一點をリードし七回で二點を加へ五對二で新實惜敗し午後四時半試合終了した（新義州）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
新實	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
滿倶	1	1	0	0	1	0	2	0	0	5

新實　平田　口井　尾友　宮村　岡　大安　小酒　長金　田　大山

新　二左投捕三右遊一中

滿　塚川　藤木　居木　村野　山　肥石　浜胥　武熊　田中　輝

滿　左中捕一遊右投三二

警官と僞り　女房の賣上高を奪ふ

江界郡江界面平壤洞居住の田時和が先月中旬女房を賣り現金八十圓を所持してゐることを知り同月二十日の夜中に捕繩らしく繩を手にして同人宅に至り警官といつはり女房を買つた際受取つた金は僞造紙幣ばかりであるからそれを持つて一應本署に來てくれといひ脅迫にも同人を縛して附近の山林につれ行き現金八十圓を強奪したことが發覺し江界署の手に捕はれたが取調べの結果同人は八月中旬郡文玉面で二圓紙幣を僞造し金品を騙取した事も發覺しなほ取調べ中である（新義州）

平北雜俎

◇新義州平安神社の秋季祭典は一日午前九時執行、祭典として素人角力の奉納あり夜間は氏子の神輿が繰出した

◇駐滿各軍隊慰問のため來滿し各地で演奏しつゝあつた鐵道軍樂隊一行は四日午前九時から新義州守備隊で演奏した者は當地の高田賢藏君であつた

◇慈城面出生龍鳳斗（五〇）は去る八月下旬對岸に渡り撫松縣内に入つたがその途中馬賊の片割れ尚海（二七）に出會ひ止むなく自宅にある金を殘らず提供するから一緒に來て貰へと巧みに連れ來り歸宅してから早速慈城警察内の駐在所員に密告して馬賊を逮捕させたが彼は署の取調べに對し之れまで支那地にあつて移住朝鮮人を脅迫してゐたことを自白した

◇平安北道公立普通學校附屬部主催の理科農業研究會は來る二十五日義州郡普通學校講堂で開催する

◇義州郡宋明（一八）は昨夏來府内において窃盗を働き老松町古物商許某と結託して贓品を處分してゐたことが發覺し新義州署の手に捕はれた被害金額の判明したもの一千圓以上に達してゐる

◇新義州梅ケ枝町金喜信（二〇）は去日夜安東縣に買物に行つての歸途驛前東ホテルの附近で支那人の強盗に逢ひ五圓餘り入の財布を強奪されたが犯人は目下六番通りで逮捕された

落成した江原道平昌公會堂

慶尚南道

瓦電買收又延びる

香椎社長、病氣の故を以て府尹の會見を拒絶

釜山府の瓦電買收交渉は香椎瓦電社長が一日夜歸釜したので愈々桑原府尹から最後的に買收の交渉に這入るとみられて居たが香椎氏が東京よりの歸途別府溫泉にて感冒のため咽喉をいため發熱して臥床して居る結果佐久間專務をして會見は病氣平癒まで延期を申込ませた事實があり臆に斷りをかけて香椎社長の歸來を待つて居た府尹も病氣とあつては全快を待つより外に仕方がなく結局交渉開始は香椎氏の平癒を待つて買收の本論に這入ることになつたが病中の水野、石津、佐久間各重役は香椎邸にて府尹の交渉に對する最後の態度について協議を遂げたもの如くであるが十二月一日の料金改訂前に取極めることは困難なるべしとの觀測が一部に行はれてる（釜山）

辛辣な公職者　府營市場の隣へ

共同販賣所を造る　規則の不備で仕方がない？

釜山府協議會員岩田一郎・矢頭伊吉兩氏のほかに吉川伊八郎氏三名は富平町公設市場へ隣接して多くの商店を收容し日用品販賣を行ふ共同市場の計畫を立て目下新築工事を急いでゐる一方釜山共同販賣所の名を以つて加入勸誘の廣告をして居るがこれに關聯して隣接せる富平町公設市場ではもし共同販賣所が出現する場合に被る公設市場側の影響少からずとしてしばく幹部會を開いて對抗策を協議したが幹部菊次新外十一名が連署の上會員二百五十名を代表して同販賣所設置反對の陳情書を府尹あてに提出したが府においても市場取締規則中には同一の家屋内にて十名以上の營業者がある場合といふ規定があるが若二十人以下の場合には何とも仕方がないと云つて居た、この儘進でゆけば今後市場類似の營業が續出する共同營業所が出來ない事となるのでこの規則のもとに府でも頭を惱まして居る際であるが更に協議會員中には營利を目的とする我利的府協議會員が其の市場の向ふを張つて強ひて波瀾を起こすが如き計畫を立てゝるのは餘りに傍若無人であるとの非難の聲高く一般に府營市場への態度に同情が集まつて居る、有議で成り行き如何によつては相當紛糾を免れずと見られて居る

釜山一商のマラソン　昨年より成績が惡い

釜山公立第一商業學校生徒の釜山東萊間マラソン競爭は三日午前九時三十分A組（三、四、五年生）百七十名の選手が一齊にスタートを切りB組（一、二年生）百九十八名は釜山鎭普通學校北隣際より同じく東萊へ向けスタートを切つたこの日秋晴れの好日和に選手は韋駄天を飛んで左の成績を示した

甲組（三、四、五年）

▲一着三年島本弘（タイム六十二分三十六秒三分の二）

▲二着三年手島正二（六十四分十七秒六分の一）

▲三着五年河内幸作（六十四分三十七秒六分の一）九四四分一コース

乙組（一、二年）

▲一着一年山本萬壽司（四十分八秒五分三）

▲二着二年山田敏政（四十分三十秒）

▲三着二年、兒玉朝雄（四十分二十五秒）五四八分一コース

の順序であるが昨年に比して甲組四分十五秒二分一、乙組三分四十八秒五分三何れも遲滯を示した

出雲と八雲　鎭海へ入港　練習艦隊

小林躋造中將の率ゆる練習艦隊出雲八雲の二艦は來る十一日鎭海に入港し十五日出港する豫定である本艦隊には高松宮殿下御乘艦遊ばされをり十二日は鎭海灣外見島附近において觀劇射の御練習をなし再び歸港すはずで鎭海面では面民一致歡迎をなすべく目下その方法考究中（鎭海）

第二小學校新築認可

釜山西部市街地の膨脹に伴ふ教育機關の整理策として第二小學校を大新町へ移轉新築する計畫はかねて府から本府へ申請中であつたがこの程認可があつたので五日入札に附することになつたが新築される第二小學校は工費二十萬圓で全部鐵筋コンクリートの不燃性建築物として間式および設備においては最新の設計をする由である（釜山）

古蹟を巡る　遊覽切符　鐵道局で計畫

近來朝鮮を旅行する旅客を誘致すべくはじめ四季を通じて訪れる知名士の多くは南鮮の名所として天下に著聞する慶州、釜山より通度寺を經て東萊温泉へいたる東海岸方面へ遊覽する人が頗る殖えた。慶州を中心とする史蹟の豐富さと、通度寺の古典佛教の幽寂さ、東萊温泉に旅の疲れを慰める等々極めて順序よく恰もこしらへたやうに配置されて居るので鐵道局では目をつけた鐵道では釜山を起點として大邱を往復して慶州、佛國寺を經て蔚山・東萊溫泉より通度寺より東萊へ締ふ釜山、大邱、慶州、蔚山、釜山間百八十七マイルの遊覽切符を發行する計畫をたて目下準備中であるが、もしこの遊覽切符が實現すれば僅々大邱十數位で慶州にある新羅の古蹟も石窟庵の古石佛、釜山城址の風趣も極めて便利に遊覽することが出來る譯で鐵道では同計畫の實現に頗る力こぶを入れてゐる（釜山）

江原道

春川の體育デー

團體對抗リレーは道廳A組優勝す

江原道體育協會主催第二回體育デー競技大會は一日午前八時から春川高普校グラウンドで開かれた。この日仲秋の朝空に濛霧こもり不穩の模樣であつたが日和に惠まれて早朝から詰よす觀衆は無慮數千と註せられた。樂隊を先頭に雄々しきユニフォームに身をかためた數百の選手入場式を行へば肥田會長が開會の辭を述べ、ついで參加團體の合唱と共に日章旗が高らかに掲揚せられた。八時三十分小學校、普通校生徒の合同體操を始めとして各中等學校より陸上競技の幕は開かれた。プログラムは順次進みトラックまたフキールドに競走跳躍の競技が一流選手によつて行はれた。當日人氣を呼んだのは何といつても各團體對抗リレーで中でも大會切つての呼び物である各團體の對抗リレーが行はれた時は各團體の應援も熱狂的なものなどよめきをあげて熱狂し場内の人氣はいよく白熱しいやが上にも大會氣分を高潮した戰運は道廳A組に幸しかくて團體の榮冠は同軍の手に歸した、競技も終り肥田會長より優勝旗および道知事カップ授與あり君ケ代合唱、萬歲三唱裡に大會の幕を閉られた當日の主なる競技記錄は左の如くである（春川）

トラックの部

マラソン（一萬米）一着李五伸三四分四三秒二分一、二着朴甲成

百米　一着金顯秀十三秒、二着李

八百米　一着久保庭二分一八秒二

一着宋千寧

道廳各課對抗リレー（八百米）一着營繕課一分五一秒五分三、二着地方課

各町對抗リレー（四百米）一着本町三丁目二着老淵組

中等學校對抗リレー（八百米）一着高普二分三八秒五分四二着師範

市内各團體對抗リレー（八百米）一着道廳A組二着高普

四百米　一着李伊山一分七秒二分十八秒五分二二着李鎭福

フキールドの部

砲丸投　一等館谷九米八〇二等西田八米八五

圓盤投　一等館谷二〇米二等高橋一九米六四

走幅跳　一等高橋五米三二二等李寄得五米一九

走高跳　一等久保庭一米六〇二等李成海一米五五

棒高跳　一等金圭煥二米八五

三段跳　一等桑畑一〇米九三二等中村一〇米六六

蠶業傳習生修業式

江原道蠶業傳習所第四回蠶業傳習生修了證書授與式は去る二十七日同所講堂で擧行加藤所長の經過報告ありたるのち金江原道知事の告辭、師範學校長および高橋所長の祝辭があり終つて閉會したが

慶尚北道

產物振興展

協贊會組織

慶北道主催の產物振興展覽會は十一月六日から十日間新築道廳新館で開催されるが何しろ御大典奉祝記念といふので府及び各郡では非常な意氣込みであるが、この協贊會組織のため三日午後一時より會議室で關係者集合打合せを開いたが大體五千圓の費用を投じてこれが協贊方法を協議し五日各公職者並に各町總代を招集して費用捻出方法を協議することに決定して散會したがその費用は大部分各方面の寄附に待つことにして豫金は宣傳、余興、接待等にあつるものである（大邱）

大邱の繰綿工場　朝紡が買收

大邱繰綿工場は鈴木商店の破綻と共に閉業休止となりその後專ら銀行において整理中のところ先般來より釜山朝鮮紡織會社に買收交渉を重ねてこの程商談纏まり本年十月の繰綿より同會社の手によつて操業するはずである（大邱）

野球部長決定

長らく缺員中であつた大邱體育協會野球部長に今回大邱醫院判事小松博美氏が就任した小松部長は中學生時代から野球の爲に最も理解あるファンとして知られた人であつたので久しく沈滯して居た大邱野球界もこれからは面目を改めるであらうと一般に期待して居る（大邱）

慶北雜俎

◇二ケ月余に亘つて時化續きの慶北東海岸も漸く治まり漁況も數日來より稍活況を呈するに至つた、九龍浦沖では鯖、迎日灣方面では鰯が續々と漁獲され出しボツく秋漁に入つた

◇大邱秋菊會は十六日から十一月四日迄十日間市内上町在郷軍人集會所で御大典奉祝菊花大會を開催する今回の催しは品評會、展覽會、即賣會の三部に分ち入賞者も行ふさうだ

◇審判の統一並に科學的研究の必要上擬て計畫中の大邱野球審判協會は吉田、守永、林田中球三浦二船諸氏の手に依つて組織された

◇大邱女子普通學校は四日同校運動場で秋季運動會を開催した

◇大邱府内城町吳乘直氏は世に知られた慈善家であるが去る二十六日恒例に依つて市内の貧困者及鰥寡孤獨者五百餘名に對し糊、粟、麥各五升宛施與した

◇大邱驛前米力自動車部二木英二氏は府內元町一丁目に自動車學校設立の許可申請中であるが開校の上は本科二ケ月速成科二ケ月小學校及普通學校卒業程度の十六才以上の生徒五十名を採集する筈

◇二日午後五時半頃迎日郡浦項仲町御大正町東入つた岩佐米穀店前を通行中であつた浦項東浜町朴永守母金分伊（五十八）は浦項大正町李春寶三男李甲出（十九）の自轉車と正面衝突して即死

ペンを見るでなし只財產家である爲めのほんとうの名譽職、それも從來慣例となく辭職を申出たに拘らずいつも、まづく・で引とめられ揚句の果に此始末君のおこるのも無理はない

平安南道

初等學校長會議

平安南道初等學校長會議は三日午前九時から平壤山手小學校講堂において開催、寄木知事の訓示について指示事項を附議正午休憩一時再開諮問事項、第一問『學校を中心とする社會教化の方策』並に現に實行しつゝある事項』第二問『その學校經營上最も苦心しつゝある事項』に關する答申に入り午後三時半散會一日を終つた指示事項は左の如くである（平壤）

指示事項

一、學校教員の志氣振作に關する件

二、學校施設の刷新に關する件

三、教授細目の編製に關する件

四、國語教授の徹底に關する件

五、實業教科の振興に關する件

六、教授物の整頓利用に關する件

七、學用品の取扱に關する件

八、修學旅行の實施に關する件

九、學校教育の地方化に關する件

十、卒業生の教育擧呼に關する件

十一、普通學校兒童收容に關する件

十二、學校經費取扱に關する件

十三、學校事業の後援會に關する件

十四、教育文庫の利用に關する件

森林組合長會議

平安南道森林組合長會議は三日午前九時から道議會議室において組合長十四名全員出席、道當局並に本府石田技師、平北松井技師、資源局技師列席の上開會

一、組合定款改正案に關する件

一、森林組合聯合會組織に關する件

を各委員會に附議委員會決定通り可決正午休憩、午後一時再會直に聯合會創立總會を開き役員選擧に入り會長に內務部長、副會長に產業課長を推薦、評議員八名の選擧を行ひ同四時半第一日を終つた

平中の運動場開き　本社賞は田中山下兩君へ

平壤中學校では去月末竣成した同校々友會御大典記念事業たる同校運動場のスタンド開きを兼ね體育デーの三日を卜し午前八時半から陸上競技大會を催した朝禮に臨む鳥飼校長から體育デーに關する講話あり同九時競技開始、各種の競技は次ぎから次ぎへと演ぜられ同四時終了。鳥飼校長の閉會の辭あり萬歲を三唱して散會したなほ本社寄贈のメダルは同校のレコードを作つた初年部二百米突二等生田中登、三段跳三年生山下千秋の兩君へそれぐ授與された（平壤）

黃海道

西鮮庭球大會

來る六、七の兩日　―延安で開催

わが社延安支局主催第一回西鮮庭球大會は去る廿二三兩日開催のはずであつたが雨天のため延期となつてゐたがいよく來る六七兩日延安南山コートで擧行する事となつた參加區域は西鮮一圓と黃海道の二部制で參加者は三組一團として會費金三圓を添へ延安京日支局へ申込まれたい（延安）

沙里院から

◇沙里院金組の元の書記長山本某が、よしんば五千や一萬の穴をあけたところで立派な家屋敷に五町歩と云ふ東拓の移民地もあり殊に妻子、親類、縁者なども數多ひかへて居る以上餘り騷ぎを大にする必要あるまいとは幹部側一同の觀測であつたに違いない

◇山本某が或る朝鮮人と共同で焼酎醸造業に手を出して、かなり多額の金を此方につぎ込んで居ると云ふ事の世評にのぼつたのは既に數年前からであるのみか、決算會の折などにも或る組合員から公然つき込まれて居る事は一般周知の事實である

◇にも拘らずいよく不正事件の暴露する迄只の一回でも調査をやつて見やうと云ふ特志家が多數の幹部側に一人もなかつたと云ふのは、よくも揃つて信用を置かれたものではある否其信用は獨り役員側のみに、とゞまらない指導役の聯合會、監督側にござる道當局皆揃つて結構なお方ばかり

◇ところが世相は皆皮肉だ家屋は妻の所有、移民地は縁者のもので山本其者の財產としては償却に二千圓足らずの保證金あるのみと云ふではないか、さすれば一萬圓にも達せんとする大穴の始末は一體どうなる、倘其他某の現預金一萬數千圓の分も未だ目鼻がつかぬと來てはいよく以て結構のむくいが太過ぎる

◇今度の事件で一番氣の毒なのは組合長の李德甚君、同氏は前將六十歲語一つ分るでなし帳簿一つ

日時　十月六日、七日二日間
場所　黃海道延安邑南山コート
第一回西鮮庭球大會
申込　京城日報延安支局參加金一圓（三組）金三圓
主催　京城日報延安支局

京畿道

度量衡器と計量器

輸移入の注意

近來度量衡器および計量器の輸入又は移入等に際し許可を受けずしてこれをなす者多きためその筋では將來は容赦なく處罰することに決定した由であるが仁川府では左の事項注意の上手續き上誤らないやうに、不審の點は仁川府内務係に問合されたいと（仁川）

一、度量衡器及計量器の輸移入に付ては左の場合を除く外は必ず朝鮮總督の許可を得ること

イ、業務に關係なく自己の專用に供するものを輸移入する場合

ロ、業務に關係あるものでも左の計量器以外の計量器を輸移入する場合

▲晴雨計以外の計量器（氣壓計體溫計、驗温計等の如きもの）▲浮秤▲物價の膨脹による温度計▲生糸纖度檢定器▲乳脂計

二、輸入又は移入の許可申請書には左の事項を記載し朝鮮總督府宛として之を三通仁川府廳に差出すこと

▲輸入又は移入の目的▲輸入又は移入せんとする度量衡器又は計量器の種類及數量▲製作者の氏名及記號▲度量衡法による檢查記印の有無▲輸入せんとする税關名

仁川雜俎

◇支那山東省生れ住所不定鄭良山（三四）は三日午後九時頃仁川仲町山本呉服店の陳列窓からモス友仙二反價格十圓を盜み三回を萬引仁川署員に捕はる

◇仁川公立普通學校では來る九日午前九時から山根町公設運動場で秋季陸上運動會を開催する

◇京畿道財務部長古莊逸夫氏は三日午前九時廿一分發列車で來仁府廳に寺島府尹訪問後各官廳、會社等を訪問して新任の挨拶をなし午後五時から銀水に於て開かれた有志の歡迎會に臨み同夜歸城

◇龍山歩兵第七十九聯隊副官家所少佐は三日仁川署に於て棚田署長と府内務主任と十月中旬行はれる演習の際に於ける宿舍について協議を遂げた

◇大阪商船仁川船舶は三日仁川に入港碇泊同夜同船の金庫を鐵棒で破壞し現金六百圓を竊取した者あるを四日發見屆出により仁川署では容疑者として同船宿直員一名を引致

◇京畿道各地觀察中であつた岡本仁川商議會書記長は五日歸仁の豫定

◇三日午前十一時半頃仁川宮町朝鮮製壜所から黒煙濛々と立ち上るのでスハ火事よと消防自動車が驅けつけてみると釜たきが燃料を入れ過ぎたため黒煙がドット吹き出したものであつた

地方集會

◇仙波旅團長披露　第四十旅團長仙波安藝少將は初度巡視の爲め一日來田二日夜自由軒に官民五十餘名を招待し新任披露宴を催し少將の挨拶に對し白石面長謝辭を述べ盛況裡に八時半散會した（大田）

◇茅野氏送別會　新義州憲兵分隊長茅野正大氏は一日午後七時より新義州記者團を安東縣支那料理店鴨江春に招待して惜別の宴を張り午後九時盛會裡に散會した（新義州）

地方人事

▲守屋榮夫氏（代議士）三日大邱へ

▲加藤木浦府出張所長　二日宿任挨拶の爲各方面を歷訪

▲全南道新任學務課長　三日來木一泊の上各方面を視察し四日木浦發京城へ

▲野口總督府土木課技師　忠南土木課長同伴舒川より三日來群山土木出張所長福井氏及藤原技師前田府尹の案内で市街地の施設狀況を視察し都市計畫につき調査をなした

▲鹿野平北警察部長　四日管內初巡視のため安東縣警察部を從へ上流へ出發

▲栗野安東地方事務所長　三日大連へ

發展する大鎭南浦港

名實共に備はる 西鮮唯一の呑吐港
との實現に向つて猛進せん
川添種一郎氏談

鎭南浦が西鮮唯一の呑吐港として最も重用な港灣であることは地元のわれ〳〵が喋々するまでもなく具眼の士は等しくこれを認める所である、現に一ヶ年の貿易額は七千萬圓、百三十二萬屯にして岩壁の利用は昭和二年において四十六萬三千一屯。一間當り三千七百三十六屯となつてゐるのである、當初岩壁の利用は一間當り七百屯乃至一千屯の豫想であつたが現狀においては前記の如く豫想より三倍七分に達し、また一間當り三千七百余屯も利用してゐる岩壁は世界屈指といへども類例を見ないのである、こゝにおいてこの現狀と將來の發展を豫想して鎭南浦は築港擴張の猛運動を過去十余ヶ年繼續し、いよ〳〵座視出來ぬ現狀に鑑み本年は官民一致、立つてこれが達成をはかるべく同じ利益の下にある平壤と握手して西鮮聯合會を組織し猛烈な運動を興した次第である、當局におかせられても鎭南浦の貿易の進展と築港の現狀を知悉されてゐることゝて、明年度から三ヶ年繼續で二百九十萬圓を投じ現施設とほゞ同樣な築港施設をすることになつたと傳へられてゐる、鎭南浦をはじめ鎭南浦と利害を共にし擴張運動に加はつた平壤人士の滿足はいふまでもありません、われ〳〵は當局の御理解に滿腔の感謝を表してゐます、しかし鎭南浦現在の貿易額を考慮し將來の發展を豫想する時、今回の擴張ではまだ〳〵完全とはいへません、吾人鎭南浦人士は現施設百五十間を加へ八百間乃至千間にしてはじめて大鎭南浦を西鮮唯一の呑吐港として充分の使命を遂げうるものと信じてゐます、これは現在の岩壁利用率が一間當り世界に類例のない三千七百三十六屯といふ驚異的であるばかりでなく將來西鮮を中心とする廣大な土地改良事業、平壤を起點とする滿浦鎭線、國境拓殖鐵道、鎭南浦を起點とする西海岸線、朝鮮諸島嶼の完成を豫想するとき、鎭南浦築港の一千間は決して餘大でも何でもなく適當な施設であると確信し、かくてこそ西鮮唯一の呑吐港として名實共に備はつた港であり、その實現の日をわれ〳〵は要求してやまぬ次第であります（寫眞は川添氏）

人物の光で 事業も成功
各種各樣に亘る
富田翁と其事業

富田儀作翁を社長とする富田合資會社は、鑛山の採掘、鑛業、漁業、商業、農業、牧畜等に手を擴げ西鮮實業界の重鎭として活躍してゐる

鑛業部 會社發業の主たる鑛業部は黃海道殷栗郡金山浦にあり現在稼行中の殷栗鑛山は鐵鑛で明治三十二年以來採掘し大正六年より昭和二年まで製鐵所へ納入した屯數は總額四十六萬四千二百六十三屯、二等鑛二千八百屯、粉鑛一萬四千六百三十六屯、本年度は約五萬三千屯の納入契約である

農業部 農業部は鎭南浦と金山浦支店の二ヶ所を經營し鎭南浦農場は、明治三十七年鎭南浦港を距る里に約十町歩の地所に蔬菜および果樹の栽培並に家畜飼育の試驗に着手し成績良好にして今日に至つてゐる、金山浦支店は殷栗鑛山地方における一般の農事經營にして地主として營利的經營の傍觀を示すかたはら模範研究の使命をも帶び又近年當然起こり來たるべき鑛山廢止の際における附近住民の救濟を思惟し植林、養蠶、干拓等の事業も行ひ着々所期の目的を達成しつゝある

漁業部 大同江河口の椒島と鰕島の二ヶ所に漁場を有し鯛、太刀魚、鰈、にべ、すゝき等を漁獲する外、黃海道殷栗郡北部面金山里、鳳龍里に七町五反の養魚池を經營し一ヶ年十數萬尾の鯉、鮒の養殖を行つてゐるが大同江沿岸の如き鹽水の灌漑不可能の地方にありては從來以上の收益を見ることは疑ひなく一面において干潟地利用法の研究資料にあたひするものとされてゐる

三和高麗燒 明治四十四年の創業にかゝり朝鮮における陶器製造の發達と地方製造工業の見るべきもののなきを憂へこれが復興を企て起こされたもので幾多の困難と研究を重ね四十五年に至り、三和高麗燒として市場に出すに至り、爾來製法の改良進歩に全力を傾注し以て今日に至つてゐるが今やその製品は鮮滿內地にわたりあまねく一般に愛玩を受け各地の博覽會品評會において受賞せざるなきに至つた。

三和綿 朝鮮農民の副業獎勵と徒食者救濟および家庭工業の促進とを目的として大正四年三月より黃海道安岳郡在住の內地人を指導者とし地方一般農民に製作を獎勵し居たるもその製造選擇なる幼稚かつ高價なるを以て更に鎭南浦刑務支所において囚徒を使役し作業を開始することゝし爾來年々その製作改良に苦心したる結果內地方面に需要增加し各地の調査實業共進會には臨時受賞し好評を博してゐる」

牧畜部 鎭南浦鄕山里にあり創立の趣旨は牧畜の改善はまづ以て改良を先決とするので明治四十年三月設立し飼育したる家畜類を移殖しまた水原および內地より畜牛、山羊、鷄等數十頭飼養せ技師を聘して種々改良研究に從事し山羊鷄の如きその普通農民において飼養に適する者はこれを內鮮人に頒興し斯業の普及發達に力め一面搾乳業を開始して一般の需要に應じてゐる」なほ社長の富田翁は私財を投じて數多の社會事業を起こしてゐることは世間周知の事實で氏の人格に敬服せぬものはなく各種の公職を帶してゐること枚擧に堪へない程である（寫眞は富田翁）

貿易の助長に 多大の貢獻
△—活躍を期待される
鎭南浦倉庫會社

鎭南浦倉庫會社は大正八年十一月あたかも經濟界の最高潮時において生れ爾來發展順調に發達しその業績は逐年進況いちじるしきものがある、由來鎭南浦は米の港で鎭南浦に集來する米その他の穀物は逐年いちじるしき增加を示し每年多額の內地移出をなすにも拘らず當時同港においてはこれ等の穀物を貯藏すべき一般營業倉庫の設備を持たなかつたので、取引上又は金融上不便不利を被ること甚大なるものがあつた、かくては鎭南浦港貿易の進展上障害たることとせん少ならざるものあるを以て時の鎭南浦稅關長吉村謙一郎氏はこゝに着目する處あり、鎭南浦貿易の進展は倉庫を急設するにありと說き有志相謀し即ち資本金百萬圓の同社が設立せられたのである。しかして大正九年九月煉瓦倉庫五棟一千坪を建設し次いで大正十年十一月某穀米所所有煉瓦倉庫九棟六百五十坪を買收しもつて同港における倉庫業を統一し同年十二月木造三棟三百二十坪を新築し漸次增設し現在使用せる倉庫は二十八棟二千五百坪であるがその他野積場として四千余坪を使用して居る、しかもなほ倉庫不足の好況を呈し本年は更に增築の計畫を進めて居るくらゐである。かくして鎭南浦港の貿易は逐年いちじるしく發展する處あり倉庫會社設立當時においてはわづかに米の移出二十萬石、大豆の移出十萬石以下に過ぎざりしもその後諸般の發展に伴ひ昭和二年に至りては米八十萬石、大豆二十萬石に上る盛況を示したのである。わづか數年にしてかくの如く驚くべき激增を來たせるゆえんのものもとより時勢の推移によるは勿論なりと雖ども又もつて倉庫會社が港灣運輸の連絡を完全にし常に後方貿易機關としての任務を遲滯なく果しつゝあるが爲であることも正にその一因として認むべきである。同社は社長に西崎鶴太郎氏をいただき專務取締役は立川六郎氏である立川氏は稅關出身であるが官吏味なく常識の發達した圓滿なる人格者で商業會議所常務委員として府政および商政に參與し官民間を通じなくてならない役者である（寫眞は立川六郎氏）

麥粉界の雄 滿州製粉會社
鮮內第一の規模で
活躍する鎭南浦工場

朝鮮の麥粉消費量は統計上年々增加するに拘らず製粉工場なく自給自足上頗る遺憾の點あり、かつ朝鮮へ內地より移入すると從價の五分に相當する移入稅を徵されるのでこの特典を唯一の目的として工場を設けたのが朝鮮製粉會社である、大正七年三月資本金百萬圓で創立され翌年五月操業を開始したが、その後鮮內に工場を設置した唯一の目的である移入稅がその後撤廢されるにいたり鮮內工場も何等の恩典も受けない不利な立場に置かれ創立時代とは著しく不利な境遇に置かれるに至つた、同社は大正九年七月操業後二ヶ年にして姉妹會社たる滿洲製粉會社と合併し、その結果資本金は五百七十五萬圓となり大資本を擁して專ら移入稅免除より受ける不利に對抗して今日にいたつてゐる、現鎭南浦工場は合併前の朝鮮製粉會社工場にして年生產額は麥粉四十萬袋を製する、正に朝鮮第一の規模、麥粉は旭、双鶴、藤鳥、孔雀等の商標で市井に好評あり、麩は九龍印の商標で賣出されてゐる、販路は麥粉は鮮內を主としかたわら支那へ輸出し、麩は東京、清水、名古屋、阪神および裏日本方面へ移出しその原料小麥は地場小麥六割、鮮外品四割見當で、この工場あるがため黃海道は今日の麥產地となつたとさへいはれ工場の設置は麥粉の唯長に偉大な効果のあることを知るであらう、同社の販賣方針は特約店制度をとり南鮮方面は三井物產京城支店をして一手に販賣せしめ地元は（平壤）幸田商店、林商店、ヤマ七商店、岡田商店、（鎭南浦）ヤマ七商店、鈴木商店、太田商店、徒商店（新義州）中山商店）商事、金成鐵商店等である、同社は吉村總三郎氏を社長にいただき鎭南浦工場長代理山岡功氏、技師吉原與四郎氏で工場長鈴木幸太郎

寫眞說明 〔上〕滿洲製粉會社鎭南浦工場と工場長鈴木幸太郎氏（下）鎭南浦果實同業組合の檢查

【上】鈴木種一氏と鈴木商店【下】柳原釀造所

全鮮一を誇る 南浦苹果の元締
果物同業組合と
中原副組合長の手腕

鎭南浦の驛を降ると道路の側に無鎭の大倉庫と事務所を見る事が出來る、これが鎭南浦果物同業組合で朝鮮重要物產同業組合令に基づき大正十二年六月二十一日設立認可を得たるものである、本組合は朝鮮方面の同業組合としては朝鮮で二回目に認可せられたもので當時組合員は百八十二名、面積二百七十町六反步に過ぎなかつたが現在は組合員五百二十九名、面積五百三十四町五反で鎭南浦方面、組合では第一位を占めてをる。

區域は平安南道鎭南浦龍岡郡一圓即ち一府及郡十三ヶ面に跨り一ヶ年の生產高は四十萬圓に達し生產數量と價額において。

▲第一位を占めてをる▲

本組合地區內より產出するリンゴは品質色澤の點で東洋一の好評を博し鎭南浦苹果でなければと需要者より賞せらる程、他產品に比し優越し遠くは滿洲アジア、支那、歐米へ、內地方面に主として搬出せられ昭和二年度の檢查合格數量は五十二萬箱である。」

本組合の事業としては地區外搬出果物並にその包裝の檢查、栽培の指導、病害蟲の驅除豫防、生產用品の購入又は生產品の販賣に關する媒介果物の販路その他の調查果物取引方法の改良に關する調查講習講話の開催等である。」

組合長は人も知る富田儀作氏で副組合長は中原紋三郎、朱慶俊、評議員は小西仙吉外二十三名、職員は岡村技手外三名である組合長富田儀作氏は公職その他の業務に多忙で組合の仕事にのみ沒頭することが出來ず平時は組合副組合長中原紋三郎氏が專らこれに當たつてゐる

同氏は溫厚篤實、一般組合員よりその德をしたはれ副組合長として再三重任せる人である、本業は釀造で果樹園は副業となし技術員を使傭し經營せしめてをるかつては府協議員その他の公職をつとめた事もある（寫眞は中原副組合長）

品質優良 價格低廉を誇る
全鮮醬油界の權威
藤本柳原兩釀造所

鎭南浦醬油は古き歷史と關係者の不斷の努力によつて全鮮に認められ鎭南浦醬油は品質優良價格低廉の代表品として各地に好評を受け主要製造品となつた鎭南浦は醬油の原料たる小麥大豆食鹽石炭の供給に天惠の地でかつ交通は海陸共に至便の販路も全鮮は更なり遠く內地滿洲に迄輸移出して大いに鎭南浦醬油の聲價を發揮し居るしかして鎭南浦醬油業界を代表するは■印の柳原釀造品と■印の藤本釀造品にして兩者共に醬油の釀造を主とし年產は三千石以上味噌五萬貫以上釀造をなし鮮內釀造界の重鎭である右兩釀造家は徒に自己の營利をはかる事を第二にしてまづ第一に鎭南浦醬油は品質優良價格低廉共に他品よりも優秀なる事を無言の內に宣傳すべく努力して緻密なる組合をつくり需要者の立場を考察して美味ある調味料としての理想に邁進してる近時內地醬油は各地に活躍して一部同業者は自滅の悲運に至るものもあるが我鎭南浦の藤本柳原兩釀造所はひたすら品質と價格を唯一の武器として雄々しく對抗し着々と地味に堅實に發展しうるところを見るとそこに藤本柳原兩釀造所が絶大なる努力と犧牲を拂つて居る事は了解出來るのである商品は今後更に豐富なる資本と努力とによつて益々活躍し販路の鎭南浦醬油を理解していたゞいて徒らに商標を貪つて醬油を食はぬいはゆる一部の上流人士に滿足する調味料として稱讚を買つて頂きたくべく努力してゐる

兩經營者

△**柳原釀造所** 主柳原氏は鎭南浦有數の資產家府協議員貿易會社、水產會社、無盡會社その他重役にあり若手實業家として輝きをなして居る

△**藤本釀造所** 藤本盛一氏は未だ若年で公職にはついて居ないが商業學校出身で資性溫厚篤實なる實業家柳原氏同樣有數の資產家鎭南浦中堅人物として將來を囑望されてゐる（寫眞は藤本盛一氏）

モットーは 正直堅實に
斯くて今日の盛大を
鈴木商店

西鮮の呑吐港である鎭南浦は同時に西鮮における貨物の集散地であることに根據を據る商賈に雄飛する貿易商は一二を以つて數へ切れないが一頭地を抜いてゐるのは何といつても鈴木商店である店主鈴木種一氏は川添氏の蔭に商業會議所の名頭たり鎭南浦發展の大行進曲を奏した人で、その本領は二三にしてとゞまらない、現に府協議員、會議所の特別評議員の公職を有し、關係會社は朝鮮煙草會社の監查役、鎭南浦松林石油組合長、鎭南浦倉庫會社監查役、鎭南浦土地會社の社長、鎭南浦移出牛會社の取締役等の多數の會社に關係し西鮮の實業界に雄飛してゐる。同店の取扱ひ品は綿布、砂糖、麥粉、マッチ、ビール、澁酒、肥料、雜貨等の卸小賣を主とし、その商圏は遠く南は西海から北は新義州にまでおよび全く京義沿線と西鮮三道を一手に收めてゐるのである一ヶ年の商取引は二百萬圓に達しその取引は正しく、そして堅實にといふのがモットーであり開店以來終始一貫、これを遵守して今日の盛大を致してゐる、商賣の繁昌すると共に鈴木氏は自分一個の手で店務を處理することが出來ぬようになり東京商大を出て三井物產にゐた長男謙助氏を呼んで店務を見させしめその新知識を取込んで理想的經營をなさんとしてゐる

氏は明治大阪出身比較的若年ながらその溫厚の資質は天稟で常世に見る薄ッペラの風がない殊に商滿にして酒脫せる水際たつた交際振は上下各方面共に好感を以て迎へられ同氏のある處常に春風に吹かるゝ心地がする同氏は又大の佛教信者で方々の寺院で說教を縫るその姿を見るがその修養は天稟相まつて同氏を將歸の紳士たらしめてゐるがいづれ公的方面に活躍する氏を見る日があるであらう

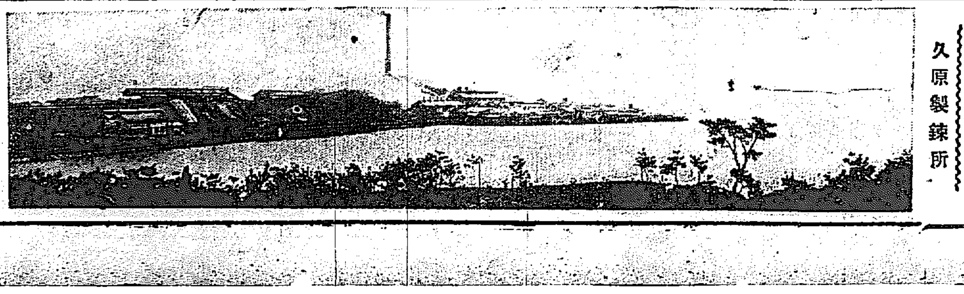
買鑛と製錬
久原南浦製錬所
鮮滿鑛業界の中心

鎭南浦郊外の大同江畔に天を摩する二百尺の大煙突が屹立してゐる鎭南浦への出船入船はこの煙突を目標にして航海するとさへいはれ遠く數マイルの地點から好く視界に入るのである、この煙突は誰あらう、中央政界に遊泳として時めく久原房之助氏の經營する久原鑛業株式會社鎭南浦製錬所である、鮮滿各地に產出する金、銀、銅、鑛を蒐集して製錬を行ふ目的の下に大正四年建築に着手し、同年十月工事完成したのが、これで二百尺の煙突は四六時中黑煙濛々を卷き西鮮工業界の權威たる表徵を誇らずにゐる、同所は事業開始以來數年間鮮內鑛山の採掘をも經行してその買鑛と鮮滿各地より金銀鑛を買收したるものとを併せ製錬に從事し來たつたがその取扱鑛量は一ヶ月百五十萬貫に達し鎔礦能力において余裕綽々たるものあり生產額銅また一千四十萬斤に上つてゐた、然るに大正九年襲來した世界的財界の不況は遂に一般鑛業界に波及し滿鮮鑛山業者中大部分は休山に次ぐに休山を以てし當鑛業の衰退を來たすに至つたから同所も大正九年製錬作業を一時休止し專ら從來行ひ來たつた鮮滿各地の諸鑛山を調查に一層充實を計ると共にかたはら鑛山經營上の指導をなし鑛業の爲に努め多大の犧牲を拂つて買鑛に從事し佐賀關製錬所に送致してゐたのである大正十四年九月財界は平靜に歸し鑛業界また復活の氣運が見えたので之に乘じて再び製錬作業の一部を開始し鉛、金、銀鑛を處理するに至つたその取扱鑛量は一ヶ月十三萬五千貫、生產額金銀粗鉛三十萬斤であるが製錬した粗銅および粗鉛は佐賀關製錬所に送り同所の電解に附し金、銀、銅等各種製品として中外市場に送出されてゐる

大島所長

技術家は一種の肌合を有し頭の堅い人が多いが大島熊治氏もこの氣品を過分に有して居ることが一面短所であつて長所である、一昨年令息が不慮の早死を遂げられて以來キリスト敎に歸依されたと聞いたが然らざるもキリスト敎精神を體得せる技術家で一事一物いやしくもせない風が見へる時勢の然らしむる處久原も一頭のように積極的に働きかけることを許さぬのでこの間に處する氏には人知れぬ苦心もあると思はれる

久原製錬所



南浦漫談

流石は鎭南浦人、築港の工事着手までは每日期成會に寄附金を支出すると申出額出▲必死の意氣を見受けられたが事は案外早く運んで本年度豫算に早くも計上され▲聊か拍子抜けた氣味のやり場に困つた風がある▲といつて萬々、斯樣に早く着手して貰はうとは思はなかつたともいへぬ南浦府民の心情▲築港に目鼻を着けた鎭南浦、次ぎは鎭南浦から新義州方面に通ずる西海岸線と新義浦鐵道線の將島延長だと早くも調查に着手し猛運動の準備▲府尹が會社の利益ばかりに目がくれて沿線地方民と鎭南浦府民の利益を無視するなら別に會社を起こします▲とは鎭南浦府民の意氣である、その意氣、しつかり賴む▲築港では本府を一氣に、くどき落したんだもの西鮮なんか何ぞ

トルストイを想ふ…D

ニコライ二世へ送つた彼の手紙（3）

時雨生

あなたが「モスクワ」およびその他の都市に行かれる時群衆が「ウラー」（萬歳）を唱へてあなたの後から走つてくるのを見てあなたはたぶん專制政治とその代表者たる「ザー」に對する人民の愛はまだ衰へてゐないと誤解さるるでありませうこれがあなたに對する忠誠の表徴であると考へてはイケません、これはすべての見物好きな、そのものの後から走り行く野次馬の群でありますあなたに對する人民の愛の代表者であるはずの群衆は愚鈍なる人民を表現すべく特に警察が狩集めて警衛に立たせてゐるところの群衆に外ならないのでありますこんな例はあなたのお祖父さんの時代にもありました、イッゾやあなたのお祖父さんが「ハリコフ」市に行かれた時數官は諸町であありましたしかしこの群衆の全部は變裝した警官に過ぎなかつたのです。若もあなたがわたくしと同じように「ザー」通過の際鐵道沿線に沿ふて取締の後に堵列してゐる農民の列を眺ふて徒歩しながらこれら農民―それは附近の村落より特出されて來てゐる長老や百人組長十人組長で何等の報酬なしに戒嚴持参で數日間ザーの通過を待ちつゝ寒さにふるへてゐる群中の罵をきくならばあなたは此等の人民代表たる水呑百姓の口から專制政治およびその代表者に對する愛とは全く不釣合の言葉を聞くでありませう

今より五十年前ニコライ一世の時代には「ザー」の威嚴は相當に高く保たれてゐました。しかし最近三十年間に漸次落下し近頃は全く地におちました、そしていづれの階級でも遠慮なしに政府の處置や「ザー」自身をも批判するのみか彼をばかし彼を嘲笑するものさえあるようになりました。

專制政治はもハヤ時代離れの統治の形式である全世界から離れてゐるトルコか中央「アメリカ」の士民の要求には滿足を與へるかも知れぬが全世界共通の教育によつてダン〳〵啓發されつゝあるロシヤ國民の要求には應じ得るものではありません。それゆえにこの統治の形式とこれに結びつけてある正教を維持するには―現在でもその通りであるが―たゞあらゆる暴力の力を以てするのみであります即ち戒嚴令、行政命令による追放、刑罰、宗教上の迫害、書籍および新聞の發賣禁止、教育の邪曲、その他あらゆる罪惡と残酷な行為等とによるのみであります

今日までのあなたの治世の有様は右の通りでありました、あなたは「トウエリ」の人民代表の誠心に對して彼等の正當なる希望を「無意味な妄想」として排斥し全ロシアの社會の軽蔑を買ふたのを手はじめとしていろ〳〵の問題をひきおこしました「フインランド」問題や支那領土侵略に對する處置戰線を增加しながら計畫されたあなたの「ヘーグ」國際會議案、自治制を酷くし行政官の横暴を盛んならしめたこと、醸造の設定即ち人民を酔殺すべき毒の販賣を政府の手によつて行ふことにあなたが同意したこと、最後に無意味なそして全然無益でロシア國民を侮辱するものとして各方面から禁止を請願してゐる體刑を頑強に維持してゐると、然てこれらのアヤマチとはあなたがあなたの顧はくなる補佐役の意見に從つて人民の生活を閉止するのみかなほも彼等を以前の時代遅れの境遇に引戻さんとする鐵壓政行不可能の目的に向つて進まなかつたならばあなたはなさずともすんだのであります。」

糸瓜佛會

鹽谷鵜平

あんみてなはず鷄頭のあめ十九日
子規先生を忘れないまんじゆしやげ揺
子規柿の日のラヂオはよるになる
孤獨の友なる日車草や
ほがらかな秋、野壺汲み出してゐた
閑無淨土の木魚のうらぼん月夜
迎火ゆ、セミ啼いて翅ち
おひがんの毛虫がおとす散り松葉だ
こゝにすてし亭府の庭にひろ葉

秋風隨言

李光天

四

2　或る一人の男と彼

九號―それから彼は下宿をうつした。」

いつものやうにおそくまでうすれ行く焔火をいじりながら、窓越に窓の中をもれて來る數百燈の灯を眺めた。彼は背い電燈の光にふるへる唇を靜かにうごかしながらリンゴをむいてゐた手を力なげに休めながら、つぶやいた。」

「兄貴が二度まで喀血してね―」

その夜はふけた。」

チエホフの短篇集を借て暮の街路をあるいて歸つたその晩であつた牛のよだれが氷結する頃から、長い午後の光りにキセルをなめてゐる國民性を話しながらさびしく笑つてゐた彼の細長い顔だつた。短篇（或る小供の死）を持つて彼をたづねたのは冬の日なたが暖かな或る朝だつた。その内容が感傷的であることが余りに鋭く觸れの中で話いてゐることと等の批評といつしよに凹々の表現に關すると氣分について物語つてくれた。

二人はチヨコレートを囓りながら、總兵府の裏路地をさ迷ふた。短の房やSOOBKTARIOや髪兄發殺の女學生の話が朝鮮の代表風物であることを彼は意味ありさうに語してゐた。」

彼が崇禮門のアアチをはじめて囁つた獨語的な世界とそこに喘いでゐる數多の鮮人を想像したことを口もつぶさに語つた。毎午後は暗くなつたので二人は電車道まで走つた。……

◇

彼が孝子洞に轉居してからはよりしば〳〵彼とあふ機會を惠まれた。二人はあふごと時作に關して父互の境遇を語りながら暮した。二人の作品はA詩誌を通して發表することが出來た。」

二人はシネマへ、彼りよくアカシアのテーブルを囲んで夜露に濡む街燈の光を眺めた。」

◇

彼の心の闇はますます暗くなつてゐることを僕は偶然に發見した。それは他家の兄の病が絶望だといふことと、彼の渡東計畫の挫折が見事に裏ぎられたことである。そして滿四年の渡東生活むなしく再び故鄕に去らねばならなかつた時はすでに彼の兄は他界に旅立いた後だつた。」

◇

それからボクと二人の間には親密、何時も惜別と、生活消息の通信を絶へずに交換することによつて慰められてゐる。」

◇

ところが、ボクは最近彼について歎息すべきである言葉を耳にして驚いてゐるのである。せめてボクだけでもその無實を明かにしたいのである。そしてそれが飽までボクの考へたことに一致してゐる否事實であることを望むのである

たゞ僕がからいふと、そのやうなことを語ることによつて快心の笑みを漏らす世の人々がのろはしくなるばかりである。」

◇

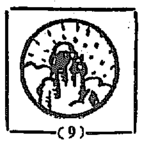
K氏よ、體をすこやかに持たれよ。強い京城に居らるボクの唯一つの言葉であるのだから。」

1928、8、26

京日歌壇（四月集八）　尾上柴舟選

ロすぼめ笑ふ女をにくしと思ふ心惡しき或日の不滿　京城　丘六
あざける如く我の心へひゞき來る石を打つ音二月の或日　同
朝日照るまがきのもとに尾長鳥雪げの水を飲みてつどへり　慈敬鈴
遠山は雨ふるらしも頂に雲のつどひて黒くたむろす　同
いでつける道をあまたの幼子は歩みあやふく行きからてあり　平林きみ子
手ふるれば散りこぼれたり山茶花のかたき莟はつひに開かず　同
ふし床いで小鳥見たまふ母そはのみおものやつれうら寂しもよ　同
旅人の心をもちて別れむと告げつる人の言葉かなしも　澤村眞沙緒
いささかのいさかひをしてしのびつつ夕べの時に夫と語らず　同
寝のまゝに朝のけはひのなりたれば心たのしく夫を起すも　同
この庭は陽ざし足らねばへちま苗細々として土にはへるも　同

碧派の重鎮



（9）

岩淵山與水氏

中村鳥堂氏去つて以來の京城俳壇の碧派の重鎮としてその牛耳を握つてゐる方は何といつても岩淵山與水氏であらう

◇

最近黄金町五丁目に寫眞機の店となつた「カメヤ」寫眞機店に山與水氏を訪れた

◇

碧梧桐先生の触ゆ麻風或は不折、句佛乙字、國友、一碧樓諸先生の題辭、短冊などをかけられた二階に通され山與水氏語る

岡山縣の先生に最も縁因のある岡山縣に生れ中學中退を中途で逃げ出し西國等にて耶馬溪文庫をやつてゐる京城の新興俳人小野蕪山氏の下に起つて三ヶ年間漢學の勉強をやつた。これが明治卅六、七年であつた。この時に東京から『新聲』『文庫』といふ二つの文藝誌が發行され新聲は碧梧桐文庫は鳴雪先生が選をしてゐたのでこれに投稿をやつたのがそも〳〵俳壇に入つた第一歩

◇

間もなく小倉の騎兵隊にはいつて後八幡の製鐵所にゆき、岡山の尺風原古立氏とドンクリ會を起こした、この時俳行脚に來た碧梧桐先生に會つて新傾向の話を聞かされ全く共鳴してしまつた。」

◇

子規先生が現れて發句を俳句とふ名稱にかえて今までの發句の弊害を指摘された點にその効果はあつたがしかし五十歩百歩であつたらう、けれども明治初年と中年とにおける他の文藝即ち小説を初め種々な文藝にいちじるしい進歩の跡が見られるが俳句におよんでは矢張り境地において舊套を脱することが出來なかつた、この時に玉島で自選句集を一羽觀、碧也氏等により發行されたのに接近して我意を得た。」

◇

その後碧梧桐の騰擢された層雲、海紅、三昧などに投稿して今日に至つたが、朝鮮にきたのは今から二十年位前であつたが明治四十三、四年頃に中村鳥堂、故松崎月池、松田萍雨、故三好禾孝郎氏等と京城俳壇を作り、その後山崎鵬飛氏が編輯に當たつて半島文藝を發刊し又或時は『われ等の俳句』となつたりして大正十三年かに碧師を迎へて今日の『層雲』を發行するやうになつたと自分の俳壇と會の經過を語つた山與水氏はひとくたり語り終ると必ず蛙のやうな輕い聲で笑つてよい感を與へる」

◇

俳句について何れも我田引水的な議論をして泥合戰に終つてゐるが私は何時もこれ等の連中を見て面白さが過ぎてさびしく感ぜられるといふのは何もさう排他主義でなくともよろしいでないか、自分で滿足してゐれば、即ち自分がそれによつて詩的藝術に滿足が出來ると思つてゐるものを攻撃し……それよりも自分の進むべき途に精進してほしいと氏の態度の全貌をこの一言で現して相變らず愉快氣に笑つてゐる。」

◇

最後に本業の菊物は何時出來つたのかといへば笑つて氏はいや私は菜屋をやつてゐるが葉茄は少しも知らないこの店は或る事情の下に引受けて經營だけをやつてゐるのだと普通職工なりあがりの主人でないことをほのめかして又笑つてゐる。」

◇

しかして一言私の雅號は出生地の耶馬溪に因つて『山と水』即ち山與水からいふてと笑つた、戸外に出て仰ぐ秋の空の星の輝さに驚いた（記者は山與水氏）（鶴仙）

會報

さすかた歌會

さすかた社恒例の龍山野遊歌會は廿三日向島西大正園で開催。出席者三十名。當日歌詞の詠草左の如し。（久保田記）

○月形としをちぎれ雲走りつくして靜かなる空に冴えたり上弦の月　岡部　烈子
○大江のにごれる水にゆたけくも波たてにつゝ潮さしのぼる　住田　君子
○うつろなる我が心にも響くなり秋てふことをこほろぎの鳴く　河野　みさほ
○幼き日我が病みたりし頃どもをしみ〳〵と母は語り給へり　増田　二郎
○薔薇の花眞白に咲けるこの夕うら若き君のみ靈送るも　加藤　渓
○さくさくと林檎を喰むや歯にしみてほのけき味は秋たつらしも　佐川　信一
○こゝに來よと醉へるがまゝの戯言に醉はぬ少女の寄り來りたり　吉中　衣左無
○園日はくれなゐ深き雁來紅の花に及びて暮たけにけり　鋼谷　勝二
○たまさかの休み日今日を樂はむと心はあはれぬれて來にけり　上田　緑
○この國き田の面に一人幼子のほうとして鳥追ひて居り　岡本　民雄
○山峡にかゝりたる時吹く風はつめたき雨を交へて居りき（車中）　久保田　光
○坂道を登りて庭にいりにけり先づ目につくは葉鷄頭の紅　松岡　政一
○汽車おりてはげしき雨に降られにき傘持ちて來ぬ人を憎むも　藤田　輝彦
○いまこむと時雨降る野に立ちいでて消抜きつつ我が待つものを

采果氏歡迎句會

……京城木町句會……

御手洗の水に爭りし野分哉　采果
野分すや声狭の中に灯る舟　左人
野分止むと虫鳴く花圃たらに見　姚賓
引水の音たてゝゐぬ萩の宿　巖
山萩や丘の上なる殉職碑　玉影
散る萩の園に入る徑かな　流東
川口に小舟漂ふ野分かな　虚城
謡打つ野分の月を背かひに　牛涎
牛買ひて戻る山酒野分かな　丈仙
佃出つる月靜かなり萩の宿　芳郎
枯蔓をはづす男や秋の蝶　湯路
日の窓に羽根たゝみ居る秋の蝶　春峰

釜山盟楠會（辞人報）

虫の音に思ひ入りけり捨煙草　紫峰
蟲の音の廻く簷下や水明り　殘月
山の井の野菊うつして日に澄める　旭南
秋風や前庭掴ぜて馬鼻　龍生
並ぶ甕の何れの陰で鳴く蟲ぞ　たかし
宵闇河移り住みたる蕎麥館る　白茴
秋風や築樹れの音の聞き遠　田津子
草影の靜けさ蟲の鳴き見る　二睨朗
蟲聲と獨り聴る子がいとほしく　辟人

落壺句會（咸山智盛選）

待宵や釣瓶の音に堤に充つゝ　麥穂
待宵やれなき濁にイめり　疎石
待つ宵や寧保お杉す大醫院　千里
寒與臧野菊徑を圓自ぐに　水茶
石階に一屯して小望月　青風

辰ノ句會（京城　是仙選）

籬根に鈴虫かなで初めたる　醉秋
前かけの年鑑に並べけり　耳泉
鈴虫や岐阜提灯のうす明り　宇外
宮相撲小兵根強く勝ちに鳧　三州
山家宿年賦の風味哉　波山
番外は人氣相撲の仕切かな　宵軒
土の手に松茸の香の握り鳧　是仙

銀杏明楠會（來宮報）

旅すれば見知らぬ小島初紅葉　北雷
村紅葉に鳴く鵯や寒さ思ふ　白峰
村紅葉低うわら屋に霧浮きて　松女
初紅葉ひたくと船濟いで居る　來宮
初紅葉流れの宵の朝寒　喜佐女
照りはゆる紅葉おとして風すゞし　友子
赤いく紅葉の空の雲行きに　京仙
山は日當り早くも濃紅葉　山來
霧透す・またく紅葉燃えてゐる　宵火
木樵の路ありぬ路の濃紅葉　鳴潮
單衣吹く風冷ちなる初紅葉　峡二
砂含む野風吹き來し初紅葉　秀女
雨通し紅葉細道急ぐ身は　納木

玉溪句會（海州桂仙報）

秋雨や宿揚けて待つ渡守　枝柳
秋雨や片明りせる首陽山　淸風
踊きし嶺に靜かなり秋の雨　風來
母一人機織る音や秋の雨　天山
地に踊る蜻蛉殴りし秋の雨　星光
秋雨や草だらけなる城の跡　南水
入江濁り灯遠く秋の雨　竹雨
葉がくれに刻む色やあかかまき　物心
秋雨や机の上のきりぎりす　談水
秋雨の玄海灘を渡りけり　古城
ぬかるみの道行絶えぬ秋の雨　梁村
病床に夜の昏闘けり秋の雨　靈木
秋雨や文字あらたまる道標碑　笑平
街の夜の冷える句帖や秋の雨　碧城
遠山の霞む姿や秋の雨　蛙鳴
末なりの南瓜汚れし秋の雨　樵仙
秋雨や身を細らせて鷄歸る　牛山

學藝界

◇横瀬靜山氏（俳人）鐵線全通祝賀會に參列歸途京城に立寄り居山へ。
◇吉田牛山氏（俳人）海州より入城中の所退城
◇大野米知男氏（俳人）靜山より一日入城即日退城。
◇鈴木來宮氏（俳人）黄海道へ出張中歸任。」
◇カリタコ、十二月號課題砧（五句）碑寺洞選　夜長（五句）課骨選扇俳句（雜詠三句）三宅淸三郎選雜詠（十句以內）淸原拐寳選締切十月五日屆所木浦府大和町一丁目五カリタコ發行所
◇井上一帆氏（俳人）二日金堤より入城三日間つる屋に滯在した
◇宵鐘俳句　六日（土曜）市內南米倉町二〇五宵鐘發行所で開催。會費十錢。同好歡迎。」

募るもの

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上劍花坊先生選
俳句　臼田亞浪先生選

各、題は定めず、一人五句又は五首迄、用紙は半紙を用ふること、封皮には種別を明記すること

締切　十月卅一日

會報　學藝部選

意外!!驚嘆!!

目下豫約募集中の「大日本史」は

一旦之を發表するや、

朝野の名士を始め、四方八方より日々山なす賞讃激勵の辭!

創業以來未だ嘗て斯の如く

光榮と歡喜とを感じたことはない

「斯の如き日本第一の寶典は、之を讀むと讀まざるとを問はず必ず我國の全家庭に備へなければならぬものである。」とさへ識者から推奬と同情とを寄せられ、書店の如きも特別の好意を以て東奔西走、熱烈勸誘、眞に感激の外はない

日々注文殺到!!意外な申込!!

出版業者として彌々平素の所信誤りなく、更に左の確信を抱くに至つた。

▲何としても世の中のためになるものでなければならない
▲何としても名著でなければならない。
▲何としても編輯から發行に至る迄の一切が、誠! 熱! 力! でなければならない。
▲出來得るだけ世の爲人の爲にと云ふ點から出發するのでなければならない。
▲よいものには必ず味方が出來る。――等々

小社愈々之を宣傳し、廣く國內に頒布を圖る所以でありますと切に滿天下憂國の士の御同情に縋り、この良書の普及に御俠援御勸誘あらんことを。

大日本雄辯會　敬白

德川家藏版『大日本史』豫約募集

■原本　三百九十七卷
■合本　菊判十七册
■特價　三十五圓
■締切　十月十日

▲史記列傳八册、志表八册、索引一册、全十七册
▲菊判函入、裝幀高雅壯麗、製本堅牢
▲豫約會員のみに頒つ
▲代金は一時拂とし、分拂ひはお斷り申します。
▲特價三十五圓の外、東京市內一圓一錢、內地三圓台灣樺太六圓七十錢、滿鮮九圓二十五錢――の送料を申受けます。（但し書店申込は此限にあらず）
▲配本は十月下旬より毎月二册乃至四册とし、昭和四年二月に終る豫定
▲申込は書店が便利です。本社へ直接申込は振替を御利用下さい。――尙內容說明書は各地書店にあります。

◎横山大觀畫伯裝幀執筆

東京本郷駒込坂下
振替東京三九〇三
大日本雄辯會

映寫幕の女王に血をひく名種 ミス・テインの此頃

その後のワン君（1）

「昨秋本紙はワン君の紹介をしたことがあります。これは、その後のワン君紹介です。」

◇

總督府醫院技師三井榮長氏が時に一人娘とも子さんより可愛がられるミス、テインはこの三月に生れたばかりの愛らしいドイツ種のワン嬢、スクリーンの上に素晴らしい活躍振を示してゐる天晴れ名スターの、かのリン、テイン、テインと同腹。」

◇

ミス、テインの祖父ジョンは背島からはるぐ渡鮮し三井物産支店長街井氏宅に買はれたのが今から殆ど十年前の事、ジョンはこゝで嫁を貰つて女の子を生み、ミスジョンと名づけ、この愛娘のために聟子を迎へた、ミッセス、ジョンは又幾月かの後はらむ…胎内に宿したのがこのきりようよしのミス、テインである

◇

歐洲の大天地を戰亂の渦にまき込んだ西暦一千九百十五年の大戰爭、その當時におけるドイツ軍用犬の活躍は、毒ガスに惱む兵士を導き、或は忍び寄つた敵の伏兵を發見し猛然と飛びかゝり味方の危急を救ひ、又砲彈彈雨の中をくぐつて傳令の役目を果す、等々。すでに世人の知らる所である

◇

この流れをくんだミス、テインをある、三井家に買はれるや、ミス、テインの指導役をおほせつかつた、同家に寄宿する師範學校演習科生三宅喜久雄君が一度教ふればそれを習得し、二度目には完全にこれをやつてのける

◇

とも子さんと町に買物に出れば、その歸途には必ずその口には風呂敷包がくはへられて、しかも一滴のつばもこれにはつけない……といつた天性利發なワン嬢

ミス、テイン、このごろの一日の生活のスケジュールを覗さば

◇

まづ朝は五時頃起床、ワンと一聲吠へて先生たる喜久雄君をおこす、廣い庭園で喜久雄君からマッサージをうけ、それから軟球を使つての運動が開始される、運動時間卅分の後樂しい朝の食卓にむかふ、お茶碗二杯分の飯と大皿に山もりされた鷄骨に舌鼓を打ちながら

◇

まだ一匹で外に出しては物騷だといふ所から喜久雄君の學校中は裏の犬小屋につながれて『籠の鳥』といつた形、しかしミステインは不平一つも洩らさずたまには呑ん氣にコクリ／＼と居眠をすることもある

◇

午後三時ミス、テインだけの先生の口笛をきけば尾をふつてこれを迎へる、午後四時半小屋から解放され、それからは庭園で自由な運動開始、午後六時頃夕飯、それも終ると先生に伴はれ南山へ散策、近頃は道もだいぶ分にわかつたと見えいつも先生よりは一足さきにかけり出す、就眠は大抵九時半頃、といつたきはめて規則だつた生活である

◇

ミステインの手柄話を今の所さして語る事はないといふ、だが天來が由緒ある血統のワン嬢だきつと今に何かありますよ』とはいふとも子さんの言葉に期待をかけよう、（寫眞はとも子さんとミステイーン君）

近づく秋の大祭に 街には早や囃鳴物

神宮大祭をきつかけとして 御大典奉祝の序曲

祭りの秋が近づいて來た、昨年一年は御諒闇の憂愁に、秋もの寂しくすぎたが、本年は國をあげての喜びである

御大典の 盛儀があり、この外に朝鮮神宮、京城神社の秋祭りも、二年振の賑やかさで行はれて、街々は祭りのざわめきに賑しさをみせるであらう、祭りの秋は十六日京城神社の宵祭りの太鼓の音に呼び出される、今日この頃の町には山車の太鼓の練習が見られる

十六日が 宵祭り、十七日本祭、十八日御旅所祭でこの夜毎は祭りの紅提灯に綴ひの火が動き、各町洞揃ひの山車、神輿が、くり出され變裝した三味線の一隊など、町をねつて、京城一帯がにぎやかな祭り日をみせる、朝鮮の守護神である神宮の例祭は十七日行はれる、午前九時半大勳裝、政總監の人々が參拜し、勅使の參向あつて

崇嚴なる 式となる、李王家、李鍵公家御使も參進され奏樂裡に儀式を終る午後一時からは神前で李王職雅樂部員の雅樂が奏がある、朝鮮神宮競技大會は朝鮮體育協會主催の下に全鮮の選手の參加によつて京城運動場に十三日から行はれ

十七日は 最終日、授賞の式がある、祭りの賑ひに、地方の人々の入城も多く、これをあてこんで、本町筋、鐘路筋の商店の大安賣も美しい店頭裝飾と共に評判であらう、十一月に入れば、御大典の佳き日も近く、十日には

第一廣場 で官民合同奉祝式が行はれ、同日京都御所紫宸殿で田中首相の發聲で聖壽の萬歲を三唱する時刻に、府はモーターサイレンで一般に報知し、各工場官廳の汽笛も、その時を報じて、府民一齊に、どこにあるをとはず京都の方向に敬禮する事となつてゐる、

この日に は府內各小學校專門學校學生女學生の提灯行列があり、又、祝賀の百一發を煙花によつて打あげるはず、十一日から十四日だけ除いて十七日まで、毎夜各四百發の煙火を打ちあげ十五日夜は府內中等學校生徒の提灯行列を行ひ、十七日夜は官民合同の

大提灯行列で街を **火の海と** してしまふ、十七日の神宮前廣場では府主催の祝賀宴が開かれ、花バス、花電車が練りする、府廳前廣場には賑々しく假裝行列が繰り出し、各町洞の催しである『にわか』『角力』『假裝行列』などこの秋は賑々しくたけるであらう

大元帥陛下 大演習地へ

三日朝原宿御發輦 仙臺に向はせらる

【東京電話】來る六日から岩手縣下を中心として行はれる陸軍特別大演習に大元帥陛下には親しく御統監のため四日朝八時原宿驛御發輦仙臺に向はせられた、同夜は同市偕行社に御一泊の上五日朝より盛岡へ御駐蹕六日から親しく將兵をみそなはせられるはずである

高松宮樣 近く御來鮮

練習艦隊と共に 十三日頃仁川御入港

小林中將の指揮する出雲、八雲の練習艦隊は豫定を變更して十月三日横須賀に入港した、同艦隊は南洋から山口縣德山に入港のはずであつたが横須賀に直航し横須賀から德山に向ふことに變更されたので今後の日程に數日の變更を來すことになつた、出雲には海軍中尉の御資格で高松宮殿下が御乘艦遊ばされ殿下御乘艦の上横須賀から德山、鎭海、仁川、大連、旅順等を御巡航の御豫定で十月六日德山出港七日鎭海入港、十一日同港出港仁川に向ひ、仁川には十三日入港、十七日仁川發大連に向はせられる御豫定であつたが横須賀に入港した關係で同日程延期され、まだ確定した譯ではないが鎭海入港は十一日頃となり十五日同港出帆十七日仁川入港、廿一日仁川出帆の豫定になる模樣であるひは四日間延期のため各港の停泊日數を短縮されるかも知れず、その御消息は本府から目下海軍省に照會中である、本府では高松宮殿下御來鮮を機とし、なるべく朝鮮の風物を御覽に入れるため鎭海停泊中は馬山、釜山へ仁川停泊中は京城並に郊外へ御案內申す計畫を樹て目下海軍省および宮內省と打合せ中である、なほ京城においては山梨總督が殿下を主賓に龍山の總督官邸に盛大な歡迎晚餐會を催すことになつてゐる

龍山署の巡査が 列車中で佩劍を盜まる

各署に手配捜査に努む 犯人の見當付かず

四日朝の出來事である龍山署勤務某巡査が大田驛より京城驛まで乘車中何者かの爲に佩劍を竊取されたといふ奇怪な事件が突發した、同署では一切の就寢を避け各署に手配犯人を嚴探中であるが一說では市中でぬすまれたとの噂もあり、今の處被害場所は明瞭に知るを得ないが何分人もあらうに警官の佩劍を竊取したことゝてこの裏面にどんな事情が潜んでゐるか非常な興味で見られてゐる

朝鮮の歷史も 適宜に織込む

本府の編輯課で 歷史教科書の改訂

大馬力でやつてゐる本府編輯課の教科書改訂には事務進捗と共に幾多の問題が現れ當局はこれが解決に相當頭を惱ましてゐる、現に歷史編纂にあたつては現在普通學校および高等普通學校等朝鮮人子弟の教育機關において使用してゐる歷史教科書は文部省において發行してゐる小學校教科書又は文部省發行の教科書を基本としてこれに小量の朝鮮關係事項を織り込んだ程度であるから歷史教科書の改訂にあたつては成べく朝鮮の歷史を加味させかつまた日鮮融合の趣旨なども十分徹底させ、併合前の朝鮮民衆の生活と併合後の生活が如何に裕福にかつ安穩になつたかを明かにすることにする模樣である

また歷史教科書に明治大帝を初め歷代天皇の御肖像を挿繪として入れることは考慮を要するのでこれは若その御威風を示す必要があれば學校に掛圖を用意して置いて

赤坂離宮で 御披露の宴

各皇族を御招待 秩父宮樣の御主催で

【東京電話】御新婚の秩父宮殿下には四日午後七時から赤坂離宮において各皇族殿下並にドイツ大使ゾルフ博士以下各國大公使同夫人等を御招きになり御披露の宴を催されるはずである

人氣は力軍に

ヤ軍は負傷者が多く 力軍優勢と見らる

【ニューヨーク三日發電】四日よりヤンキース、スタヂヤムにて開始される世界野球選手權爭奪試合の審判者及びバッテリーは本日左の如く決定した

（一戰）マクゴワン（二戰）ピゴー、ファーマン（三戰）パッテリー、カーヂナルス軍シャーデル、ウイルソン、ヤンキース軍ホイト、ベンゴー

而して賭けの割合は力軍二、ヤ軍一で依然カーヂナルスは優勢とみられてゐるが過般來のペナンド戰で負傷したヤンキース正投手ペノツクは既に負傷も癒へ出場可能との風說ありこれに反して同じくヤンキースのコムスは絕對出場不可能と傳へられてゐるので賭けの割合も始終動いてゐる、尙ほコムスに代つてヤンキースのセンターをつとめるダースは本日の練習で餘りに疲れきつてゐるし、一塁のゲーリックも去る一日の試合で頭部に負傷し、シリース戰には出場不可能の非實なども見へてヤンキース軍に對する人氣に非常に影響してゐる

天道教幹部 檢束さる

平北の兩刑事活動

平北道警察部刑事課刑事、金兩刑事は三日朝入城北部方面に活動してゐたが同夜宮井洞二三番地天道教幹部金庚成（五三）方を襲ひ同人を檢束した上多數の證據書類を押收して四日朝臨任したが事件の內容は極祕に附されてゐるが統治に關するものらしい

それで生徒に教へるやうに改めるの必要があらうといはれてゐる

恩賞の光榮に浴する者 朝鮮では約廿五名

賞勳局でそれ〴〵調査中

【東京電話】御大典に際しかしこき邊りより恩賞の光榮に浴する功勞者竝に節婦の詮衡につき朝鮮總督、關東長官、樺太、南洋廳長官等は夫れ〴〵賞勳局に提出した、內閣は直に賞勳局に送附し調査中で二十日頃決定のはずであるが今回表彰される總數は五十六、七名で內譯は朝鮮約二十五名臺灣十二名關東廳約十名樺太各五、六名南洋廳三、四名となる模樣である

百七十名は無期停學 十八名は退學處分

學校側で斷乎たる處分に出づ 大邱高普の盟休事件

【大邱特電】校長排斥その他十ケ條を要求して盟休を斷行した大邱高普二、三年生徒に對し學校當局では斷乎たる處置をとり百七十二名に無期停學、十八名に退學處分をなし一段落をつげたことは既報の通りであるがその後學校では一日も早く授業を開始すべく父兄に對し四日朝までに生徒同伴登校の通知を發したが同日正午までに登校した者、二年廿名三年四十名にして內十名は學生要求を撤し復學を許され殘り五十余名も訓戒の後復校せしむるはずで或は五日あたりから授業開始出來るであらうが盟休生徒では未だ盟休して登校する者は現在より餘り多くならずとたかをくゝつてゐるやうである、學校側では四日中に何等申出での無い者に對しては更に斷乎たる處分をとり退學處分に附する肚らしくこゝ一兩日中には解決するものと見られてゐる

五十萬ドルの 阿片密輸未遂

沒收の上罰金卅萬ドル

【ニューヨーク三日發】當地に入港せるダラー會社定期船アレシデントヘリソン號に五十萬ドルに上る阿片が隱藏されてゐるが稅關官憲の手に押收され密輸未遂のかどを以つて三十萬ドルの罰金をいひ渡された

優良酒の表彰

八日京城府で

京城府では府內に販賣せる酒類すべての鑑査を行つてゐたが近く審査完了をみるので、八日午後二時府廳において報告式を舉行し、優良酒の表彰を行ふ事となつた

アルバニア國王が 伊國皇女へ求婚

エマヌエル陛下は反對

【チラナ（アルバニア王國）發電】最近アルバニア共和國がアルバニア王國に變り同時に大統領アーメブド、ゾグ氏が王位に即いて「ゾグ三世陛下」と改まつたことは周知の事實であるがその即位に關して新聞デタラメでもなさそうな色氣のある噂が傳へられてゐる。といふのはさきに同共和國國民議會が國體變更を決議した後ゾグ氏に即位を奏請したがゾグ氏はよろこんでこれを引うけながら即位式が一日延ばしに延ばされたことでその理由としてゾグ氏はイタリーの皇女ギオヴアンナ姫に對して結婚を申込みその返事を待つて即位する考へであたからだといふことである。ギオヴアンナ姫といへば才色兼備のほまれ高くかつてはイタリーにおける室の勝者デ。ビネドーとの婚約の噂すら傳へられた程の才氣と美貌に打込んだ爲でもあらうがそれ以外にさすが卅四歳の壯年で大統領から國王にこぎつけるだけあつてゾグ氏はナカ〳〵の政略家である處からギオヴアンナと結婚すればイタリーを味方に引入れ自分の國王としての地位を一層強固にする事が出來ると信じた爲であるといはれてゐる、この結婚について伊國首相ムツソリニ氏も賛成してゐるが肝腎の姫の父君に在すエマヌエル陛下が反對してゐるとの事だから問題の解決は聊か困難に思はれる。その裏面の理由はゾグ氏が回教徒だから大事な娘を邪教徒にやれぬといふにあるが此に混入つた事情がありさうに思はれぬでもない。そして又ゾグ氏が結婚政略でイタリーの後援を頼むといつたやり口に對してアルバニア國內でも大分不滿の聲があることは確實である

農林省比較審查
甲級・優秀 第一位
インターナショナル石油發動機
一、二、三、六、十、十五、二十馬力用
日本總代理店 在庫豐富
泰明商會京城出張所
京城府黃金町一丁目一八

十二萬圓を 冥途のみやげ

寶の持腐れに終つた ◇…慾張り爺さんの最後

【パリ發聯合】フランスはオーヴイーヌの山深い一寒村に貧乏なぢいさんが住んでゐた。全くの獨ぼつちで粗末な家は風雨數十年を閱して月漏る荒屋となつてゐた。衣服は破れてよごれ放題髭面みじめな姿してあつたから時には附近に住む慈悲深い村人がぢいさんを見舞つてその經歷をたづねる事もあるがぢいさんは絕對に口を緘して自分の過去については一切人に語らなかつた。そこで人々は多分ぢいさんが昔裕福にやつてゐたのが不意のわざはひから

零落 したものと思ひ込み施し物をするやうになり爺さんは村人の同情にすがつて明日をも知れない生命を繋いでゐたのである。處がこの爺さん去月中頃病氣で道路に倒れてゐたのを村人が發見して病院に送つた。危篤に陷つた處から唯一の身寄である妹を呼び寄せた。妹といつても爺さんが九十一歳だからもう七十三歳の婆さんである。爺さんは衣物を脫がせずそのまゝ葬つてくれと頼んだ。處が妹は兄の死體を棺に納めた後何となく氣拙ひで堪まらず兄は多少の財産を所藏してゐると思ふからしらべて貰ひたいとその筋に願ひ出でたそこで公證人立會の上

棺を 開き衣服を脫がせて見ると驚くべし公債や銀行紙幣で十二萬圓といふ莫大な財産を腹中に潜ませ込んでゐた。このぢいさん文字通り寶の持くされで生前に一錢も使はず冥途のミヤゲに棺おけの中まで持込んだワケである

大西洋 定期航空

試驗飛行成功

【フリードリヒスハーフエン三日發電】大西洋定期航空開始の目的でイギリスまで試驗飛行を行つたドイツ新飛行船ツエツペリンハク號は本日午後五時半當地に歸還した右往復時間は三十四時間一十五分航程三千キロメートルに達し當地住民はこの成功に歡喜にみちてゐる。

京城名物
文化まんぢう
大和軒

秋の大祭 近まる

本町署からの注意

三日京城本町警察署では來る十六日より十八日に至る朝鮮神宮および京城神社祭禮當日における獻燈門、國旗門、その他の余興物等につき左記の如き制限をなした

一、獻燈門及國旗門
高サ、提灯下端又は國旗交叉點より地上迄三間以上
巾、車馬道全幅
但し電車道は軌道を除きたる車馬道全幅とし其他にありては道路の全幅とす

二、屋臺其他植物
高サ十尺以內（但し地上より頂點迄とす、御輿の如きは人の身長を含む）
巾 六尺以內
長サ 十二尺以內

なほ本町署に願ひ出で許可は本月十二日までゞある

教育映畫公開

六日に試寫

朝鮮教育映畫協會では今回大日本教育映畫協會から配給された「歐洲文化の跡を訪ねて」と題する映畫を京城を封切りとして全鮮各地で公開する事となり、六日午後七時半から各學校その他の教育關係者を招待して南大門小學校で試寫會を催す事となつた、同映畫は後藤新平子の渡歐の際、撮影せしめたもので地理、歷史教育上貴重のものである

濱口熊嶽師

行者濱口熊嶽師は過般來城、目下旭町の長崎屋旅館に滯在中であるが、一般の施術に應じて居る

府の義捐金

京城府扱ひの北鮮水害義捐金は發表以來一般の同情盛なるものあり締切以後においても各地よりぞくぞく申込み來るの狀況にあるので府では該取扱期限を十月廿日まで延期することとなつたちなみに締切以後における義捐金は小計千九百八十七圓九十二錢で累計一萬六千八百六十圓四十八錢に達した府では災害地の實情に鑑み可成取急での申込を希望してゐる

ア選手來朝

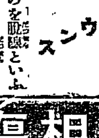
【東京電報】來る十三、四日兩日行はれる國際水上競技大會に出場する長距離の超人アルネボルグ君は今朝九時五十分東京驛着列車で入京した

城大豫科の 運動會

十九日に

京城帝國大學豫科では十九日午前九時より同校々庭において第四回陸上運動會を開催する競技種目はトラック並にフキルドに數種選手競爭等の外全各中等學校メドレーリレーも參加し、又、城大豫科名物たる余興も學生獨特の面白さに一千余種を加へて盛大に舉行する。

アナウンス



▲常勤を逃したのを職務といふのに不思議はないが、脫線もしないバスを呼びとめ▲ミメうるはしいバスガールと見るや、お客の迷惑もかまはずに、既に醉へる勤務の時間に音樂を求めやうとする脫線警官があるから堪まらない▲それは鐘路通りのある派出所の巡査だが、彼は口笛をもうけて運轉手に文句をいつてゐる間にも絕えず秋波をバスガールに送り、下劣なる音樂をそこに求める▲それればかりでなく派出所前を通過する電車に美形を發見しやうものなら▲いきなり飛び乘つて隣席にたちより、變な目つきで騷しい振舞をするといふ▲これが度かさなつてこの頃では大評判だ▲交通事故にも困るが、その事故を取締るお巡りさんに事故が出來ては府民も堪まらない。

債券相場

此相場は仲値ですから、實際の賣買値は十圓券十五錢、五十圓券十錢上下で有ります
此相場 本月十七日迄
●印 來月くじ

債券	回別	仲値	抽籤月
五千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五百圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
百圓附	一回	[illegible]	[illegible]
三千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千五百圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日本勸業證券株式會社
東京日比谷（日本勸業銀行構內） 振替東京一一八番 電話銀座二四三五一八
九州支店 福岡市博多下呉服町 振替福岡九五五〇番

小券の買時
利廻高騰せり、お求めは今、投資應御相談

債券擔保金融
小券擔保で至極簡易に金融いたします、日歩は千圓以上二錢一厘、千圓未滿二錢二厘、百圓以下卅圓一圓に付八厘です、御利用あれ

京日案內

玉突 臺中古玉突臺器物あり 破格の値段にて賣却す 京城永樂町二丁目 電本三三九五 上山ろくろ工場

恩給 立替は日歩安く手數有無共御相談に應ず 許可保管共 仁川府宮町二十三番地 小倉利八 電話四〇二番

配達 人入用 普通學校卒業 年齡二十歳以上 身元確實なる者本人直接來談あれ 京城東小門外 平山牧場

弟子 入用 身體壯健にして府內に保證人を要す 委細面談本人來院あれ 京城明治町三越裏 京城美容院 院主 屋敷コト

金庫 竹內製第一號中古品 二個至急賣たし 電話本局二四九一番 岡

賣地 京城中林洞（京城驛前）五九〇坪 仁川港町二丁目 電話本局二三四六九一番 神岡

笠嶋 居所知らせ 話いたし 高七郎

干拓 代行 〇工事請負設計 申請手續及附帶業務 三十萬圓以上百圓以內 實任 資本相談 松面江頭 干拓部

毛皮 なめし並に仕立 鳥獸剝製 米國製捕獸器 販賣 京城府太平通二丁目 電本二〇六五番 宮元商行

毛糸 いろ〳〵取揃ひました御用命を願ひます 見本御申込次第 京城本町二丁目 ちゝぶや毛糸部

恩給 御利用の方は是非一度御來店を 現金即時立替 江州屋本店 電本二九一番

黑燒 類は何でも 各種黑燒 小松商會

大島 紬直接販賣 大島紬の特製品

古本 御賣却の節は一報次第參上高價買入 京城本町二丁目 電本一九五番 群書堂書店

恩給 低利金融 京城府若草町百六番地 西村 元

產院 お産は安心

金牌受領
本椿香油
髮を黒く長くす
本舗大阪西區靱中通一 三宅

エスペラント講座
時代は刻々進歩す。世界共通のエスペラント語は最早現代人の常識語となつた、即刻本講座について學ばれよ！ 毎週日曜發行、四ケ月完了 會費月五十錢、內容見本進呈
名古屋市中區若羽町四 エスペラント語研究社

日本自動車學校
フオード新スター・新シボレー其他各車の實習と理想的設備を見よ 公認 募集 東京、蒲田町、ハガキにて申込次第學則案內書八十頁を無代呈上

確實勉強
メリヤス 毛オーバ シヨール 手袋 靴下 帽子 雜貨
營業者に相場表進呈
卸賣見本陳列
現金卸問屋
名古屋市本町通
白善商店
大賣印メリヤス發賣元

小說 **明石將軍**（161）
白石實三作　多田毅三畫

科學的偵戰

明治初年を一人でやつてのけたといふ川上操六大將は、日本における諜報機關の創始者といはれてゐる。川上大將は、多く部外の諜者を操縱した。日本娘子軍の密偵は、大將の方針に負ふところが多いのである。が、一方からいへば、わが果敢なる天草少女らは、別に命じもされないのに、われから進んで、祖國のために、軍部上の研究資料を供給したのである。

一八七〇年、普佛戰爭當時において、ドイツがフランスに向けて放つた軍事探偵の數實に二萬人。その二萬人は、ドイツ參謀本部のリストルのぼつてゐたもので、實際はもつと〳〵多かつたであらう。實に二萬人の軍事探偵は、假面をかぶつて、變裝して、敵國內に入り込んだ。今日、各國參謀本部にその記錄が殘つてゐるのである。

つた……。』

『恐るべきは、ドイツの探偵だ』ヴェルダンの要塞司令も、さういふ恐怖觀念には常に襲はれてゐた。だからこそ、かの女探偵の秘密がばれるにおよんで、眼の色を變へて、騷ぎ立てたのであつた。要塞內は上を下への大騷ぎとなつた。

『從卒が姿をかくした。犯人はまだあるかも知れない』

要塞に嚴査した結果、も一人の馬丁の行動が怪しいといふことになつて、眼をつけて呼出して來た。

が、容易に實を吐かない。』

『そんなはずはない。あいつはたしかに女探偵と知りあひだ。女探偵のつかまつた日も、そわ〳〵してゐて、落ちつかなかつた』

疑ひはます〳〵ふかまつて來る。

當時プロシヤにおけるわが川上大將たり兒玉大將たる人はモルトケであつたが、數千人のスパイは實に大宰相ビスマルクに直屬してゐたのである。鐵血を以て歐洲を統御しようとかゝつたビスマルクは、さかんにスパイを使つたものである。

その探偵頭は、スチーベルといふ男であつた。彼は自身まづ變裝して、フランスに入り込み、或はパリの大官に接近し、政治家に取り入つた。のちには、フランスの將軍パウルの給仕に住み込んだ。さうとは知らぬパウル將軍が、使としてプロシヤ軍の本營に容した。降伏談判に出迎へた一人の敵者は、探偵であつた。それぱかりか、パウルに附從つてゐる給仕自身が探偵のスチーベル自身なのだから、たまらない。

フランス政府の命令は、パウル自身が知るよりも先に、スチーベルにもれて、時々刻々にビスマルクの耳にはいつてしまつたのである。

とりあへず、營倉に打込んでおいて、馬丁小屋へは、司令をはじめ、將校一同が、探索に出かけた。

けれど何一つ怪しいものはない。證據となる手がゝりはない。一同は失望して一まづ引あげようとした。

そこへ、明石が、ぶらりとやつて來た。

『司令殿、何も手がゝりがないさうですね?』

『はあ、たしかに怪しいとは思ふのですが、何分證據がありませんので……』

『おや、こゝにあるのは、何でせう?』

明石は、ふと傍の紙屑籠に眼をとめた。籠はひつくり返されて、紙屑があたりに散らばつてゐる。

『いや、それは廣告のビラです。藥屋のカタログです』一人の將校がそばから口をはさんだ『よく調べてみましたが、別に怪しいものはないやうです』

『さうでせうか』

明石は、足下に散つた一枚の紙きれを取りあげた。なるほど、青い地紙へ、白く藥品の名前がすりだしてあるだけである。

明石は、じいつとそれを見つめてゐた。そして、しわをのばしながらいつた。

『司令殿、この紙こそ秘密通信です。一見何の不思議もないカタログが、假面を以て照すときは、別の文字があらはれてくるのです。あなたは、ドイツの科學が、どれほど軍事方面にまで應用されてゐるのに、お氣がつかれませんか……!』

通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ琴三味線 以上各種規則書呈す（郵券二錢） 福岡市中島一七 大日本家庭音樂會

朝鮮物產 京城本町 朝鮮館 局三八

えびす足袋 本紙七二六

紙函 京城黃金町 島田へ

新らしい出版物

▼時事（一〇九集）東京市外千駄ケ谷町原宿八五共社五十錢
▼鄉土（十月）文藝雜誌（長野縣北佐久郡大里村大字西原九三六の二共社二十五錢）
▼新經濟（九號）無盡の研究（藤記外一氏）人造絹絲に關する考査（池田谷五郎氏）酒造業の現狀合同策（三木河一氏）其他（朝鮮總督府財務局內朝鮮財務協會非賣品）
▼朝鮮遞信協會雜誌（九月）京城光化門通遞信局內朝鮮遞信協會五十錢
▼朝鮮醫學會雜誌（九號）京城帝國大學醫學部附屬病院內朝鮮醫學會五十錢
▼朝鮮銀行統計月報（六月分）朝鮮銀行非賣品
▼日本政報（一三三號）名古屋市西區本重町二ノ八共社十五錢
▼時（九月）時宣傳誌 東京市麴町區櫻田町九〇時の宣傳の會非賣品
▼農業統計書（昭和二年度）黃海道非賣品
▼法律新聞（一五八號）東京市麴町區有樂町一ノ一共社二十錢
▼教育時論（一五七號）東京市麴町區三番町六三開發社十八錢▲朝鮮釀造協會雜誌（九號）京城明治町二ノ八七朝鮮釀造協會五十錢▲忠淸南道報（九〇）忠淸南道一ケ月六十五錢▲ミツワ月報（四七號）東京市下谷區二長町五一共社非賣品
▼師友（十月）東京市外高圓寺七四七教育師友社三十五錢
▼婦人畫報（十月）龜井實氏作『明るき日の物語』を原色版で刷り出しグラフイクは例の通り多數取揃へ、特別讀物には『結婚媒介』『我等のテナー藤原義江氏と前宮下醫學博士夫人の戀愛批判』其他がある。文藝には西條八十氏の詩、鐵兵、徑一氏の長篇小說の續稿等（東京市京橋區銀座町一東京社八十錢）▲淨瑠璃世界（二九八號）京都市下京區口千本東入岡町八八ノ一二其社

◇近世生理學史論（醫學博士）故人となつた著者は實驗醫學の研究と社會生理學研究と醫學史研究との三方面に志したが氏の醫學史に對する態度は從來の型を破つて東洋醫學の基地に立つて世界醫學史を批判したものである。而して一新生面を開いたものである。上記三樣の研究は生理學の體系を得るもので著者は一方に西洋哲學に精しく他方に生理學を中心とした醫學史の大體を求めやうとした。本書はその間の備忘錄とも做すべく著者が志した大體識の一端が窺はれる（京都市河原町二條ビル入文堂院一圓五十錢）

◇社會思想全集（第卅一卷）本書はピヨトル、クロポトキンの學術論文を輯めたもので『倫理學―起源と發達』は平林初之輔、時岡理一兩氏の共譯『無政府主義者の道德』は室伏高信氏の譯『サンヂカリズムとアナーキズム』『コムミユニズムとアナーキズム』『ハーバート・スペンサー―その哲學』及び『正義と道德』の四篇は麻布濱氏の譯述に成る。『倫理學』は名著『相互扶助論』の姉妹篇でクロポトキンの思想系統がこれで大成されたものである。從來ク氏の著書翻本には誤字が多くて隨分讀み難かつたが此度の翻譯はそれが少く、讀むものは非常に助かる。クロポトキンの思想研究で從來色々問題が惹起された、帝大の『經濟研究』の創刊號が矢張り此の事で世を騷がした。兎に角左樣に此思想家の思想が日本では容れられないらしい。（東京市麴町區下六番町一〇平凡社豫約價一圓）

讀者らん

▲玄關生國外皆々樣ラヂオ呼び出し符號につきいろ〳〵詳しく御教示くださいまして有がたう存じました御かげでよい參考になりました厚く御禮申上げます（山里の田舍者）▲COMKはハルビンです朝鮮と一時間の差違がありますから十一時すぎまで放送をやります（三球便）▲TY生殿、三球生殿京城できこへます外國の放送はJQAK（三九五米）大連JQAK（三九五米）大連OKRC（三三五米）上海COMK（四一〇米）奉天RKZO（四五六米）哈爾濱COHB（四四五米）ハルビン位であります、問題の奉天は午後十時頃まで支那語でCOMK、フオンテン、ムーセンデン……とやつてゐますそれが終ると英語でCOMKムクデン……といひます、最後洋樂はレコードであります。（無線ラヂオ）▲持地エイ子樣京城のそ十二時すぎまでやります（ミクニ）ガモボにもつと〳〵ドイツの話をきかしてやつて下さい（國彥生）▲平壤無線の外國放送に屢々しくはりだしてあるメートル實施宣傳ポスターに『十グラムは六匁四分十五グラムは四匁』と書きだしてあるが一覽してもすぐ知れることの誤ひを早々しく公衆に宣傳する頭の惡さとそれを無關心で見て居る平壤府民とは好一對のメートル宣傳のエピソートではないでせうか（沙里院代言人）▲廿八日の方につゞる高非高雲先生の住所は京城府大和町三ノ四一です（花子）▲去る二十九日（土）京城運動場當日於寶座に芥川龍之介著（支那遊記）をお忘れになられた方は當校に保管して有ますから何卒取りにお出で下さいませ（京商係）▲耕地整理研究會雜誌第八十六號（八月號）お忘れになられた方、御預りしてありますからおついでの節にお出で下さい。（本町大阪屋號書店）▲四十二の運命の女醫御椰嫁ぎしませう 當方家族中年 夫婦二人です（電本七九）▲京城黃金町におられた吉見藥劑師の御住所を御存じの方は本らんまで御しらせ下さいませんか私の大恩人であります（恩を受けたる者）▲京城は朝鮮統治研究所があるさうですが御存じの方は住所を御知らせ下さい（TM）▲黃金町六丁目西尾四郎氏宅にあり（係り）▲無名生諸氏（蓮榮）御存知の方は本欄にて御教示下被度候（釜山太田生）京城府西大門町四丁目松根東將城方（係）▲五十歲の女身體壯健身もと確實な受け人あり無類なしミシン裁縫に經驗ありどなた樣か留守番に使つてください（姓名在社）

演藝案內

浪花館　當ル拾月三日午後六時より 東京落語界の重鎮 武田奨三 來城二十週年記念興行 **三遊亭遊三一行** 來る

中央館　マキノ　東京新ばし名妓 本吉家の愛子、吉奴、小菊子 特別出演 早稻田大學出身 文學藝妓 他拾數名美人 總出演　四日封切 新感覺派の二大名畫 **南海のアロマ** 全九卷　**旗本五人男** 前後篇十四卷

喜樂館　十月二日より特選名畫大興行 ◇日活ニュース（一卷） ◇戀路の鏡（一卷） ◇日活時代劇 **丸橋忠彌** 十卷　◇**二人の女** 八卷

大正館　**おい三太夫** 六卷　**白帆は翻る** 九卷

京龍館　**義に鳴る虎徹**　**彼を繞る五人の女** 全十四卷

東亞倶樂部　**野情** 九卷　**ライン悲愴曲** 十二卷

各種天幕 雨覆日除 カタログ 品 寢臺 便器 夜具入 脚布製品一式 京城本町三丁目 旭テント商行

耳鼻咽喉科專門 坂井醫院 入院御隨意 醫學博士 坂井清 診察時間 午前九時より午後三時まで 京城南大門通日本生命ビルデング 電話本局二一四七

魚釣具 投網 朝鮮水產共進會銅牌受領 朝鮮副業共進會銀牌受領 京城永樂町二丁目 吉備商會 電話本局二三一四番 振替京城四八一八番

急告 官報の人蔘エキス「蔘精」御買上の節は、赤い丸函入簡の御紋章 總督府專賣局封緘に御注意を乞ふ 京城 貴生堂

鶴は良い酒にホントン
誠鶴 一升瓶詰
一本お買上の御方に 花王石鹼一個進呈 自昭和三年九月廿日 至同 年十一月廿日
宮內省御買上の光榮に浴す
仁川 深見釀造場 電話二四八

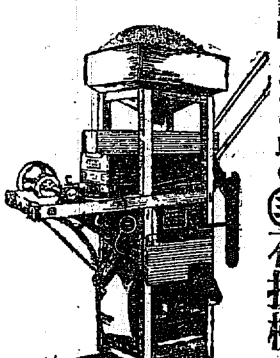
事務に疲れた時 荒川ノーシン 元氣を回復す
をたつたーぷくのんでごらん 頭の疲労を補ひ忽ち元氣を回復すゴツウなどのむと三四分でオルノーシンの時長

クラブ化粧品
クラブ化粧品堂ビル專賣品（堂級クラブ化粧品）は代表的國產優良化粧品の眞價を推奬宣傳し以て輸入防止輸出促進の目的を達成し一面聯盟組織の下に特定販賣制度に依り公正値段を以て發賣致居候

代表的國產優良品

種別	種別
クラブ固煉白粉	クラブ美身クリーム
クラブ煉白粉	クラブつぼみ
クラブ水白粉	クラブ化粧水
クラブ粉白粉	クラブ乳液
クラブ紙白粉	クラブゼリー
クラブ白粉錠	クラブ香油
クラブタルカン	クラブ美髮用ポマード
クラブ粉齒磨	クラブブリアンチン
クラブ水齒磨	クラブキニーネ
クラブ洗粉	クラブオードコロン

輸入防止輸出促進

此良機にして此光榮あり
專賣特許

（型錄進呈）
カドタ、ヨシダ式石拔機 石油發動機代理店
陸海軍御用達 釜山府大倉町二丁目 ㊂滿留產商會 電話長一一七九番
龍山練兵町二二三 京城出張所 電話龍山長一〇五三番
甘言を避けて事實を取れ 滿鮮二千臺を突破する好評嘖々たる此の㊂石拔機を!!

ヘルメス ウヰスキー
香ひがノーブル 味ひソフトー 醉ひがゼントル

藥種賣藥卸專業 月刊時價表及賣藥掛圖表進呈 釜山辨天町一丁目 合資會社 大黑南海堂

仁川出帆 尼ケ崎汽船 ●釜山、木浦、阪神 十月八日 ●秀吉丸 釜山、木浦、阪神 十月十四日 ●伏見丸 釜山、木浦、阪神 十月十日 ●百合丸 釜山、木浦、阪神 十月五日 ●神代丸 釜山、木浦、阪神 十月四日 尼崎汽船部朝鮮汽船會社代理店 高杉回漕部 仁川海岸町（電話五九番）

大阪商船株式會社 ●神戶大阪行（釜山木浦經由） 滿州丸 九月三十日 遼東丸 十月二日 山城丸 十月四日 大智丸 十月八日 ●名古屋、淸水、東京行 ●大連行 朝陽丸 十月一日 ●長崎、鹿兒島、三角行 東丸 十月十四日 ●淸津、雄基行 元山出帆 釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 新高丸 十月三日 內地各港出帆主要航路 ●臺灣行毎月一回●南洋行毎月一回●南米行毎月一回●北米行毎月二回●濠洲行毎月一回●孟買行毎月一回●歐洲行隔月一回●阿弗利加行毎月一回 大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇、二一一番 京城代理店國際運送株式會社支店 電話一〇七、一五九番 仁川本町一丁目 原田組 仁川港町六 電話七一番、一四三番

仁川出帆 山下汽船 川崎汽船 ●阪神 第一大發丸 月 日 ●名古屋、淸水、東京 月 日 ●阪神 東裕丸 月 日 ●尼ケ崎、神戶、大阪 十月三日 協同海運株式會社 電話長八二七番 八〇六

朝鮮汽船仁川出帆 ○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、敦賀、伏木、新潟（臨時）函館、小樽、秋、坊、宮津、舞鶴、新舞鶴、大迫、境、濱田、伯岡、釧路、根室 ○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信裝置アリ 大連天津直行（大連汽船大連航路） 仁川發 ○大阪、長崎、白玉丸 十月三日 十月廿六日 ●樺太行 裏日本北海道（經由） 鎭南浦發 長成丸 十月三日 大成丸 十月十七日 平壤丸 十月十四日 仁川發 日鮮商船株式會社 代理店 ○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ 朝鮮郵船株式會社出張所 電話五八五番 仁川代理店本町四ノ二 日鮮商運株式會社 電話五〇一〇八番 京城代理店 國際運輸株式會社支店 鎭南浦代理店日鮮商運出張所

森信汽船仁川出帆 ▲江華島行（毎日出帆）▲長安行▲唐津行▲大山行▲牙山行 各沿岸行帆船積荷取扱 貨物ハ仁川驛前（電話一大三番）本社營業部取扱 出帆定期表は申越次第御送附 森信汽船株式會社

○朝鮮郵船 ○金剛山探勝航路開始 咸北丸 自五月十六日至十月十五日 元山發 毎日午前九時 長箭發 毎日午後二時半 元山着 毎日午後九時半
○仁川出帆（代理店內國通運支店） 東京行 金剛山丸 十月一〇日 大阪行 常照丸 十月六日 長崎三角鹿兒島行 國南丸 十月二四日 木浦行 昌原丸 十月一一日 海州行 櫻井丸 十月偶日 大連青島行 會寧丸 十月一四日 鎭南浦大連行 平安丸 十月二四日 南浦大連行 南海丸 十月一八日
○木浦出帆（代理店山野回漕店） 東京行 金剛山丸 十月二日 大阪行 常照丸 十月八日 濟州島行 統營丸 十月一六日 多島海行 統營丸 十月一一日 仁川行 昌原丸 十月二六日 釜山上海行 平安丸 十月二八日
○釜山出帆（取扱店大池回漕部） 東京北鮮行 金剛山丸 十月一四日 東京西鮮行 長白山丸 十月一五日 大阪西鮮行 常照丸 十月一〇日 大阪北鮮行 櫻島丸 十月一〇日 長崎三角鹿兒島行 國南丸 十月七日 大阪（釜山）行 咸鏡丸 十月一一日 北鮮行 春川丸 十月二六日 上海行 平安丸 十月一〇日 江原道行 新興丸 十月一〇日 濟州島行 雄基丸 十月八日 宇品大阪行 立神丸 十月九日 淸津元山直行 立神丸 十月一八日
○元山出帆（代理國際通運支店） 東京行 白山丸 十月一三日 大阪行 淸津丸 十月一七日 大阪行 櫻島丸 十月八日 浦鹽直行 釜山丸 十月一九日 江原道行 新盛州丸 十月一一日 敦賀行 白頭山丸 十月一一日 元山淸津浦鹽行 慶止丸 月 日 雄基行 春川丸 十月一九日

●日本郵船出帆 ▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配船致シ船類ノ都合ヲ取計ヒ居候 歐洲行 宮崎丸 十月八日 乘港行 さいべりや丸 十月十一日 濠洲行 安藝丸 十月九日 朝鮮郵船出帆（代理店金山回漕店） ●木浦行（急行） 毎日前十二時 ●馬山行 毎日後一時 ●統營行（急行） 毎日前九時 ●浦項行 各港寄港 毎日後十一時 ●方魚津行 各港寄港 毎日前十時 ●蔚山行 各港寄港 隔日後十時 京城南大門通 朝鮮郵船株式會社 電話本局一四一九、五九、四一九 釜山支店 大倉町 仁川出張所 海岸通 內國通運 電話長一三八八番

仁川汽船各沿岸出帆 ●海州行 江華、甲串、龍湖經由 隔日出帆 ●延安行 甲串、鐵山經由 ●仙岩行 ●徳積島行 ●唐津行 ●海州行 ●石浦行 ●馬山行 各沿岸行汽船、帆船貨物取扱 仁川府港町（電話三一番） 仁川汽船株式會社 海岸町事務所（電話一〇五八番）